【皇紀二千五百九十二年】 昭和七年一月二十四日 THE KEIJO NIPPO (日曜日) (第三種郵便物認可) 第八千六百七十七號

京城日報
夕刊 一月廿三日(土)
京城府太平通一丁目 京城日報社

京電の利益一部配當
電氣瓦斯料金の値下
その他府民の利益に立脚して
府營代行案聲明さる

電氣府營代行起草委員は既報の如く昨廿一日夜松本道知事を訪問、代行案の内容を説明今後の盡力方を懇請したが、今廿二日午後一時賛成廿九議員の名を以て左記聲明書を發表した。これに對し松本知事、山木總局長の措置並に相手方の京電の態度が注目されてゐる

聲明書

電氣瓦斯事業府營意見書は昨年八月府會に於て可決せられ、爾來着々準備を進め成案を見るに至つたが昨年十二月十七日政務總監は突如として此の際朝鮮に於ける電氣事業統制上配電事業は民營を可とする旨聲明書を發表し、繼いで道知事は府尹に對し公營不許可見込の通牒を發し、府尹は府會に公營認可申請案の上程を見合さる旨の言明を爲すに至つた、爾來吾人は懇談を重ねること十數回、當局に折衝すること數回、遂に今日の情勢に於ては此の際公營實現不可能なることを確めた。茲に於てか從來或は公營を絶叫し、或は調査の結果を俟つた吾人は共にその進展を阻止せらるゝの已むなきに至つた。然りと雖吾人は素より府民の利益に立脚して居るもので此場合

適當なる對策を

講ずるに非ざれば永久に不利益なる結果を招來するの虞ありと認め、個別協議の結果左記代案を當局に要望し、その實現を期するため邁進するを最善の方策なりと確信するに至つた。尤も此の間一部議員にかては依然として公營案を主張するあり、又瓦斯事業と電車經營とは當局より公營を不可とする何等の聲明なきものなれば、之が公營實現を期せんとするにある。而代案は府會にかて公營意見の決議を取消した後に論ずるを至當とする說等あり、然しながら公營案は到底これが達成の見込なき情勢に在ること前述の如く、また瓦斯電車の經營のみを分離するにかては多大なる協定資本を要する割合に利益の伴はないことは内地主要都市の實績に徴し明であるのみならず、時勢の進展に伴ひ益々經營難を豫想されるので單獨經營とする價値を認め難く、而して當局の

統治方針に依り

吾人の意に反して實現不能となつた公營意見書に對しその取消のため屢々府會開會の必要あるを認めず、遂に一部議員との意見の開陳を來たし全議員の一致を見るに至らなかつたことは吾人の遺憾とする所である

一、京電本店の京城移轉
二、京電增資株の公募及京城府の優先引受權
三、京城府に對し京電の利益一部の配當
四、電氣瓦斯料金の値下
五、京城府に對し京電別途積立金の寄附
六、郊外電車線區間制撤廢
七、京電次期營業許可年限の制限並年限滿了後買收條件の附加
八、京城府が株主となりたる場合の重役推薦權
九、京城府に對し京電本社移轉に伴ふ國庫增收の一部補助

馬場部、白石巖、金思演、石森久彌、大梅健司、李丰復、吳述燦、劉承復、近藤林次郎、波多江千代藏、菅錦治、增田三穗、松本清次郎、塚崎榮作、洪必求、尹宗植、金鍋晉、秋山眞次、森井與一郎、杉市郎平、曾我勉、習諸彌七、森安敬輔、朴時明、山中大吉、肥塚正太、藤田嘉與、中村邦一、大村百藏

不祥事件 報告の御儀

【東京電話】二十二日午前十時から宮中賢所皇靈殿神殿において、去る八日櫻田門外における不祥事件の報告の御儀が行はれた、この日皇族御總代として秩父宮殿下の御參列を初め閑院宮以下勅任待遇以上總代として一木宮相、前田商相參列し祭典は奏樂裡に御扉を開き、神饌を供し九條掌典長恭々しく不祥事件に際して 玉體の御安泰にわたらせられたるを報告し、御加護を祈り奉る告祭詞を奏上した後無田侍從 陛下の御代拜を奉仕し 秩父宮殿下を始め奉り參列者一同の拜禮あり同十一時無事祭典を終へさせられた

武勳輝く朝鮮軍
混成○○旅團の交代は三四月頃
永く現狀の儘に置けぬが 討伐一段落後に

【東京電話】朝鮮軍より滿洲に出動し武勳輝く混成○○旅團を永く現狀の儘に置くことは朝鮮軍の特性に合致せぬので、能ふ限り速かに内地師團と交代せしむることは軍部中央部の既に企圖する處であるが

一、目下實行しつゝある兵賊討伐は從前の正規軍に對する軍事行動よりも一層困難なので、皆目不馴れの部隊では徒らに損害を多くし而も効果少いこと

一、朝鮮部隊と交代して出動すべき内地部隊の初年兵は本月十日入營したものであるため、右任務に就かしむることは殆ど不可能であること

等の事情に因り早急の交代は至難であつて、結局右交代は初年兵の第一期教育が完了し、匪賊討伐の一段階に達すべく豫想される三月末若くは四月初めの交代と確定されて居る。たほ右朝鮮部隊と交代して出動すべき内地部隊は第○師團及第○師團の師團司令部以下で、之等は現地にかて既に出動してゐる第○師團部隊と合同する筈である

認識不足の政府 まだ熱が足らぬ
滿洲問題に眞劍であれと 軍部では憂慮す

【東京電話】關東軍の軍事行動は一段落に近し今や軍部よりも政府の活動時代に移つてゐるので、軍部では在野時代頻りに積極論を高唱しつゝあつた政友會内閣の態度に對し多大の關心を持つてゐたが現内閣成立以來今日迄接觸して來たところに依れば

◇現内閣は徒らに對滿積極政策を唱へてゐるが、實質的には前内閣よりも却つて認識味薄弱なるのみならず、何等今後に對する見るべき對策を有してゐない

◇滿洲建設に對する認識も甚だ薄弱である

となし政黨政派の如何は因より軍部の論ずる限りではないが、現内閣にして時局の重大性に顧み國家百年の大計の爲め眞劍に當らねば、却つて時局の解決を困難ならしめ、日滿兩國の關係を惡化せしむるのみであらうと、内心非常に憂慮してゐる

上海事件奏上 左近司次官參内

【東京電話】大角海相は二十一日來靜岡縣引籠中であるため左近司次官は海相代理として二十三日午前十一時參内 天皇陛下に拜謁仰付られ南京政府の政情及上海日支衝突事件につき奏上同十一時三十分退下した

宇垣總督溫陽へ 面會を一切避けて 專ら靜養に努める

宇垣總督は東上中に健康を損ねたれが療養のため既報の如く今廿三日午前十時矢野氏夫妻を伴ひ溫陽溫泉に赴いたが四五日間滯在の筈である、尚同溫泉に滯在中は一切の面會を避け專ら靜養に努めると

上海の風雲益々急
自衞手段を執るのみ と……市長に期限附最後的要求

【上海二十二日發電】日蓮宗僧侶に對する暴行事件及び抗日團體に對する支那側の措置に關し、我總領事館は本日請訓に對する政府の回訓が到着したので、海軍側とも打合せた結果、いよく上海市長吳鐵城氏の南京よりの歸着をまち、二十二日を期して支那側に期限付の最後的要求をなすことに決した、右は我方數次の警告にも拘らず支那側が何等實質的取締の誠意を示さず、よつて頻發した事件は支那側が全責任を負ふべきこと當然の理であるとし、本事件に對して上海市長は陳謝して抗日會反日會の諸團體を解散すべきことを嚴重に要求し若しも滿足なる回答が得られねば日本側は必要と認める自衞手段を執る外なしと通告するにある

反日會を解散せよ
責任は總べて支那側にあり 村井總領事の强硬なる聲明

【上海廿二日發電】村井總領事は本省よりの回訓に接した後二十二日午後八時十分左の聲明を發した

民國日報の不敬事件、日蓮宗僧侶傷害事件の他無數支那側の暴行は反日會の策に依る侮日心の發露で、支那當局は今次の不都合なる事件の總ての責任を負ふべき筈である。故に反日會解散につき予は嚴重抗議し、若し滿足なる回答なき時は必要と認むる自衞手段に出ることゝなつた

大事な點に毫も觸れぬ 吳市長の公文回答 總領事更に嚴重警告

【上海廿二日發電】上海市長吳鐵城は廿二日午後村井總領事に對し不敬記事事件に對する公文回答を通達したが、右に依れば抗議の第一『市長は陳謝を致すべし』第二『責任者の處分』は遺憾の意を表す、第三『謝罪文掲載の件』は新聞に一ケ月に亘り掲載を以て諒とされたいと申込んで來たもので、日蓮宗僧侶暴行事件に就いては何等言及してゐないので、村井總領事は本省の訓令に基き更に嚴重なる警告を發することゝなつた

通牒期限打合

【上海廿二日發電】村井總領事は廿二日午後七時本省よりの回訓に接するや直ちに鹽澤第一遣外艦隊司令官と會見して最後的通牒に關すべき期限に付き打合せを行つた

不景氣が祟つて 立候補が少からう
勸進元の内務省の觀測では 前回より減じて八百名内外

【東京電話】總選擧期日は二十二日官報を以て二月二十日執行の旨公布され、いよく普選第二回總選擧の幕は茲に切つて落され、政戰は全國的に展開されたが、立候補届出は既に各地に於て陸々とあり、内務省警保局の豫想では締切の十三日までには八百名内外に止まるものと見てゐる。第一回普選當時の立候補者は九百六十五名第二回は稍減じて八百四十名であつたが、今回は不景氣に依る資金調達難で一層其數を減ずるものとの見込みである

匪賊殲滅を期し 一齊に進擊 室○團司令部は溝帮子に移動す

【錦州廿三日發電】匪賊大掃蕩の爲め室○團司令部は本朝十時錦州より溝帮子に移動した。昨日來行動を開始した嘉村旅團は一部隊を以て北票以東溝帮子以西の匪賊を、一部隊を以て溝帮子以東盤山以西に蟠踞する匪賊を營口方面の室○團麾下の部隊と挾擊の作戰に出で、又打虎山より西進せる村井旅團は打虎山溝帮子一帶に蟠踞する匪賊を嘉村旅團と呼應して挾擊すべく、遼西の我軍は我飛行隊と協力して今朝來一齊に匪賊殲滅のため進擊を開始した

血染の聯隊旗を 先頭に意氣天を衝く 室○團麾下の將士

【奉天廿三日發電】室○團麾下の錦州入城以來掃蕩を續けた室○團は此の大討伐完了を待つて奉天に凱旋する筈で、麾下嘉村○團狼路○團の村井○團、多門○團の討伐隊は二十三日朝來遼西に依然蟠踞狀態を極めてゐる匪賊の討伐を開始したが、右討伐は約十日間に亘つて行はれるもので暴虐の限りを盡しつゝある遼西一帶の匪賊は一名も殘さず全部殲滅し皇軍の武威を示し、支那住民の安住を得せしめんとするもの勇士○○○○は此の最後の戰鬪に最後の武勳を立てんものと勇躍して血染の聯隊旗を先頭に猛烈な進擊を開始してをり、室○團長又自ら馬を溝帮子に進めて全軍を指揮し、皇軍の意氣まさに遼西の天地を呑むの概を示してゐる

中等學校教科書 二月から値下げ
◇◇平均九分當りに◇◇ 林學務局長語る

本府學務局においてはかねて中等學校教科書の値下げを計畫中であつたが此度内地における値下げに追隨して斷行することゝなり來る二月一日より實施することゝなつた、右に就き林學務局長は語る

本府編纂教科用圖書の定價の値下げに就いては既に世間周知の如く昭和四年二月同五年二月同六年二月の三回に涉り普通學校兒童用全部に對して之を行つたが、未だ中等教育教科用圖書に對しては之を及ぼさなかつた。然るに昭和七年度から内地において中等教育教科用圖書の定價を値下げすることになつたので、本府においても此情勢に鑑みて一月二十五日官報告示の通り本府編纂の中等教育教科書全部に對して定價の値下げを實行することゝした。而して今回は二種二冊に對し四錢宛、十種三十三冊に對し五錢宛、四種十冊に對し六錢宛の値下とし七年度豫約部數から推算して値下總額は約四千二百圓となり、定價に對する値下歩合は平均約九分に當つてゐる、猶右定價の値下は昭和七年二月一日より之を實施するのであるから同日以後は奧付に舊定價を記載したものでも改正定價に依つて販賣することになつてゐる此の點に關しては販賣人は勿論購買者に於ても特に注意せられたい參考の爲新舊定價を對照すると左の通りである

書名	舊定價	改正定價
修身書 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
同 卷五	[illegible]	[illegible]
中等教育國文讀本 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
新編高等國語讀本 卷七	[illegible]	[illegible]
同 卷八	[illegible]	[illegible]
同 卷九	[illegible]	[illegible]
同 卷十	[illegible]	[illegible]
中等教育漢文讀本 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
同 卷五	[illegible]	[illegible]
新編高等朝鮮語及漢文讀本 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]

京日春秋

◇遊ぶ湯の町は多い。加賀の山中、山代兩溫泉などは、眞の夜中に現はれる所のシシを退治ないと、待遇は餘り香ばしくない。片山津溫泉なども營業停止を申し付けないとお客ではないかの如き取扱ひである。

◇山中溫泉は溪流に沿ふた峽中のいゝ溫泉だ。湯の町であると同時に九谷燒の町でもある。町は狹くて自動車は通れないが、隣から隣へ溫泉宿が列んでゐて町其のものが見るからに湯の町らしい。昨年四月花の頃、筆者は櫻井忠溫君と一緒に、そこの吉野屋に泊つたが、ざんざめいてゐる土地柄にしては、靜かで居心地のいゝ宿だつた。湯の祭の當日だつたせゐもあらうが、町は賑やつてゐたが、其の後一ケ月程してから、失火のため山中溫泉八百戸は鳥有に歸した。此の頃はバラックか假建築で、相變らずシシ退治が繰返されてゐるであらう。

◇信州を訪づれて靜かな溫泉を見出した筆者は、今期宇垣總督一行の訪づれて行かれた溫陽溫泉にもあこがれを持つてゐるがまだ訪づれる機會を惠まれてゐない。筆者が京城入りをして間もない折であつたので、樣子はとんと不明であつたが、年末の休みから年首にかけて、京城の名士が相當溫陽入りをしてゐるらしい。京城に近く地の利を占めてゐるのは溫陽の强みである。

◇のんきな父さんで知られた、漫畫家の麻生豐君が最近筆者に書を寄せて、朝鮮の溫泉と金剛山を訪づれたいといつてゐる。彼れも其の内にやつて來て、溫陽と京日とを往して、讀者に見ゆるであらう。同君の櫻井君も同じ希望を筆者に洩らしてゐる。雪も消え、氷も解ける頃ともなつたら、同君も朝鮮を訪づれて湯の宿を巡ぐることであらう。

◇熊とアイヌと溫泉は北海道の名物であるが、殊にそこの溫泉には景物ともに優ぐれたものが多い。函館の郊外にある湯の川は遊ぶ湯であつて、其の向の人でないと失望する。定山溪はいゝ。層雲峽は更にいゝ。旭川から十七里も離れた山奧の溪谷の中にあるから、風光は申分なく、廣く此の地を世に紹介したのは故大町桂月老であつた。筆者は閑を得たらもう一度訪問したいと考へてゐる。去年の五月、これも花の頃、層雲峽を訪づれ、湯ぶねのへりに腰かけて、雜談中、合作した句を、今、ゆくりなくも懷ひ浮かべた。

花を追ふて雲にあひけり層雲峽。

◇合作の相棒は出溫櫻井君である。外に俳人がゐなければ、天下の名吟であらう。過日宿城園問の主人に、枯れ枝のやうな櫻を指さして、花咲く頃をたづねたら、五月との答へであつた。層雲峽では五月の末が花の盛りである。

鐵函皮の支那側抗議 秘書長發表す

【上海二十二日發電】上海市政府秘書長は本日日本の抗議に對し左の如く發表した

日本僧侶の被害及日本青年の三友工場襲擊事件は別個の問題として處置すべく、村井總領事よりの抗議要求四項中、市長よりすべきも、第一乃至第三項については考慮するも、第四項の反日團體取締要求に對しては排日業運動に關し市政府としては法律の限り制裁の法なし。若し不法行爲あれば當然嚴重所置すと回答した。日本青年の暴學に對しては市政府より二十二日午後三時村井總領事に書面を以て抗議し左の如く要求した

一、總領事は市長に謝罪の意を表すること
二、速かに犯人を捕縛し放火殺人の罪で嚴重處分すること
三、被害者には夫れぐ賠償すること
但し金額は後日決定する
四、將來同樣事件の發生せぬ事を保證すること

書名	舊定價	改正定價
同 卷四	[illegible]	[illegible]
同 卷五	[illegible]	[illegible]
女子高等修身書 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
新編女子高等國語讀本 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
同 卷六	[illegible]	[illegible]
同 卷七	[illegible]	[illegible]
同 卷八	[illegible]	[illegible]
女子高等朝鮮語讀本 卷一	[illegible]	[illegible]
同 卷二	[illegible]	[illegible]
同 卷三	[illegible]	[illegible]
同 卷四	[illegible]	[illegible]
日本口語法及文法教科書	[illegible]	[illegible]
日本地理教科書	[illegible]	[illegible]
普通作物教科書全	[illegible]	[illegible]
特用作物教科書全	[illegible]	[illegible]
蔬菜園藝教科書全	[illegible]	[illegible]
速修漢語讀本	[illegible]	[illegible]
朝鮮語法及會話書全	[illegible]	[illegible]

反對決議 解散要求に 反日運動全國的に及ぶ形勢

【上海廿二日發電】支那人市民大會は二十二日午後開かれ日本の反日會解散要求に絕對反對同時に日本人の態度に政府は抗議せよと決議し更に反日會は全國的規模なる反日運動を開始すべく形勢惡化の兆あり

重光公使即時歸任に決す

【東京電話】上海事件の善後措置に關し芳澤外相は二十一日に引つゞき二十二日も村井上海總領事に訓電したが、上海の事態が今後更に惡化するに於ては目下上京中の重光駐支公使に對し即時歸任せしむるに決定した

一日も早く新國家を 官民共に熱望 中野副領事談

哈爾賓總領事館中野高一氏は廿三日午前九時四十分京城驛着にて入城一泊の上廿四日午前十時京城驛發歸東の筈であるが氏は最近のハルビンについて語る

一哈爾賓は例の露支人衝突事件で一時は非常な危險に曝されたが之ももとく支那側の無法から起つたことで今は漸時平穏に歸しつゝある。黑龍江省も馬占山の改心に依つて北滿の險惡な空氣は緩和されて來た。そして官民共に一日も早く新國家の基礎が確立せんことを熱望してゐるやうだ

神宮參拜(廿二日付)總數二九〇名▲内譯内地人二七一名▲朝鮮人一九名▲團體參拜三五名▲龍山步兵第七十八聯隊▲龍山騎兵第廿八聯隊二三名▲前年度總數二二一名

人

◇朝鮮外事課長 在滿同胞救濟打合せのため東上中であるが廿七日歸任の豫定
◇武者鍊三氏(京電專務)廿三日朝京城驛出發東上
◇向井忠氏(朝銀大阪支店支配人)二月十日頃赴任
◇吉村倍次氏(朝鮮火災保險部長)腸チフスの疑ひで二十二日旭町小林病院へ入院加療中
◇戶島兩次郎氏(京城商工組合聯合會長)滿洲旅行中廿四日歸城の豫定
◇中野金次郎氏(通運社長)微恙のため廿二日夜出發を一兩日延げす由
◇濱崎喜三郎氏(大邱米穀取引所理事長)▲韓翼東氏(石理事)
◇白石宗城氏(朝鮮窒素常務)▲辻秋九氏(江原道產業課長)廿三日朝入城山本旅館へ▲工藤雄氏(石技師)▲久保田殿氏(石水産課長)▲大石武夫氏(石技師)廿三日朝入城天眞樓へ
◇山本犀藏氏(遞信局長)要務を帶び二十三日夜東上

航空往來

出發(廿三日)小島純一氏(福岡へ)中島宗一氏(同)相川米太郎氏(同)
到着(廿三日)市岸耕一氏(大連より)同夫人(同)中島宗一氏(同)相川米太郎氏(同)高和渡藏氏(同)中務春之丞氏(同)

あすの天氣(24)

豫報 晴一時曇
昨日最低零下 [illegible]
今日正午 [illegible]

高氣壓は北支那から朝鮮に擴り支那方面の氣壓配置は不安定である南鮮は曇りその他は天氣はよく氣溫は昨朝より稍々下つた明日は天氣がよく少し寒くなる

茂平次兇狀 本日休載

結核性解熱劑
エルボン
解熱・防腐・殺菌作用顯著・結核菌の繁殖を防ぎ肺自ら治癒の力を生ぜしむ本劑は又感冒・流感・腸チフス熱其他傳染性疾患發熱の適劑たり
(錠劑・末)
御注意 模倣品

神經疾患の根元的治療劑
「チバ」フイチン
總て神經系疾患に根元的治療作用を營む又身體虛弱・精力減退・病後回復期等に適用し短時日の應用により顯著なる作用を自覺し得らる劑
(錠劑・粉末)

騒がした大盗團 廿五日に送局する
左奈田は窃盗詐欺横領等々 共犯者城台は窃盗

【平壌特電】鮮銀平壌支店金庫破り大盗團は引續き平壌署で取調べ中だが、二十三日は午前十一時半から吉川署長自ら主犯佐奈田甚吉を取調べつゝあり、多分廿五日送局される事になるであらう。共犯城台五夫が金を預けてゐた幸町公設市場酒商の息子岡重敏(二一)は引續き平壌署で取調べの結果、情を知り金を預つて城台を平壌府君松町の自宅に隠まひ贓品金一千四百圓を預かつてゐたと判つた。なほ一味の罪名は主犯佐奈田甚吉は窃盗有價證券僞造印鑑盗用詐欺横領、共犯城台五夫(二三)は窃盗外四名は贓物運搬寄蔵の罪名である

事件發覺の端緒
金廻りのよい左奈田 解雇行員城台から

【平壌特電】大盗事件犯人檢擧の端緒は金に困つてゐた左奈田が急に金廻りがよくなつたと、銀行を解雇された將十六名の内城台が怪しく姿を晦ましてゐた等により捜査の結果、これを檢擧するに至つたものである

友人を取調中 城台を泊らせた
情を知つてゐたか

【平壌】既報鮮銀平壌支店大盗事件の犯人の一人城台五男を泊らせた平壌府幸町公設市場下駄商大方商店岡良太郎長男重敏(二一)は君松町二の自宅から平壌署へ連行され廿二日平壌署で何事か取調べを受けてゐるが同人は五男の友人で十九日城台が重敏を訪ひ泊めてくれといふので之れを宿泊せしめ城台から風呂敷に包んだ現金千四百圓を預けられ廿日城台が同家で取押さへられ後刻このことが解つたもの、情を知つて之れを預かつたか否かが問題となつてゐる(平壌)

組合金を横領か
主犯左奈田に嫌疑

【平壌發】主犯佐奈田甚吉は三年前船橋町貧民救濟組合書記を勤めてゐたが當時組合の金を横領費消した嫌疑もあると傳へられてゐるが右に就て某人組の小林理事さんは語る
以前何か問題もあつたやうですがその事は最早片附いてゐるやうに思つてゐますが私共には詳しく解りません

不良自動車
本町署の點檢

本町署保安係では廿二日午後八時から一時間京城驛前、黄金町一、黄金町四丁目の三箇所で往來する自動車の點檢を行つた所、百五十九臺の自動車中二十六臺の不完全な車體あり、運轉手には厳重な注意を加へた

飛躍 木部さん
平壌に根據を

【平壌發】訪歐飛行を敢行すべく昨年十京城を出發した處五萬圓の資金調達不調のため歸鮮した半島の生んだ女流飛行家木部しげの孃は航空思想普及の爲め平壌に飛行學校を開設せんと道當局及其他と種々交渉中だが、廿二日來平壌府當局及び大同郡當局を訪ひ陳情方依頼した、場としては飛行第六聯隊附近に學校を設け聯隊の飛行場を借り飛行練習に充てんとするものである

不正な稧を 徹底的に取締る
道保安で整理を急ぐ

◇……一般庶民の金融機關として朝鮮人間に行はれてゐる稧の如く内地人間にも稧なるものがあつて盛んに經濟階級者に利用されてゐるが、最近この稧のうちその方の取締規則に違反する營業同様のものがかなり多くあり、掛金などごまかす不正行爲もある模様なので道保安課で京城府内八十八(西大門十三、東大門九、鍾路二十三、本町二十三、龍山十五)の稧を調べたところ、その大半は怪しいものばかりなのに鑑み今後違反行爲の稧は充分に監督し、認可期限の切れたものは存續を許さないと同時に新たに設けようとするものは一切認可しない手段をとることになつた

◇……大體稧にもいろ〳〵あるが不正行爲の行はれるものは既に當り多額の金を落したものはその後も一員として最後まで掛金をしなければならぬものを、金を得たらその半額を稧に返す代り永久に稧から退く慣習あり、假りに八百圓を落し四百圓を返すとせばこれを稧の基金に繰入するのが當然であるのに、これを幹事などに費消される弊があり、又一人退けば一人加入させるために路傍の通行人を勸誘するなど、これに伴ふ弊害が多いので以後かゝる行爲をドシドシ處罰するといふのである

渾春の 支那兵脱走

【間島發】琿春駐屯の支那兵二十名は去る四日武裝のまゝ脱營し未だに行方不明だが、一般は此の際責任者の言葉などを聞くよりも先づ馬賊に投じたものと見て警戒する事が肝要だと云ふてゐる

首を切られて 何處へ行く
冷淡な仕打を恨む
失業社員の群れ

◇失業者、ルンペンの群が悲痛の聲をあげて居る時朝鮮土地改良會社の六十餘名の社員馘首斷行はあまりにも大きいセンセイショナリズムであつた

◇路頭に迷つた六十余名の犠牲は何處へ行く、水利組合、土木工事何處を見ても救濟する所は見られない併し馘首斷行は久しくあまりにも、目に見えたはつきりとした豫想だつたのだ

◇徐々として惨禍の經路を辿る米價の一去秋の暴落に農村は極度の疲弊に陥つた、當然起つて來るのは、水利組合新規の事業は全く影を失つた、しかも去夏東拓との合併によつて人件費は膨脹するのみで仕事は反比例する、何かしら起るだらう、人事整理か、減俸か社内は何時も暗影が射し込んで居た、果せるかな減俸だつたのだ

◇去年末減俸五分を宣告されたその悲みも悲痛もまだ癒やされぬ一月二十日突如起つたのが馘首斷行だつた或る社員の如きは馘首當日命によつて地方現場に出張を命ぜられたが、家庭に重病があるのでしばらく待つてくれと言つたところ、その後二十分にして、馘首の宣告を受けた

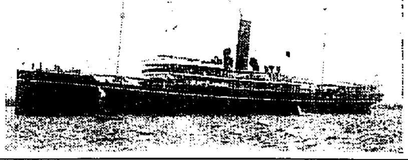
◇仄聞するところによると、會社側は馘首六十名に對して未だ何等の退職手當の沙汰もなく、又路頭に迷つた彼等の就職にも何等の斡旋もしないそうだ

東京第四區から 朴春琴氏が立候補
朝鮮人として二度目

【東京電話】相愛會副會長朴春琴氏は丸山鶴吉、赤池濃兩氏の勸説により二十二日東京府第四區より立候補する事に決定二十三日規定の手續を執ることとなつたが同氏の今回の出馬は先般の不敬事件に際し信ずる所あり、皇室中心國家主義的立場より内鮮融和及滿蒙問題の根本的解決に力を盡さんとするものである。かくして朝鮮人の國會議員出馬は去る昭和五年二月當時大阪で米穀商を營む京氏が立候補したことがあるが、朴春琴氏の立候補は朝鮮人として二度目で兩回の相氏より地位名望共に可能性ありといはれてゐる

嚴正中立
朴春琴氏語る

【東京電話】第四區から立候補する朴氏は自宅で語る
朝鮮民族は日韓合併當時明治大帝の一視同仁の大御心に感泣して内地人に劣らぬ愛國心を有してゐる、今次紛糾の中心たる滿蒙問題に就ても内地の同胞と等しく二千萬朝鮮人は皇國の威容宣揚に努めてゐる。自分の政黨關係は嚴正中立である



立志傳中の人

朝鮮人として二度目の國會議員立候補を宣した朴春琴氏は慶尚南道密陽郡内に生れ當年四十三才、東京に移住してすでに二十五年になるが、一意專心内鮮融和に努め、現在相愛會副會長、日鮮起業會社常務、内外生命顧問、不動産賃貸管理局長であり朝鮮人中立志傳中の自由である。朴氏は昨春の皇紀島根吉氏の媒酌でチヨ子夫人と結婚し現在東京芝區高輪南町二十番地に居を構へてゐる

郵船日光丸 火災を起す
乗客に被害なし

【門司電報】二十三日朝郵船門司支店への入電に依ると同社青島航路日光丸(五〇五八噸)が青島を去る百五十哩の箇所に於て二番艙に火災を起し、消火に努めたるも二十三日午前六時に至るも鎮火せず、懸命に火勢を抑へ航行を繼續中船客手荷物十數個焼失した、今の處船體に損害なく船客六十九名乗組員百名無事貨物三十個は異状なし(寫眞は日光丸)

安東出發

【安東電報】國境の寺に市民の供へた心からなる花輪に圍まれて靜にしめやかに明した故古賀騎兵大佐以下十九勇士の遺骨は二十三日午前七時五十分の釜山行特急列車にしつらへの佛壇に移され松井兵士に護られ京城に向つた。なほ平北知事ほか新義州市民も新義州驛に於て見送りをなした

京城驛前及び龍山鐵道局内において遥拜式が擧げられるが、錦西に於て壮烈なる戦死を遂げた勇士の遺骨は左の如くである
▲騎兵第廿七聯隊大佐古賀傳太郎 同少佐米井三郎 同大尉野口茂三 同曹長武川美育 同軍曹黒根秀實 同伍長澤島登 同伍長秋原一藏 同上等兵原英則 同上等兵田口萬平 同一等兵三澤實 同上等兵霧島茂 同上等兵靜富一 同上等兵黒澤要作 同代用通譯伊佐地清 一步兵第七十三聯隊大尉石野市 步兵第七十五聯隊伍長小堀清隆

眞白き箱 勇士の遺骨
今夜八時五十分京城着

廿三日午後八時五十分京城に到着
僅百名足らずの兵をもつて匪賊二千余名の大群と激戦を交へ遂に名譽の戦死を遂げた騎兵第二十七聯隊古賀大佐以下十七名の遺骨は

十三萬圓の詐欺
大金を拐帯し逃走
朝鮮に入込んだ模樣

東京市日本橋區新場町河野安太郎(?)は同地において取引先各所で十三萬圓の取込み詐欺を行ひ多額の現金を拐帯して京城方面に潜伏してゐる模様なので同地所轄署から廿二日府内各署に宛その逮捕方を依頼して來た

改悛の情あり
許憲外六名釋放さる

昭和四年十一月光州學生騒擾事件の黒幕闘士として新幹會の下に大衆的示威運動を決行せんとして鍾路署に檢擧された新幹會許憲外六名は保安法違反の判決を受け服役中のところ改悛の情ありと云ふ理由の下に二十二日午後五時假出獄の恩典に浴した、即ち許憲(四月六日)金東駿(二月六日)李源赫(二月八日)洪命憙(四月六日)李寛求(四月七日)趙炳玉(二月五日)を服役滿期のところであつた

錬武館納會 府内黄金町三丁目錬武館道場寒稽古納會を二十五日午後七時から擧行することとなつた

無念・無想 得意の亂舞
清涼里の寮を覗く

昇り切らない太陽が赤煉瓦の寮大校舎を殊更にまぶしく映ゐる「あの霞んだ山は何んと言ふ山です」寮生の一人が私の問ひに答へる「峨嵯山です」「あのギザギザの山は」「北漢山です」「清涼里はいゝ所ですな」清涼里の冬である「春の清涼里はいゝですよ」と寮生は清涼里の春を語る。春になるとパラソルが散描される。寮の窓に寮生の顔がつるし柿の様に並ぶ

ピクニックにいゝ、キャンプもいゝ、それよりも四月になると新入生が寮に入る、新入生は懐郷の哀愁にめいつて居るが彼逹は春の歡喜と新しい友を求めた寮のやり場に寮談して……「ストーム」だ

◇新入生の夜は悲しかつた。窓ガラスに指で「お母さん」と書いた途端、寮の二階の一室でドラが響り響いた。各室から一人の男が手を踏び足を踏んで出て來た、ドラが鳴り響く寮は大騒ぎした、ストームだ。まるで気狂沙汰だ「こいつはうか〳〵する」と寝ふれる」と彼は思つた、新入生は皆おど〳〵して居た。併し慣習騒擾ドラの音が新入生逹の耳底に「新入生よ悲む勿れ踏め蹴れ踊れ」と聞へて來るんだ。新入生は涙を拭いだ。マスストームに混つた。此のマスストームをやらなくちや一人前の寮生になれないそうだ、喜び悲みの絶頂に達した時、申し合はせた樣にストームが行はれる併し此の寮のストームの特異性として誇るところは、他校の單なる大騒ぎではなく踊を加味した無念無想の亂舞だと寮生は附け加へた

◇城大豫科の寮生のインデアン踊りは今さら紹介するにも及ぶまいインデアンも洗足だ、あんなに何んでもかんでも踊り狂ふ所を見ると少々インデアン性があるなと思つた。秋になると月見があるそうだ「又踊るんですか」と聞いたら月見には踊らないイテウの木の下に集まつて月を眺めるんだと、答へた。詩歌會もあると語つた。そして寮生逹の風流さを主張した。

◇朝九時ベルの音に起される。そして九時に朝食だといふから寮生逹の顔を眺めて見た。そして「顔は洗ふんですか」と聞いた夜は六時から自習時間である。自習時間には絶對談話禁止で此の嚴守も誇りの一つだといふ、併し寮生の大半は木を机の上に展げたまゝで視線を室隅の一點に投げかけ果てしなき空想にふけると言ふのだ、十一時に消燈、寮生逹は安らかに眠る、いろんな話を聞いてゐると何んだか俗界を離れた様なこの清涼里で天真爛漫な寮生逹の生活が羨ましくなつた。氷が解けたら君逹の誇る清涼里の春を見に來ようではないか、さらば寮生逹よ多幸であれ

◇―寮生のストーム

故岩瀬上等兵の葬儀
廿六日鷄冠山で

【安東電話】那匪殲滅戦一味が通匪城を襲撃の際指揮官青木部隊に於て壮烈なる戦死を遂げた故獨歩兵上等兵岩瀬光雄氏の葬儀は在郷軍人分會葬とすることに決定來る廿六日午後二時鷄冠山俱樂部に於て盛大に執行することゝなつた

銀盤躍つて スキー列車動く
三防の積雪一尺餘

スキーヤー喜べ、十年來の暖かさで雪といふ雪を見ずにしまつた今年も廿二日夜からの降雪で三防は七八寸から一尺余の雪が積り、スキーにはもつてこいのコンディションの鐵道局ではこの折角のスキー日和をのがしてはならぬと廿三日午後一時京城發三防行のスキー特別列車を運轉し、まちにまつたスキーの行樂を十二分に滿足させることとなつた、鐵道からスキー係員が乗り込み三防のスキー場の案内をすることになつてゐる

南朝鮮信託株式會社
有利確實な貸付信託の金錢信託(信託預り)
其の他一般信託業務も最も確實に取扱ひ
(營業案内書贈呈)
釜山府大廳町 電話長三八五・二二〇四二 振替口座釜山七三番

大漁シーズン
船の往來頻繁

半島東海岸地方が鰊、鰈、明太魚の大漁シーズンに入つて大變な賑はいを呈してゐる―十二月中の朝鮮沿岸の各燈臺で調べた海上交通量によると最も頻繁に通過出入してゐるのは慶北長鬐岬燈臺附近で通過汽船六千九百八十八、出入を扱いてをり、次は江原道注文津燈臺附近の千四百七十六隻、慶北蔚山燈臺の千二百九十九隻となり水揚げした水産物が東海岸から鮮内へ、内地へと鮮販を肥らせては運つてゐる有樣を語つてゐる

共産黨の 殘黨檢擧

東大門署高等係では數日前府内鍾路方面から五名の朝鮮青年を引致し一方刑事隊の一行は全州に向ひ同地から金昌洙(二三)を廿一日夜引致し目下奈良坂高等主任が極秘裡に取調べを行つてゐるが、右は第五次共産黨の檢擧網を巧みにのがれた前記一派の朝鮮共産黨の再建運動らしく容疑者の陳述如何によつては事件は相當に擴大するものとみられてゐる

美容と保健のために

氣も心も爽やかに樂々
やせた私の體驗
合資會社荻野商會主夫人 荻野芳江

自分で肥り過ぎたと思ふ内はまだしも他人から「お肥りになりましたね」と申されますのは女の身にとつては、誰方にも恥かしい事だと思ひます。私も肥り過ぎましたので、人知れず心を悩ましてゐました。夫にも知らさずにやせたいと念じてゐました際、新聞廣告でメーグルと云ふやせ藥は高級な藥品で効果も確實だとの記事を見ましたので、早速買求めて服用を持續しました處副作用なしに漸次體重を減少し約二貫五百目程やせました、お蔭で體も樂に氣も爽かになりました事をメーグル商會の皆様に厚く御禮を申上げ、同じ悩みの方へ御服用をお奨め申ます。

「メーグル」とはどんな藥か
東京市衛生試驗所長 醫學博士 小林貴治

人は誰方でも身長と體重とが均整がとれる譯ですが、諸種の障害のために或人はやせ過ぎ、或人は肥り過ぎると云ふ症状を起します。近代醫學によつて闡明された處によりますと一つの内分泌腺の障害が他の内分泌腺にも障害を惹き起して、新陳代謝機能をも妨げるために、前記の症状を起す事が多いと云ふ事であります。この症状を治療するには逆に一つの内分泌腺の活動を円滑にして、新陳代謝機能を旺盛にすれば、累次他の内分泌腺をも円滑にする事が出來ると云ふ事になります。此内分泌腺と新陳代謝機能を盛んにするためには、最新醫學が發見して効果を立證した、腦下垂體、副腎、生殖腺、甲状腺、即ち甲状腺などを混合して製劑した、複合ホルモン製劑が極めて科學的であり、合理的で、又より効果的であると云ふ事に對しては科學者は何人も異論のない所であらうと思ひます。吾が邦では、此の複合ホルモン製劑のやせ藥は「メーグル」唯だ一つしかない樣ですが、此のメーグルを服用持續すれば體質に無理なく肥滿症を治療し、合せて肥滿症患者の通有症なる消化不良や、メンスの不順、ニキビ等を治療し、尚ほ男性の肥滿症患者が罹り易い、腦溢血心臓麻痺、糖尿病等の豫防薬として最も理想的であると云ふ事は醫界の一致する所であります。此のメーグルは男性用と女性用とに區別してある、がそれは男女の内分泌腺の關係や、新陳代謝機能を考慮したためで、他の藥品には餘り類例を見ない事で、此の區別はメーグルを一層價値づけるものであらうと思ひます。
▲價大瓶五圓、小三円 送料各十五錢

カスミ網
極上等網糸製
小鳥用 長二間幅六尺 二圓 長三間幅六尺 三圓 長五間幅六尺 五圓 長七間幅六尺 七圓 幅九尺物各種
雁鴨用、雀網各種
前金御注文には送料當方負擔仕候
鳥モチ百匁一圓(鳥モチに限り送料共前金)
京城明治町二丁目(交番所前)
漁具銃砲 秋岡商會
電話本局四一三九〇番 振替京城一二二五六番
定價表進呈

清酒の精華
鮮産第一 最高品

カンボタン
釜山・馬山
原田吟釀

街頭への進出!!
最も安價で御好みに應じ簡易愉快に手輕に遊べる現代人待望の新營業振を試に一度是非御待ち申上げ遊びで御來遊の程
御料理
京城府旭町一丁目 電話本局三九一一番
料亭 はり半

無効返金藥
別府温泉で名高い岩里家の家傳秘藥
りん病こしけ 別府淋藥
登録商標
マルミヤ南海堂
京城本町四丁目一〇〇 電話本局八七四番・振替京城一五六六五番

(特許出願中)
新案 硝子製遺骨箱

特長
一、綺麗で氣持ちのよい事
一、永久腐敗せず保存に便利なる事
人生の最後に當り尊ぶべき遺骨の容器としては、この遺骨箱に限ります
各地の信用ある葬具店に販賣して居ります
何卒御利用あらん事を願上ます
製造發賣元 京城府吉市町 畑硝子製造所 電話本局七九六番

初生雛
白色レグホン種 (案内書進呈)
豫約開始 委託孵化に應ず
京城府東小門外 藤原養鷄場

生徒募集
貿易科 法學科 高等商業科
横濱專門學校
試驗地 横濱、京都、福岡、廣島、名古屋、京城、前橋、東京、大阪
詳細ハ切手二錢封入校則ヲ請求セラレタシ
(横濱市六角橋)

ヒナ 專用
配合飼料
(定價表進呈)
京城驛前通 電話本局五一七
東洋畜産興業株式會社

耳鼻咽喉科
醫學博士 上田隼人
京城府北米倉町九三(前鮮銀社宅西隣北入ル)
病室完備
電話(長)本局一六三四番

たんせきぜんそく
一夜の試し
龍角散

京城名物栗饅頭 江

ファイアンゴム

姿よく背を高く見せる最新式の
日本一つかむ力を持ちよく背を高く歩く事も
甲品 ¥4.70 乙品 ¥3.40 普及品 ¥1.10
(足袋用・靴用の二種)
東京小賣特約店
京城長谷川町
高野製作所
電話本局九一一・二六二

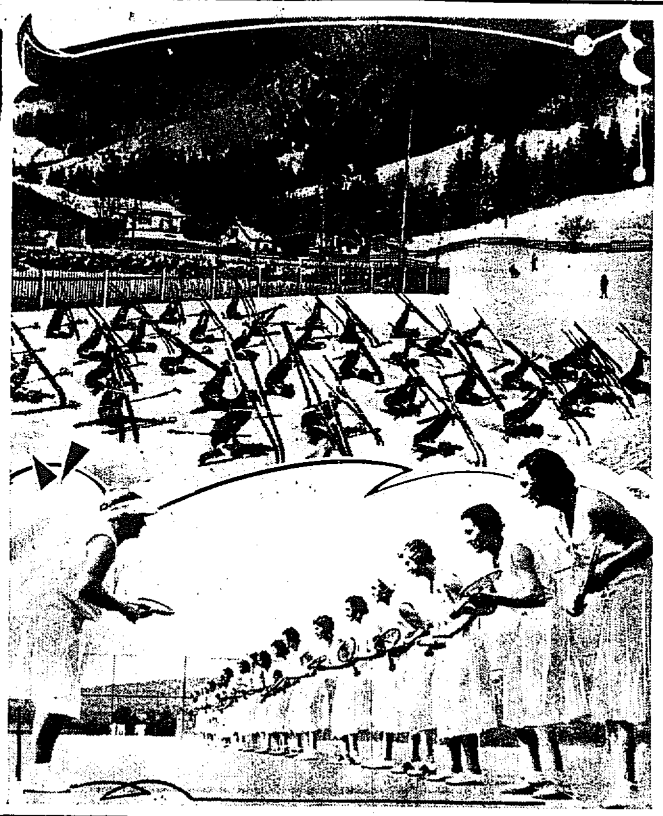
稟告

酒造原料騰貴に付き來る二月一日より左記の通値上げ實行可致候間左樣御承知の上不相變御引立の程奉願上候

記
一、清酒大樽 一丁に付 金四圓也
一、同壜詰 一打入一函に付 金貳圓四拾錢也
(一升につき拾錢上げる)
右の通りに御座候也

(イロハ順)
連理の松 市原酒造場
瓢正宗 豊田酒造場
鮮鶴 増田屋酒造部
誠鶴 深見酒造場
金剛鶴 朝日釀造會社
大錦 守山酒造場

風變りな學校二つ



(上)野陸のチロル地方に、冬季積雪にとざされ交通杜絶としてはスキーが唯一つある許りなので、同地方のオベルスドルフの小學校では、スキー術を正課に加へて、毎日實習せしめてゐる。寫眞は、スキー體操を行つてゐるオベルスドルフの小學生。(下)庭球は最初のフオームの良否に依つて上達に非常な差違を生ずるので羅府の加州大學では、同校女學生の爲に女子庭球の大家エセル・サツトン・ブルース孃を講師に招いて庭球の正しい理論とフオームを指導して貰ふことになつた。寫眞は、ブルース孃に就いて正しいフオームを實地練習中の加州女生徒。

新入學兒童を持つ父兄の爲めに(一)

京城府學務課長　松橋喜代治

本年四月小學校に入學される兒童を持たるゝ方々の爲に、私の常に考へて居ります一端を申上げて見たいと思ひます。

およそ、兒童が成長の後に如何なる人物となるかといふことは、勿論その兒童の先天的素質、あるひは性能に基くところも少くないのでありますが、家庭および學校の教育教導の如何が、與つて力の大なるものであるといふことは、いなみ難き事實でございます。殊に幼き子供の前途は家庭および學校の教育教導の如何によつて決定されるものであると申すとの方が現にお子様をお持ちになつて居る方々には、私は適切妥當であると信ずるものであります。この意味におきまして、子供を教へ育むといふことは頗る大切なことではありますが、また極めて難しいことであります。

たとへば、一本の草花を培養するにいたしましても、私共は、まづ第一に、勿論よい種を選び肥沃な日當りのよい所に柔かい苗床を作つたり、種を蒔いたのちは水をやつたり、時を選んで適當に肥料をやつたり芽が出、葉が伸びるやうになつて參りますと、或は雨除け風除け等を作りまた害虫のつかないやうにと驅除の方法も講じなければならないのであります。斯様にいたしまして、種々ならぬ苦心をいたしました結果、どうやら蕾を持ち、美しい花を開くやうになりまして、その時の私共の樂しみは如何でありませうか。果敢ない草花にいたしましても然りであります。まして血肉を分けた愛兒を育てまして、心身共に健かに、強く、正しい人に仕上げた親の樂しみは、世の如何なる幸福にも勝るのは當然であると考へらるゝのでございます。そしてこれによつて、しかも家を繼り、また國家社會に貢獻せしむるといふことは、親としての極めて重大なる責任でもあると存ずるのであります。レーゲエの戯曲『青春』の中に、かういふ意味のことが書かれてあります。それは

『前世紀は婦人が尊重せられて恰も婦人の世界といふべき狀態を呈した。二十世紀は兒童の世界となるであらう。かくて初めて教育も發展し道德も向上の道を辿るであらう。さうなると親子の關係は微妙なる心の作用に基づくもので、決して、世間に對する一遍の義理や、法律の制裁に對する申譯ではないといふことをよく理解せらるゝにいたるであらう』

と言つて居るのであります。なほこれにヒントを得まして、エレンケイ女史は『世紀は兒童の世紀である。』といふので『兒童の世紀』といふ本なども著はして居る程でございます。また彼の有名なるニツチエーは、

『君は誓ふのである、汝の勝利も汝の自由も子のためにあらんことを。子は實に汝の勝利と汝の自由の魂ある記念といふべきものである』

など申して居るのでありますが併しながらこれ等は外國における一つの例でございまして、惟ふに極端に個人主義に偏したかの國の風習に對する最新の警告でもあり、また一種の鬱憤でもあると見るこ

ラヂオ　JODK　二十四日(日)

午前十一時五十九分　時報、ニユース
午後〇時三〇分　氣象概況、各地天氣概況　仁川觀測所發表

慰安の集ひ　在京青森縣人會主催　青森縣下凶作地並滿洲出動縣人慰安　東京放送局より中繼

同〇時四〇分　挨拶　青森縣下の凶作狀況　佐藤要鑑
同〇時五〇分　長唄
同一時二〇分　放送舞臺劇　櫓しぼり(岡村柿紅作)　芳村伊十郎　杵屋榮藏　外數名　音羽松兵衞　坂東彥三郎　太郎冠者　市川男女藏　次郎冠者　尾上菊五郎　長唄囃子連中　芳村伊十郎　柏伊三郎
同二時一〇分　和洋合奏　松竹管絃樂團
同二時二〇分　喜劇　一、彼女のSOS(北村小松作)　ミホ子　村田みね子　重木　木塚　文山　梅田　二、女心を誰か知る(北村小松作)

慰安の集ひ　櫓しぼりの菊五郎の次郎冠者、喜劇の村田みね子(左)と飯田蝶子(右)

八百屋の御用き　妻君　飯田蝶子　八百屋の御用聞き　酒井啓之助　若林
同三時〇分　一、數調　二、港湾　三、
同五時四五分　ラヂオ體操、今晩のプログラム發表
同六時〇分　童話劇　遠足の前夜(丸山悪次郎作)
　マリ子　アヤ子　テルテル坊主　歌　伴奏　放送指揮　銀の鈴舞踊會員　丸山小夜子　小森トキ子　山本幸枝　淺井文子　銀の鈴音樂部　丸山惡次郎
同六時三〇分　映畫物語(新譜)　開譯Ｘ２７　片岡 覺
同七時〇分　ニユース、翌日のプログラム發表
同七時三〇分　講演(Ａ)　一、我が國の競馬　二、國防と馬　三、我が國馬政と競馬との關係　帝國競馬協會理事長　伯爵　松平頼壽　陸軍大臣　荒木貞夫　農林次官　石黒忠篤

講演の三氏(上より)松平頼壽伯、荒木陸軍大臣、石黒農林次官

第九回在滿同胞慰安の夕

同八時〇分　筑前琵琶合奏(上)　古賀聯隊長　筑紫　菅野旭風
同八時二〇分　挨拶(Ｓ)　野戰重砲兵第二旅團長　陸軍少將　時乘壽　詩吟　俠骨滿田征之將士　河野天籟　頌歌と俚謡　イ、鐵西小唄　ロ、獨立守備隊の歌　MUオーケストラ　M U合唱團
同八時四〇分　民謡と小唄(Ｓ)　一、淡海節　二、岡山小唄　三、岡山音頭　四、新作津山民謡　五、新作宇野小唄　唄　三味線　同　太鼓　尺八　兒山直子　中村きく　吉村　淸野　金田なみ　小西卓山
同九時〇分　挨拶(Ｉ)　札幌市山藤幻蘆與々兒

在滿同胞慰安の夕(札幌)上よりあいさつの千秋功、同中村サチ子、俚謡の鈴木晴月、王蘭蘭月、契次(下)民謡越ふる想ひの舞踊團

同九時〇分　札幌市大通尋常小學校　千秋功　第五學年　中村サチ子
同九時〇五分　俚謡(Ｉ)　一、追分節　尺八　二、磯節　四、おけさ　三、會津大津繪　五、江差節　唄　鈴木晴月　工藤 聲月
同九時二〇分　スキー民謡(Ｉ)　唄、三味線、琴
加納鍼太郎作詞　中山晉平作曲　越ふる思ひを
唄　メ　松　三味線　君代　同　丸　三太郎　同　時子、同昇
同九時三五分　氣象概況、各地天氣概況、時報　仁川觀測所發表

童話・劇　午後六時〇分

銀の鈴舞踊會員　遠足の前夜

今日は銀の鈴舞踊會の可愛い娘ちやん方が遠足の前の晩に見た面白い夢の模樣を皆さんにお話致します

あの町この町日が暮れる
日が暮れる
今來たこの道蹈りやんせ
蹈りやんせ

マリ子さんはあしたが遠足だといふので嬉しくてたまらず一生懸命で歌を唄つてゐました、其處へ仲よしのアヤ子さんが遊びに來ました、二人はお辨當のことなど話し合つてゐるうちに惜らしい雨が降つて來て折角の遠足も駄目になつてしまひ相なので大急ぎでテルテル坊主をこしらへてお天氣の神様にどうか明日はお天氣にして下さいとお願して唄をうたひました

テルテル坊主テル坊主
明日天氣にしておくれ
いつかの夢の空の様に
晴れたら金の鈴あげ様

×　×　×

時計が三時を打つとアヤ子さんがマリ子さんを呼んでゐます
とアヤ子さんが目をさまして見ますと天氣の神様の使ひが飛行機でお迎へに來て居ます。ルテル坊主が空の神様の處へ行つてお願ひして見ましたら、そこには天氣の神様が居らつしやいました。キモノを着た人が迎へて呉れまして飛行機に乗りまして長い道を行きますとテルテル坊主はお天氣の神様の所に行つて戴いてあしたの事はお願ひしてありましたから大丈夫だと申します。二人はその御禮にテルテル坊主の踊りをおどつて見せました
テルテル坊主は大喜びですそれで二人一緒に今度は汽車に乗つて歸ることにしましたテルテル坊主は金の鈴を貰つて甘いお酒を頂いて踊りをおどるんだと喜んでゐます。それはみんなマリ子さんの夢なのです
翌朝はテルテル坊主の云つた通り本當に良いお天氣でした、みんな元氣で歌を唄ひ乍ら學校へ急いでゐます

お手々つないで野道を行けば
みんな可愛い小鳥になつて
歌を唄へば靴が鳴る
晴れた空に靴がなる

全國で約七萬　狂人が殖える

我が國の狂人は總數約七萬人に上つて居り最近益々增加の傾向にあるが、之れは世間の不景氣や複雜化が原因してゐる事ならうと之等狂人を收容する病院が甚だ少ない爲め狂人受難時代であるが政府に於ても病院數の少なき事に就いては種々頭をひねくつてゐるが、一つには狂人自身の保護、他には社會に及ぼす悪影響を防止せんが爲め狂人收容の病院を增設せねばならぬと寄り〳〵計畫を樹つる樣子である

乾燥性と脂肪性　荒れ性の手當　唾液は好い化粧水

肌の荒れ　は多く自分自身の不注意の招くものです。何故自分の肌が荒れたかと云ふ原因を追求して、その原因を取り除く事が荒れ性の方の先づ第一に心掛けるべき事であります。そこでどんな場合に荒れるかと申しますと、濡れた手を完全に拭いて乾かさないで仕事をして居たり洗濯しても直ぐ冷たい風に當つたり、或はコールドクリームとヴアニシングクリームを間違へて盛んに使用して居たりする場合などであります

斯うした　原因は人によつて色々な場合がありませうが、手の皮膚にせよ、顔にせよ常によくマツサージをして血液の循環をよくしておく事が肝心ですが、その手當としては、二種類あります。皮膚が乾燥して荒れる方は比較的簡單です。脂肪分が少くつて荒れるのですから夜就寢前にコールドクリームでマツサージして休むとか、風呂上りに直ぐに化粧したいとか、化粧水にしても割合にグリセリンを多く含むだものを使用するやうに注意すればよろしいのです。この種の荒れは割合に年配の方に多くて若い方には少いのです。

次に脂性　ありながら肌の荒れる方で、これは一寸不思議な樣ですが、若い人に相當多いのです。即ち外出前の洗面、起床後の洗顔と盛んに石鹸を使ふ事程度を濫用して餘り多くの脂肪分を過度に喪失してしまつて荒れて來るのです。脂肪性で荒れると乾燥して荒れるのよりも此の方が多いのですから、斯うした種類の荒れの方は、どうすればよいかと申しますと、洗顔に注意することよりも程度がひどくなり勝ちですから

最も全安　な方法は洗顔の時石鹸の代りに糠を使ふ事です。そして全體荒れのひどいものでしたら、洗顔後御自分の唾液で局部を拭ふのです。唾液で拭ふのは一寸變ではありますが、これは御自分に最も適當な化粧水でもあり、微力ながらも消毒にもなるからです。ただ洗顔の時、あまり顔をこすらぬ事、荒しタオルを使用し過ぎない事、熱し過ぎる湯、冷過ぎる水で洗顔なさらぬ事、濃白粧の化粧品を絶對に使はぬ事、化粧下のヴアニシングクリームの質を選擇する事などの注意は、それ〳〵の場合に應じて研究して頂きたいものです(銀座ハリウツド牛山喜久子)

アイスホッケーの見方(一)

鐵道局　宮川泰

アイスホッケーとはどんな競技であらうかウインタースポーツで一度スキーをやられた方は直ちにスキーの魅力に共鳴され雪の降るのを喜ばれる樣にアイスホッケーもスキーに劣らず男性的で決死的で豪快な點は一度アイスホッケーの競技を見られた方は御存知の事と思ひます。そしてスキヤーが雪の降るのを喜ぶと同じ位至當であると私は思ふのであります

所が我が國にしましては古くから特徴ある家族制度の賜ものと致しまして今更斯うした事柄を申し上げるまでもなく、古く既に萬葉集などにあります通り僅か山上憶良の歌と思つてをりまするが白金も黄金の玉も何にかせむ勝る寶子にしかめやもと歌はれてあるのであります。なほこれらの外にこれに類した所のいろ〳〵な表現の多いことは今更申上げるまでもないことでございます。我が東洋に位した(小島國)が、彼の東洋諸國が燦爛として輝きたる所以のものはいろ〳〵の原因もありませうが、この子供を愛し而してよくこれを敎育するといふ道風が一つの大なる原因であると私は信ずる者でございます。ここの意味におきまして私共は今後益々この善良なる道風を讃揚致しますると共に親としての國家奉公の途を進み、又同時にそれ等の發展を榮えしめお子樣達の將來の幸福を基礎付けるやうに致して參りたいと存ずる者であります

際にアイスホッケーをする者には呼吸がはつきり白く見へ耳と足の先が痛くなり總ゆる生活力を痺はれる樣な寒さを非常に喜ぶのであります若くして健康な我々にはこんな寒さが訪づれてこそ初めて春の曲は躍り飛躍する時になるのであります。

さてアイスホッケーとはどんな競技であるかと言ひますとウインタースポーツ競技の一つで氷の上でホッケー用のスケートを穿いてリンク(長サ二百呎幅八十五呎の板圍ひ)の中でパツク(直徑三吋位一吋の平皿盤のゴム)を敵味方六人宛に別れて互にこのパツクをステツク(全部木製で四角な柄に對し鈍角に曲り平タキ及狀をなしてる)で取り合をして自分のゴールを守り乍ら敵のゴールへ打ち込み合を行つて數多く敵方のゴールへパツクを打ち込んだ組が勝となるのであります。

競技時間　競技時間は各回二十分で三回、回と回との間に十分間休息する事になつて居ります

役割と任務　競技は攻撃ばかり行ふフオアワードが三人と防禦を主務とするデエフエンスが二人それに本陣であるゴールを死守するゴールキーパーが一人合計六人で競技を行ひますフオアワードもその位置に依つて

ライトウイング
フオアワードセンター
レフトウイング

と名がついてゐます。二人のデフエンスも其の位置によつて

ライトデエフエンス
レフトデエフエンス

に別れております。アイスホッケーのフオアワードは攻撃にのみ從事しデエフエンスは防禦にばかり從事してゐられないのであります

何故かと申しますと兩足で行はれる闘撃競技の中最も速いテンポの競技でありますから攻守刻々に變化を見せて今敵方のゴールを脅迫してゐるかと思ふと次の瞬間味方のゴールへパツクが唸り乍ら飛びこんでゐると言ふ有樣ですから五人が時にはデエフエンスとなり又フオアワードとなつて時宜に適つた役目を隨時行はなければならないからであります

交代者　アイスホッケーでは外の競技と最も違つてゐる處は三人の交代者を置いてある處で此の三人の交代者は競技中に隨時交代する事が出來ます競技者は六人以上になる事は出來ないのであります

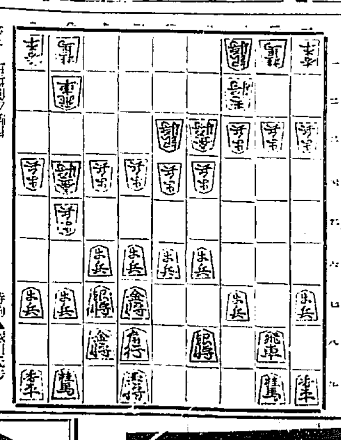
猿ノ喜々坊　初舞臺ノ巻(五)

岩本善併文　岩本正二畫

1、オヤオヤ?、オヤカタニ、モラツタゴホウビガ、ミエナイゾ
2、サテハ、オサルダト、ブルドツグガ、ホエカカツタガ
3、ソコヘ、オヤカタガ、ヤツテキテ、ツギノシバヰヘ、デロトイフ
4、オサルノキー坊ハ、イツシヨデハ、ブルドツグガ、イヤニナル

將棋新手合(三)

於東京市日本橋　香落(上手)　丸田(二段)　坂田三吉…(下手)　(圖は六九王迄の局面)



△七五歩　▲同歩　△同金　▲七六步　△七四金　▲四七銀
△三四步　▲三六步　△二二銀　▲七九玉　△七三桂　▲八八玉
△八一飛　▲三七桂　△三三桂　▲三五步　△同步　▲四五步
△同桂　▲同桂　△同步　▲三五角　(以下次號)

(溝呂木七段評)(下手)七六步と打つのは穩和策である。(上手)八一飛と引くのは、敵の仕掛けを待つ意味である。(下手)三七桂と跳ねる策戰も定石ではあるが紛れが多い。何今は三八飛の策戰を多く用ゆる。(上手)同桂と應ずるのは、種々の先手を含んだ應手で良い手である。(下手)三五角と捌いて攻勢を探るのは至當である。

おしろいと襟あか　跡をきずなく落す法

半襟などの白粉や油の垢はオリーブ油を脫脂綿につけてぬり、暫くして更に揮發油をつけますと、白粉と油と一緒にとれます。生襟の汗は前と同樣の方法で抜きます。白襟の場合は汗が薄くなりますから一立(五合五勺)の水に蓚酸半分のハイドロ、サルファイトを入れてその中に半襟を入れ約十分間煮たゝせますと漂白されます。若し不充分の場合には更に極少量のハイドロ、サルファイトを加へて再び煮ます、また絹物の襟は食パンの新らしいのを五分位の厚さに切り、汚點の上を徐々に擦ります、外套などは殊にこの方法がよろしい。

高杉味噌　ランドータカ醤油　景品の無駄を廢し値下斷行致しました　仁川　高杉醤油醸造場

強壯劑　胃腸　急速　幸福の第一條件が健康にあるならば……ラボカは正に幸福の泉だ　一家に一罐を　ラボカ　ラボカは實質を尙ぶ專門醫家多數の實驗推奬は實質の證左だ　小菅商會藥品部

原料は野菜と果實　獨特の葡萄酢を配す　イカリソース

皮膚泌尿花柳病　醫學博士　渡邊晋

わたふとん毛布　あさひや布團店

淋病、消渇は世評の如く不治なるや?　妙藥「ナイセル」の新發見　急性三日、慢性一週間で全快
今まで淋病は絶對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、處が決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて攝生宜しきを得、且つ信頼すべき妙藥を信念のもとに服用すれば治癒する事は斷固確信に依つて證明が出來ます。
淋病妙藥ナイセル本舗　松井濟民堂製藥所
定價　三日分一圓、八日分二圓、十三日分三圓、廿五日分五圓
(全國有名藥店にあり)

乳兒に　大印滋養糖　和光堂

鮮滿取引の健全な發達期待
四平街特産商から手附金統一通牒

滿洲特産品たる高梁、粟、綠豆等の鮮內輸入額は最近年額約四千萬圓に上つてゐるが、四平街日鮮特産商聯合會では鮮滿取引の健全なる發達を期するため今回同地銀行業者の諒解の下に手附金の統一を決議し即時實行すること並に內地の不德商人に制裁を加へるため罰則をも規定し、二十三日京城商業會議所へ左の通り通知して來た、同聯合會には米其他の穀類及商工業者も統一し近く實施することに決定した

決議事項

一、信用狀を除く手附金額を左の通り決定し商取引上の圓滿なる發達を期す

一、粟、高梁、小豆各一車に對する手附金を金參百圓と決定し即時實施すること

但し此の以外の品に對する手附金額は右事に準ずるものとす

二、當地朝鮮銀行、正隆銀行、國際運輸株式會社等へ供託する手附金は一切これを認めざることゝし手附金は必ず賣主宛直送すること

三、與地商人と當聯合會員間との紛糾關係如何に拘はらず第一項規定の手附金を提供すること

四、信用程度の如何を問はず信用取引（手附金なし）は絶對行はざること

五、與地商人が當地に出張代買を委託する場合も必ず一車に付き金三百圓の手附金を提供すること

六、在滿各地商人間との粟取引も同樣一車に付き三百圓の手附金を提供すること

罰則

一、右手附金に關し當聯合會員中不都合の行爲ありたる時は御通知次第銀行業者と協議し、其の事實を調査し除名處分又は相當の制裁を行ふこと

二、當聯合會員にして右各項の規定に違反し又はインボイス面において手附金を僞瞞したる者亦同じ

價格昂騰關係で豆粕肥料の危機
他の窒素肥料に取つて代られるか

農村疲弊を背景に持つただけ本年の肥料界は諸商品が値上り、假需要關係等から活況を豫想されてゐる矢先に、獨り相場高が却つて凱旋の種となり先行懸念に惱まされてゐるが、其中にあつて豆粕肥料は特に金再禁止によつて一斷二斷高を示し、その後やゝ下回いたが前日來より俄かに一錢高の一圓三十二錢を唱へてゐる、而も豆粕自體の需給から考察して上述の如く明に不足を豫想されてゐる事とて高くこそなれ、安くはなり得ずその成行は注目を惹いてゐる。即ち豆粕としては無機質肥料の進出に漸次その販路を蠶食されつゝある上に今回のこの騰貴であるから、或は本年を轉機に有機窒素肥料としての豆粕の地位は自給肥料と無機質、硫安、石灰等にとつて代られるのではないかと見られるに至つてゐる

豆粕はなほ昂騰の一路
本年度不足額廿三萬噸見當

本年度滿洲大豆及び豆粕の供給は前年度の持越高四十六萬四千噸と天候不良の收穫減一割から四百十萬噸見當の生産によつて結局その間の伸縮性を考慮して約全供給能力は四百五十六萬噸前後であると見做される而して本年度に入つて滿洲大豆並に豆粕の輸出は新穀期に於て（十月から十二月末迄）に於て十二月末迄において百十六萬二千噸の輸出を爲して現在における輸出餘力は三百四十萬一千噸見當に過ぎない。然るに一方需要趨勢を見るに大體昨年度の實績は日本向百七十萬噸、歐洲向百五十萬噸、朝鮮向九萬九千噸その他合計約四百二十五萬噸が見越される。これを既輸出量より差引けば輸出不足量が約八萬噸を生ずる。而もこれには次年度持越が見越されてゐないからこれを理想持越十五萬噸を算入すれば本年度の不足額は實に二十三萬噸見當となる。然し乍ら實際問題としては價格による需給調節となるのであるから豆粕は結局なほ昂騰の一路を辿るより外なからうとされてゐる

ドライアイス
京城で出來る
生物輸送と工業に用途廣い
天然氷思はしからず進出期待さる

朝鮮酸素瓦斯株式會社は一昨年十一月十日資本金五十萬圓を以て府內西郊麻浦中央釀造試驗所隣に設立されたが、同所の製品は內地に昨年から出現したドライアイスで同社ではハイドライアイスと命名してゐる。用途は冷藏輸送に斷然的に使用せられ、一ヶ年の生產能力は十二萬三千貫であるが差當り六百貫を販出せしむる豫定である、價格は內地に於ては一貫目一圓三十七錢位であるが同社では一貫目五十錢乃至七十錢位で賣出す豫定で、內地の賣價を割つて供給出來る見込である。何分零下百十二度といふ冷氣で而かも氷の四倍位保てるため冷藏用には非常に有効で簡便である、同社では今夏は平壤附近に鮮魚を輸出する松茸や其他の野菜をハイドライスを用ひて內地へ移出する計畫を樹てゝゐる、又人造に便利なるは鰯豆の鯛、椰子其他に紙包として入れて置けば冷さを保せず過せる。婦女子等は鑵詰の間に入れて置けば過汁を離さないとのことである。なほ同社は調査として人造氷も濫出し一ヶ年約五千貫は出來るし價格も至つて低廉で一貫十圓乃至二十圓位で供給することが可能であるから本年は天然氷の需給を調節する事が出來るであらう又此の外計畫中のもので調査として工業用及醫療用の酸素並に石灰窒素肥料を製出せしめる管である

肥料知識普及講習會開催
各道日程決定

最近朝鮮農村の民度向上と販賣肥料の年々增加とに伴つて鮮內における金肥使用高は一ヶ年二千數百萬圓に達し然も其種類も數十種に及んで居る現狀であるが、一般鮮農の肥料に對する知識は極めて幼稚で肥料成分の含有量又は植生との關係をすら理解せず或は其の使用方を誤つて不測の損害を招く例も尠くないので、農家の肥料知識を向上せしめ自ら肥料配合を行ふ域に達せしめるために今般朝鮮農會主催の下に肥料講習會を開催する事になつたが、總督府及農事試驗場技師が講師となり主として郡や面の下級技術員教育に主力を注ぎ、下級技術員をして一般鮮農を漸次指導せしむる趣旨である、尚同講習會の各道日程は左の通りである

黃海道 一月	廿五、六日	海州
	廿七、八日	信川
	廿九、卅日	南川
平安南道 二月		
平安北道 三月		

穀聯を穀商に加盟は結構
飯野問題は言明出來ぬ

朝鮮穀物商組合聯合會では既報の如く明二十四日京城商業會議所に於て評議員會を開催、穀物聯合會を穀物商組合聯合會に加盟せしむるの可否及び販賣代辦を聯合會一部で擬勘しあることにつき色眉を顰めることゝなつたが右につき本府殖產局は語る

穀物聯合會を朝鮮穀物商組合聯合會に加盟せしむる件は實は結構なことで本府としては之に反對する意嚮は毛頭もない、又飯野商店の件については本府としては何とも言明出來ない

六年度入超
一億四千萬圓

輸出	一、一七九、二一一
輸入	一、三一九、四〇九
入超	一四〇、一九八

トマト・サージン不安材料一掃
資金も殖銀から
製造縮小の要なし

鮮內のトマト・サージン本年度の製造計畫は既報の如く一萬函と收穫縮小を見るに至つたが、最近再禁止後の爲替關係上南洋方面の輸出が促進される振り合にあり、且つ懸念の種となつてゐたフランスの關稅問題も其の後の調査によれば戰製品には適用されない模樣であるから不安材料は一掃されて俄かに好轉を豫想されるに至つてゐる。而してその資金は本府及び水產會の斡旋で殖銀との契約で二十萬圓以內は融資に融通される事となつてゐるため、この新興產業の將來は洋々たるものであると見られてゐる

米資貸出額豫想
二千二百五十萬圓
自己資金は八百餘萬圓

米穀低資取扱銀行會社に於ける最近の同資金貸出高を見るに

	[illegible]	[illegible]	[illegible]	計
鮮銀	四〇〇	二〇〇	一〇〇	七〇〇
殖銀	四〇〇	三八〇	[illegible]	八〇〇
東拓	三〇〇	…	二〇〇	五〇〇
計	一一〇〇	九八〇	四〇〇	一八〇〇

合計一千八百餘萬圓で內低資五百萬圓を除き一千三百餘萬圓は自己資金を充當してゐるが二十五日頃に於て一千萬圓を突入るれば自己資金によるもの三百餘萬圓となるが今後に於ける貸出增加豫想額は鮮銀五十萬圓、殖銀二百萬圓、東拓二百萬圓合計五百五十萬圓で、結局本年度の米調資金貸出額は二千二百五十萬圓見當と見られ自己資金の融通額は八百五十萬圓見當となる見込みである

預金增加貸出激減
殖銀對金組聯合會

殖銀金融組合中央金庫調べ對全鮮金組聯合會間の本月十五日現在預金貸出を見るに預金七百九十萬圓、普通資金貸出千二百七十六萬五千圓で十二月末に比し預金は二百八十二萬圓の增加であるが貸出は八十二萬五千圓の減少を示した、右の外特別資金貸出約一千九百萬圓あり、十二月末より百六十萬圓を增してゐる。而してこれを前年同期に比すれば預金は百五十萬圓を增してゐるが貸出金は普通資金融通金を合せ五百十六萬圓の激減を示した

平澤、水原兩倉庫滿庫
籾の玄米化後は收容に餘力

京畿道平澤及水原地方では、東拓京城支店が同地方民に對して產米貸租に關する諸種の指導を行つて頗る優秀な成績を擧げて居つたが、その結果收容力一萬四千四百石に及ぶ平澤倉庫及び收容力四千石の水原倉庫は何れも滿庫の盛況を呈して居るので、二千五百石の收容力を有する東拓倉庫を借庫するに至つたが之亦二十三日を以て滿庫するに至つた、而して各倉庫では籾を急いで摺り、籾を玄米化されゝば容積は半減するから今後の收容に關しては別段支障なき模樣である

朝運最初の重役會
經營方針協議

朝運では二十三日午前十時から朝鮮ホテルにおいて首島社長就任後最初の重役會を開催し今後の經營方針につき協議を行つた

築島、中野兩氏大連、滿洲へ

朝運の社長選任及重役聯制改正等のため來城中の國際運輸中村築島信吉氏は廿三日後七時二十分退城大連に向ひ一方國際通運社長中野金次郎氏は廿四日朝退城滿洲視察の途に上る筈である

鑛石鹽等で鐵道荷動增す
一月中旬成績

一月中旬中の鐵道局における荷動は發送總數十五萬三百六十一噸で、前年に比し約一萬噸增加した。これは主として鑛石、鹽、鮮干魚、雜品等が增加した爲で何れも三、四千噸の增加ぶりを示してゐる

鰯油問題協議
當局と業者會同して

鰯油生產過剩問題につき二十三日午前十一時本府第三會議室に於て本府側より兵頭水產課長、咸北、江原二道の水產課長及び業者九名出席して協議したが午後零時半休憩し同一時半から府內長谷川町水產會樓上で協議を續行した

正金更に一千萬圓現送
日銀で兌換

【東京電報】正金銀行は廿四日橫濱發の榮洋丸に積込むため廿三日午前日本銀行本店に於て一千萬圓の兌換を行つた

鐘紡配當据置

【東京電報】鐘紡定期總會は二十三日開會、配當一割五分据置に決定した

朝鐵新社屋落成

朝鐵では今般吉市町の新築社屋が落成したので廿三日關係者三百餘名を招待披露に供したが、同社屋は總坪五百八十四坪の鐵筋たる近世式建物で昨年四月廿八日起工同年十二月二十日竣工總工費十二萬六千七百圓を費消したもので、二十四日から移轉を開始する筈である

日銀帳尻（廿二日）

發行高	[illegible]	增	[illegible]
正貨準備	[illegible]		[illegible]
限外發行	[illegible]		[illegible]
貸出高	[illegible]	增	[illegible]

鮮銀帳尻（廿二日）

發行高	[illegible]	增	[illegible]
正貨準備	[illegible]		[illegible]
限外發行	[illegible]	減	[illegible]

鮮銀對外爲替相場（廿三日）

倫敦	二志一片二分一
紐育	三十七弗四分一
上海	一兩二分一

東京コール（廿二日）

翌日拂	一錢三厘五毛より一錢六厘五毛
無條件	一錢六厘五毛より一錢九厘五毛
普通	一錢七厘より一錢八厘

落穗

鮮銀京城支店の金庫新設によつて從來耐火、盜難ともに大丈夫だと思はれてゐた金庫も、空しく期待を裏切られ鮮銀では二十一日の管理部會に於て金庫の安全保持について頭をひねつた結果、金庫の周圍に電氣裝置を施し、觸れたら忽ち盜ブザーが鳴るやうに仕組んだら……といふ話も出たさうだが、それでは行員がやはり危險だとあつて沙汰止めとなり安全保持には監視を充分にするより途がないと決つたらしい▲安全らしい金庫も金庫破り專門の技術者の手にかゝつたら何等の威力もなささうだとはいよ〳〵以て物騒千萬

株式

爲替相場軟勢から本腰の出直り足
新米六圓台へ上進

前場　前日米果西の動きすればを受けて高値へ進んだもの、地場買氣旺盛、伸力鈍かつたり折柄、今朝は爲替相場の三十七弗台崩れの新手掛り材料を得て內地高に追隨して東新新百六十五錢、大新七十八圓六十錢といよ〳〵本腰の出直り足を見せ、踏新東は大相場來て氣嵐ふる買物に五圓十錢、六十錢の歩みから五圓八十錢、六圓ょ、倒れ込み、阪地の堅調から東新百六十六圓五十錢と氣を見せたが、依然氣迷ひから後續かず引際小弛んで五圓八十錢を止め、大新も同樣七十九圓三十錢をつけたが九圓丁と大引した。前日の止値に比し東新九十錢高、大新七十錢高であつた

後場　前場爲替相場の落勢を繰めていよ〳〵本腰の出直り足を見せた折柄、後場は內地の引締りを受けて堅調の手堅き商情をうけて朝取四十六圓九十錢、朝新十八圓八十錢、大新七十

光明を與へ

らう事は確實と見做されてゐるさうなれば今後の政府と蒙り強力なる基礎の下に立つ政府と異り強力なる積極政策の具體化へ邁進し得るからした事は株界に影響を豫想され得る、而も遂に發表前に於て米國對策なり諸種の人氣より政策も發表し得る、從つて政界の不安は今や一掃されんとして硬派に味方して來た、斯る折柄但し米國側を繰へて株式にも甚大な影響を波及しつゝあつた爲替相場も低落軟調に轉して來た。之は內地市場で懸念された米國金輸出再禁止說が單なる和說に終つた事と、アメリカ市場に於て入超から氣配崩れを生じた爲で、一時は四十弗台にも接近せんかと見越されたものが三十六弗台に下迫つて來た事として本復再禁止による景氣が離されてゐる。何分我が財界の基調よりすれば爲替の安定點は少くとも三十弗見當とするが妥當であり

人氣次第で

廿五日相場も無闇に否定出來ない。廿五弗となれば新平價の正しく二分の一である。さうなれば解禁後から再禁までの我が株式相場が平均約二倍になつて當然と云ふ譯で新東の二百三十圓說出現の根據が出て來る。されば未だ五六十圓の大上げ餘地がある次第で騰勢が一轉して買嘉ひとなるも無理からぬ譯ではあるが然し乍ら、目先として總選擧の見透しにしても未だ確々と樂觀し難く、爲替相場の先行きも從來の例より見て一時に大事上げが出現し得る譯でもないから有眼天買ひは慎重なるべく、むしろ小甘を拾ふ逆張りに向ひ、押さば買ふすかさず買拾ふの態度で進むのが得策であると解されてゐる

東拓暴騰

滿洲事變の落着の結果は鮮銀二億五千萬圓の滿洲投資が復活し更にその前途益々望なるものとの點より頃來いちぢるしく買はれてゐるが、今朝來より朝取短期に於て十二圓四へより後場にいたり低落落騰して新株十四圓五十錢の手合せもあり、商內株八百株に及び東拓株は低然主力花形株となつて來てゐる

環境は硬派に有利に展開す

目先の株式に於て當面の目安材料とされたものは政界の實行と爲替相場の成行如何であつた。ぞれが前日來から今朝にかけてその赴くべき趨向をはつきりさせて來たのである。議會は解散か否か、議會の當然の歸結から解散回避等も漸しやかに傳へられ政界はとかく不安定にして動もすれば動亂を孕みつゝあつた。然るに六十議會劈頭政友內閣の態度に出でた。殿堂の懸念は國民に問ふの信を以て行れてゐるし巣資金は豐富である。勿論絶對多數は望み得まいにしても第一黨たり得るであらうに別個の如く大引した

豫想外の波瀾か
逆回び保守と見る

一張一弛材料に乏しく手掛りとすべきものもなく相場の浮動が却つて徒らに氣迷を深くさせた株式も頃來から讚を渡らして保合上放れの頃合をみせて來てゐる。その材料となつたものが爲替相場の下落見越と總選擧期待なのである。然し乍らこの二つの各部に批判する時は頗る大なる期待を繋ぐは尚早の感あるは否定し難い點である。爲替相場の先行きはたとへ識者の云ふが如く廿五弗出現するとしてもそれを現狀より歸納すればまづ徐々に低落すると見るより外なかるべく、その間幾多の波瀾が豫想される

長期・實物 短期・國債 營業案內進呈
株式
電話本局長 807 2345 808 2795 809 2796 810 2797 811 3361 812 4999
大阪株式取引所 一般取引員
松井輝三商店
大阪北浜一丁目

株式（廿三日）

朝取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

實定と日步

朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高 [illegible] 枚　累計 [illegible] 枚

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大株 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前場	後場
大株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

安東株式　東京現株　寄付 [illegible]

米

安値賣りの煎れに新高値へ噴出す

前場　昨後場內地米買收高の增加に依る政府の買上米見越しての反落は大引せし折柄今朝は更に阪地の上放れを入れて當出來ざるも中二圓十錢先二圓七十錢と二十錢高に寄付此の單高商の利喰ひ賣りと伸悩みしも阪地の强硬に出直りと見る買物多く再び七十一錢と引返し此逆戻り待ちの買物と賣りく揉合ひ安値を賣込んだ煎物を呼び更に七十四錢と新高値へ噴き出したが阪地の不勞に忽ち人氣悪化して引際は六十九錢から五十三錢と卅一錢方の氣崩れに前場を終つた

後場　前場政府の政策を期待し秋波の崩れ物から遂に新値に出し上に頭る煽り取り見せた折柄、後場は阪地の更に割進を眺めて當、十二錢から中二十二回二十六錢先二圓七十七錢と引緩めて始り、七十五錢中二十回二十二錢と、圓八十錢もつけたが利喰物から跡崩れ別的の如く大引した

米界展望

問題は正米の向背一つ

始末に惡い▲殊に內地米買收額が豫想を裏切つて二回豫想より十八萬石の增收が發表されて其の當座一寸悲觀の空氣を見せたが、此の點に於て政府の買上米は直くで元の高値より更に好轉して知らぬ顏の半兵衞を極め込むなんかは皮肉を超越して居ると云ふの外ない▲これと云ふも在米の激增とか辯護の仕組は在米乖離等から考へると當然には買うて出られない所に相場が本質の皮肉味を現はして居るものと見られるのである▲して見ると買つて心地のいゝ相場は儲からないのが原則である事から云ふと常識的に買へない所を買うて行くのにまだ妙味があるかも知れない▲何にしても過去數年間不況に惱まされ不定見分が先入主となつて居る際である爲は十分思ひ切つた方針を樹てるのが相場師として成功の秘訣かも分らない

强期迄に期待された內地米買收額も發表されそれに對する相場も既に一經過し次は正米の向背一つに待つの外ないと同時に現在各市場に現れて居る買米の賣買の關係がいつその効果を顯すまでになるかに付き左人筋の意見を綜合して見ると目先は強氣が當つて居る事であるのと之れ丈け先限が上鞘を買進み乗替へて行く筋としては

下余地乏し

買ひ易くなつた事もその一因として見越しも含まれて居るだけ勿論一面には軟弱材料の出盡し一强氣に至つたが之れには政府の買上げが直ぐ今朝は又復新高値に唱上げる受けてから却つて出直り步調となられて居る從つて收穫が氣に一日新らしい軟材料が現れるまでは强氣が當つて居る見込として自然その成行に強く左右されて居るのであるから買方は不安の念を深むる一方であると同時に賣方ものみか嫌ふなるものとして見越ないの威力に牽制される事は何人も、氣の期待は全然裏切られたに拘らず相場が依然として高値を維持する外なき狀態である

間違の內地米買收額は二回豫想より十八萬石の增收が發表され强氣の期待は全然裏切られたに拘らず相場が依然として高値を維持す

軟材料效目薄

相場は前日內地米買收高の增加を受けてから却つて出直り步調となり今朝は又復新高値に唱上げるに至つたが之れには政府の買上げ見越しも含まれて居るだけ勿論一面には軟弱材料の出盡し强氣

保合上放れか

久しく廿二圓四五十錢を中心として保合ふた相場も今朝は遂に新高値を上廻るに至つたが再燃米の如く殊に內地米買收額は豫想より十八萬石の增收が發表されても其の當時一寸悲觀を見せた切りでピンと出て來る事は保合上放れと見る外なく而して新高値を取り入れた此の期待は未だ衰へず新高値を孕むある事を背景せしむると同時に此の相場の保合分脈を共に買方の期待せる高値を出し切るやも知れないと見られてゐる

强氣が掛る

期日米の相場に對し買方は何れも選ぶか云へば正米から打算して最も大上鞘を買進んで居る上に三期通して多摘の買米が現れしかも安値から五圓切り以上も高くなつて居る現として此商買ひから出るには低程の輸入がたい事を出過ぎとのみか却つて道に買つて見たい所である現に思惑筋が悉く買ひ始めされて居る事は右の事情と人氣の買廻りに依るものであつて中には遂に買ひ向ふて見る向も少なくないが然し群衆はひ冷して斯くも相場が强硬に維持する事は時勢買ひとそれに大勢が添ふて居る結果であつて斯もすると鼻が引掛つて來た苦しむ相場を出現するかも知れない

陽係上昇米が乖れた効力はなかつたが、これが三月から四月頃になつて身に眩さを增するやうになると品痛みの憂が生じて來るから買米を持つて居る者は渡米の態度を極めると同時に强氣としても跨擬する事になるから斯ふした値を維持するのも精々二月一杯で三月頃からは期々買米の賑迫が芽を吹き出し四月には大きな一と發落があるものと觀測されて居た

朝取期米本玉表

當限賣方	九ウ二、二〇〇×一、四〇〇金メ一、三〇〇
同買方	九福七〇〇×三、四〇〇丸玉七〇〇丸マ一〇〇
中限賣方	九福七〇〇金メ一〇〇、三〇〇
同買方	九九ウ五、一二〇〇×四、二〇〇丸ス二〇〇丸玉八〇〇丸マ六〇〇〇
先限賣方	九福一、三〇〇×一、四〇〇金メ二、七〇〇
同買方	九ウ一二、五〇〇×一四、〇〇〇丸ス一二、九〇〇丸玉三、〇〇〇丸マ四〇〇

堂島前場情報

【大阪二十三日發市報】今前場に於て漸々本地場、小口筋は利喰ひ、關西筋は高く賣つてみた外株式筋も買つて居るた之に對して地場、株式筋、神戸筋、東京筋は僅勢に買つてみた

京城延べ 高値保合
後場暴騰す

前場　前日買收は期待外れ乍ら新高期待の新高日を得て買氣仍ら復興むし手堅さ込みを見せた折柄今朝は阪地の强合みに氣配引締めて二圓二十二圓六十六錢と十九錢高に始り買い手六十九錢つけたが二回には利喰物も出て六十三九錢と押したが、押さば買ひけんの氣配強く又反騰し、さりとて上値は買物往がれる有樣で賣れず買へず

公債市況（廿二日）東京

國債市場正午氣配▲甲號五分利八七、五〇▲第二回五分利八六、九五▲一回四分利七五、七〇▲二回四分利七九、八〇▲廿二年もの八八、八〇▲卅八年もの八七、六五▲佛貨四分利二七、〇〇

取組高　今前場までに於ける當地短期主要株取組高は三千七百三十枚にしてうち百枚以上の建玉内容左の通りであつた

朝新　賣方德太一三〇吉野五四〇立山一八〇▲買方日井一二〇山口一〇〇京證一二〇成商一〇〇松山三〇〇吉野四〇〇

大新　賣方日井四〇〇▲買方日井四二〇

東新　賣方大林一四〇日井六〇〇京證一一〇成商一三〇吉野一三〇立田二〇〇▲買方日井四九〇山口一〇〇松山二四〇立田六〇〇

期米（廿三日）

朝取仁川

限月	寄付 前場	前場 引	後場 寄	後場 引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

節	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場 二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場 三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 三	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮米格（大阪）：北五圓八十九錢

鮮內各取

市場		前寄	前止	後寄	後止
釜山	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京城	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（廿三日）

	寄付	引
大阪棉花 當限	[illegible]	[illegible]
大阪棉花 先限	[illegible]	[illegible]
橫濱生絲 當限	[illegible]	[illegible]
橫濱生絲 先限	[illegible]	[illegible]
大阪砂糖	[illegible]	[illegible]
大阪砂糖現物	[illegible]	[illegible]

倫敦 銀	[illegible]
紐育 銀	[illegible]
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スリッツ	[illegible]
ゴム	[illegible]
英貨	[illegible]

後場　前場同樣に保合つた模樣先、後場は續いて更に內地の强硬と仁川の寄付より上進し二回中二圓六十八錢から七十五錢で寄付き、二回には七十二錢と揚面全く總買の模樣に顧る强硬な商情を見せて別欄の如く大引した

節婦實傳 維新俠艶錄 (169)
橋爪彥七氏作
竹內靜古氏畫

大政奉還（一）

記憶のいゝ人も悪い人も恐らくこれを知らぬ、いや忘れるやうなことはあるまいと思ふ。

慶應三年の十月二十九日——。

主上崩御。

ために、京の內は騷然となつたが、その孝明天皇の崩御——。

思へば、米艦の渡來よりこの方、攘夷說となり、開港說となり、尊王論となり、佐幕論となり、攘將軍職殺となり、安政の大獄となり公武一和となり、七卿の都落となり、元治の變となり、長州征伐となり——そして、討幕の運動となる迄に年を數ふること十有餘年、この間の志士の獻身を盡して奔走したことは帝國の幕府にのみ責めらるべきであらうか。

それは兎も角、天下は一新の大勢ひとなり、將軍家も立たんとして、

まりかへつた。

定番、本田中務守、所司代桑名越中守、守護職會津肥後守など、いづれも悲壯の面持で着席した。

上段の間に、心持ち憔悴した慶喜が現はれると、矢張り眉を上げたのである——それに、いわゆる、顔色と云ふべき爲に、事件の經緯を率直に、一同は自然と頭を下げる外はなかつた。

その頃の衆の動きを眺めてゐたのである。

一同、大低、あつ——

斯くいつたと慶喜は何と云ふ懸賞を示して、さういふ顔色は何も言はない人から、それは何をいはうとしてゐるのであらう——一同、やら行つてしまつて、重い言葉を聞かされるやうな、心もち重い氣持になるのだつた。

その時、會津中將松平肥後守容保が、ちらと將軍家の方を見た。

慶喜が、眼で、指圖するのが見受けられた。

『今日各藩の代表を煩はしたのはほかでもありません』

肥後守は、島津吉藩を切つて、一同を見廻した。頭や肩が、よれて波打つて、後の方の者が、乘り出して聞き耳を猜てゝゐるのが頭ける。

『政權……』

と、云ひかけて、また、肥後守は聲を吞んだ。何か、むかしいものが胸の底から湧き上つてくるのを感じたからだ。

て慶應三年の一月を迎へたのであつた。

時に、明治天皇御年十六、王政の寶位に登らせ給ひて、御幼沖におはします。

關白二條齊敬、攝政に御補せられ、中川宮朝彥親王の後見となられる。

依然。

激論の雲は、西南よりも捲き返して來た。

『德川を討て！』

『德川を倒せ！』

『將軍家を討て！』

と。

然し、慶喜は無論これを豫期してゐた。のみならず、土佐の藩主山內容堂は、大政返上の建白書を幕府に提出して來た。

すなはち慶應三年十月十三日、慶喜は在京五十餘藩の重臣を、二條城に召集した。

二條城の廣間から次の多門の石垣へ——と、國主、大名、小名を代表する重臣たちはいづれも緊張しきつた顏色で、本丸へ、本丸へと詰めかけてくる。

大廣間——

北庇は、百幾十人かの、いづれも一廉の侍——を容れてシンと靜

金柑ホットポンチ

金柑十個、生姜一個、砂糖大匙四杯、水約五合（五人分）

金柑の新鮮なものを求めてよく洗ひ之を横四つ位に切つて清潔な鍋に入れ分量通りの水を加へて火にかけ、沸騰してから約十分程煮出して汁を布巾で漉して取ります。その汁を再び鍋に入れて弱い火にかけ、砂糖と生姜の絞り汁とを適宜に加へ、味加減を見て溫かいところを紅茶々碗に盛つて供します。茶碗の中にレモンの薄い輪切を浮かして出せば簡單構です。之は金柑の酸味と、生姜の味とが調和して誠に高雅な味と、匂ひを持つた飲み物になります

京城日報

月曜　刊デ

本紙朝夕共二十二頁

京城府太平通一丁目
發行所　京城日報社

中等朝鮮語講座

▲第二種受驗志願者の新光明燈！
▲合格者の上級への嚮導機關生る
▲毎月一回發行（十一ヶ年卒業）（十二冊完結）
▲會費　半年分　三圓四十錢　一年分　六圓五十錢

上流階級の朝鮮語　田中德太郎
高等朝鮮語會話　西村眞太郎
朝鮮の「時の助動詞」に對する見　李熙昇
漢文の國譯と朝鮮譯　李鼎燮
生きた朝鮮語の研究　李崇寧
改定諺文綴字法講義　沈宜麟
朝鮮語の音理と記寫法　朴勝彬
朝鮮語と其の奥義　林圭
朝鮮文字の歷史的考察　金允經
朝鮮文學概論　崔南善
朝鮮の이야기と演説　田中德太郎
面白い朝鮮の傳説　金井鎭
朝鮮民謠の研究　金在喆
最近朝鮮文範講義　伊藤韓堂

附錄——朝鮮總督府朝鮮語試驗問題・諺文並に合格者氏名其他

京城太平通一丁目
朝鮮語研究會
振替京城七六六番

森永ベルベット
ニセモノニ御注意

信仰と修養
一、キリスト敎の諸雜誌を準備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に毎號「朝鮮新生」を御送りいたします
本文庫の書籍目錄はお申越し次第お送りいたします。
京城新生會

資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
取締役會長　原錦吾
出張所長　三鍋才次郎
鮮内代理店所在地　京城、仁川、水原、開城、大田、公州、全州、群山、木浦、光州、釜山、馬山、晋州、大邱、平壤、鎭南浦、新義州、元山、咸興、清津、城津、會寧、雄基

香料　製菓飲料水用　化粧品製造用
香水原液
着色料
染料
東華洋行
京城府花園町九七

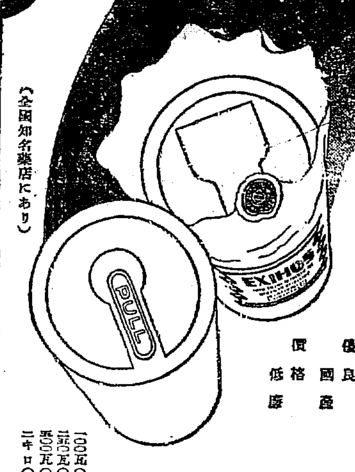
總督認可　京城第一自動車學校
京城黃金町六丁目

山口銀行
京城支店

機械講義
建築講義
電氣講義
應用化學講義
大日本工業學會

赤ちやんに一番いゝ國產の粉ミルク
キノミール
和光堂

受驗準備
ノーシン
出來



無布優る
エキホス
感冒・肺炎
咽喉痛・肋膜炎
中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎
打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。
（全國知名藥店にあり）
優良國產
價格低廉
發賣元　株式會社　武田長兵衞商店
製造元　二巴合名會社

養鷄及家畜飼料
澤浦精米所飼料部

外科　レントゲン科
植村病院
院長　醫學博士　植村俊二
副院長　松永信哉
京城永樂町二丁目

驚くべき世界的大發明
磁氣應用　マグネトロン治療法
朝鮮マグネトロン社

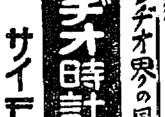
若さの力
みちみちた
うす紅の
頬のいろ
艶々として
滑らかに
活けるお肌の
うるはしさ

アレ止めに
粉白粉下に

クラブ美身クリーム
"CLUB" SKIN CREAM

理想の完成
久本式
ペリツケ（添毛）
頭髮に惱む人への福音
自然の毛髮にも優る新發賣品
久本義毛研究所
大阪市港區市岡

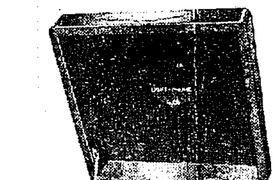
五大特徵
サイモトロン使用
ひとりでにラヂオが聽けて切れもする
特許
ラヂオ時計組込受信機
ラヂオ界の風雲兒



大阪電球株式會社
大阪市西淀川區大仁
田中商會

御心配無用
月やく
安全流下の專門藥
辻野みさゑ
大和國生駒町安岡

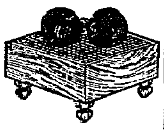
關西キャビネット製作所



第八百八號
蓄音器の御仕入れは製作所直接に（安全近道）
特價貳拾六圓也（小賣定價五十圓の品）

製圖通信教授
製圖學館
大阪市北區川崎町五八

洋服特價提供
空前低價
セビロ　A拾圓　B拾五圓
黑メルトンオーバー　A拾圓　B拾貳圓
モーニング　A五圓　B八圓
タキシード
大阪中之島
大阪洋服學校



碁盤大特賣
一號　六圓五十錢
二號　七圓五十錢
送料着拂
（カタログ進呈）
大阪南區八幡筋宮前
北海方圓堂

互に必勝を期し 總選擧戰線へ
兩黨とも候補嚴選主義

政友 首相以下閣僚 總動員で遊說

【東京電報】政友會は二十三日午後二時より本部に臨時總務會を開き左の選擧方針を決定した
一、今回の選擧には特別の機關を設けず久原幹事長を中心に各部連絡を密にし總務委員連帶責任にあたる
二、候補者決定標準
（イ）候補者選定を急ぐ
（ロ）候補者を嚴選す
（ハ）支部の意見を尊重し公認す
三、應援演說閣僚の分擔
犬養首相 六大都市
床次鐵相 九州
秦 拓相 東北、北海道
山本農相 東海
前田商相 北信
鳩山文相 近畿
三土遞相 中國、四國

民政 二百三十名を最少限に死守

【東京電報】民政黨は愈よ選擧戰陣を固むる爲め廿三日は午前十時から井上選擧委員長以下各委員が地方支部長と會見打合せを遂げ午後三時からは第一回選擧委員會を開いた。尙ほ民政黨では政民兩黨の現有勢力を前回總選擧當選數に依り政友一七六、民政二六一と見て此の比率關係を期すべしと爲し野黨の不利を計算してもなほ最少限二三〇名は死守せねばならぬと候補者嚴選主義を採ることとなつた

詮衡された公認候補 第一回發表

【東京電報】民政黨の東京支部は二十三日午前十時前代議士會に於ける聯合會を開き候補者詮衡委員として頼母木支部長から頼母木、高木、三木、八並、中島の五氏を指名の後直ちに詮衡委員會を開き帝國に先立ち左の十六名を第一回公認候補として發表した

東京第一區 三木武吉 櫻內辰郎
東京第二區 中島彌團次 赤塚五郎 高橋秀臣
東京第三區 頼母木桂吉 遠藤千元 小俣政一
東京第四區 古島宮次郎 眞鍋儀十
東京第五區 高木正年 鈴木富士彌 斯波貞吉
東京第六區 佐藤正
東京第七區 中村繼男 八並武治

大衆黨候補者

【東京電報】無產兩黨は議會解散と共に逸早く大衆公認候補を決定したが全國勞農大衆黨未決定選擧區で出馬を豫想されるものは東京第一區吉川守圀、宮城第一區[illegible]巻之助、秋田第一區金子洋文、新潟第三區三宅正一、長野第三區[illegible]、群馬第一區須永好、愛知第一區荒谷宗二、京都第一區水上長三郎、岡山第一區山上武雄、長崎第一區今村等、等である

立候補者 黨派別 政友會四十八 民政も四十八

【東京電報】立候補者黨派別（二十三日午後六時現在）屆出數は
政友 四八 民政 四八
社民 一 大衆 二
革新 一 無產 一
中立 六
合計 一〇七名

總選擧序曲 「困つたく」と喜ぶ法相

【東京電報】鈴木法相をかつぎ出さうとする生れ故鄕の神奈川縣川崎市を中心に第二區から立候補に決した鈴木法相の許へ廿三日大勢押掛けた推薦者がある。横濱市上郎貴族院議員等午後三時法相官邸に鈴木法相を訪問して、郷里から立候補するなどは平凡過ぎる、是非とも第一區横濱市から出て貰ひ度いと持參した供託金まで列べ立てゝ頑として譲らぬため、法相もすつかり弱り切つて宥めすかして引取らしたが、その夜人を派して『何から第一區で出るが今回は第二區から立たして欲しい』と斷りながら困つたくと連發してゐた

解散の颶風一過す
確信する閣僚【大臣控席にて】◇總裁を圍んで解散萬歲の聲も悲壯なる民政黨本部

【上右】貴族院で施政方針を述ぶる犬養首相◇【左上より】解散斷行を前に息詰まる議場の大臣席◇總選擧に必勝を期する政友會前代議士◇萬歲を叫ぶ政友會前代議士◇萬聲

回答を見た上で最後の通牒を
總領事飽迄强硬に 回答を嚴重督促す

【上海廿三日發至急報】最後通牒の反日會解散要求は曩の我要求に對する回答を見た上で爲すに決定し總領事館は二十三日午後五時吳鐵城に對し嚴重に回答督促狀を出した

長江大減水 航行不能を憂慮される

【漢口二十三日發電】長江は今冬稀れなる大減水に見舞はれ本日の水深五、六呎で軍艦は僅に小型艦が航行し得るに過ぎず、上海漢口航路の汽船も吃水浅いものでなければ運航する狀態なる上、毎日五、六吋づゝ減水して居り、今後上海、漢口間の航行不能に陷る虞れあり、上海事件に依る時局關係と相俟つてその減水を頗る憂慮されてゐる

孫科の泣言 聯盟に滿洲問題を訴へると

【南京廿三日發電】國民政府行政委員長孫科は本日新聞記者との會見に於て 支那は來るべき聯盟理事會で滿洲問題に關し聯盟規約第十五條、第十六條（制裁）に訴へる決心である と言明した

軍部を信頼し協力を誓ふ 帝國萬歲を三唱し 居留民大會終る

【上海廿三日發電】居留民大會は二十三日午後三時より日本人倶樂部に開會、二千の居留民參集しホールと中庭二ヶ所に開會、實行委員は村井總領事、鹽澤司令官との會見顚末を報告したが、大會は軍部の强硬な決心を諒解信頼し、居留民は之に協力する申合せをなし日本帝國萬歲を三唱無事散會した

衝突を避けて大會葬無事終る ◇沿道は通行止め

【上海廿三日發電】横死を遂げた故[illegible]次郎氏の居留民大會葬は二十三日午後二時より本圀寺で盛んに執行された。支那側との衝突を避けるため會葬者は全部自動車を用ひた。葬列は四川路から陸戰隊に護衛され、支那街に出て午後四時無事日本人墓地に着き得たが、北四川路一帶約二十町の沿道は通行止めとなつて嚴戒を加へられた

ホツと一息の犬養首相 蓄膿症の治療經過は良好

【東京電報】犬養首相は二十三日午後首相官邸に日本醫大附屬病院の武井、富田兩醫師を招いて蓄膿症の治療を受けたが經過は頗る良好で、もう二、三回膿汁を吸出せば全快する

北滿赤化の陰謀か
政局不安定に乘じて 露支人密議を凝らす

【齊々哈爾廿二日發電】露支人約五十名突如齊々哈爾露國領事館内に集合密議を凝らしつゝあるが、右は政局不安定を機會に潛伏されつゝある露支共產黨の策動及び北滿赤化運動の策源と解せられる節あり、日支官憲は俄かに色めき一味の動靜を嚴重監視中

中橋內相微恙

【東京電報】中橋內相は二十二日夜來風邪に罹り靜養中であるが大體全快する模樣である。來る二十七日樞府本會議に於て御諮詢あらせられる兌換停止、滿洲事變費緊急決議案審議の際は出席の筈でその後は選擧應援のため名古屋、大阪、九州、東北方面へ遊說に出掛ける方針で二月初めを期し、先づ東京で第一聲を擧げる筈である

わが巡洋各艦 直ちに警備す

【上海廿日發電】巡洋艦大井以下各艦は廿三日正午吳淞着午後三時頃船、商船の碇泊場に横付けとなり警戒に當ることとなつた

芳澤外相昇敍

【東京電報】二十三日左の如く敍位の御沙汰あらせられた
外務大臣從三位勳一等 芳澤謙吉
敍正三位

樞府の段取 廿五日下審査

【東京電報】廿三日高橋藏相より上奏した滿洲事件費並に六年度減債資金一部繰入中止に關する兩緊急勅令案は二十三日夕刻樞府に御下げ渡しがあつたので、二十五日午前十時より關係方面の出席を求め樞府事務所で下審査を行ひ終了を待つて倉富議長より九名の審査委員を指名し、委員附託とする筈で、二十七日の定例本會議に上程決定の上更に臨時本會議を開いて審議する段取りで倉富議長には多分金子堅太郎子がなる模樣である

皇軍の士氣益々振ふ
矢繼早に掃蕩す 目醒ましい中原部隊の行動 裝甲列車隊も活躍

【滿帶子廿三日發電】師團司令部發表＝興城附近の守備に任じてゐる中原中佐の指揮する○○隊は同地西方一帶の兵匪討伐に決し、二十二日午前八時興城出發、興城西方八斗屯にて敵匪二千を擊退したのを手初めにその西方に於て五十を掃蕩、續いて興城西方二里半營山にて二百を、更にその南方一里の地點では三百の兵匪に攻擊を加へた。又それと相俟つて裝甲列車隊は羊安堡南方一里の地點に集結せる敵匪三百に銃火を浴びせ之を擊退した。敵匪はこの總攻擊を受けて約二十の死者を出し、紅崖子、蕨馬山方面に潰走した

室○團長 滿帶子に到着

【滿帶子二十三日發電】室○團長は二十三日午後一時幕僚を從へ滿帶子に到着師團司令部に入り部下將兵の匪賊討伐狀況を聽取した

鐵道を破壞 列車を顚覆せんと 遣口から見ると匪賊中には多數の正規兵が交つてゐる

【滿帶子廿三日發電】師團司令部發表＝羊安堡一帶の兵匪團は興城南方七キロの地點でレール十八條を撤去し、更に白廟子附近でも鐵道破壞し列車顚覆を圖り、なほ二十本を倒し電線を切斷してゐたが、その遣り口から見て匪賊中には多數正規兵が交つてゐた事實が明かである。我兵には何等損害なく中原部隊は該匪賊團を追擊中である

王殿中軍が討匪軍に參加 防寒帽に白の覆ひが我軍と協力の目印し

【滿帶子廿三日發電】今次の匪賊討伐には王殿中軍が參加するが、王軍は一個旅で室○團長指揮下に行動することになつてをり、鼠色の軍服、黑の防寒帽といふいでたちで支那軍として服裝設備ともに整つてをり、どの程度までの成績を擧げるか大いに興味を惹かれてゐる、同軍は匪賊と區別する爲め防寒帽に白の覆を被せ日本軍との協力の目印しとしてゐる

我軍の討伐を 地方民が請願

【錦州廿三日發電】二十二日夜江綿山の支那部落民は我錦州部隊に對し電話を以て同部落は目下約一千名の匪賊の襲來を受け掠奪されつゝあるからこれを討伐されたいとわが軍の出動を請願し來つた

事變費 二千餘萬圓を緊急處分する 樞府諮詢の手續

【東京電報】滿洲事變經費數上の緊急處分につき大藏陸海三當局の一部停止、金兌換停止兩緊急勅令案と一括、二十二日午後樞府諮詢の手續きを執つた。なほ上記事件費は二月末までの經費を見た上第六十議會に追加豫算として提出された二千九十萬七千圓だけの緊急處分を行ふに決し、二月緊急處分を決定する筈である

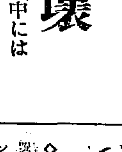
會

◇…支那事情講演會 二十五日午後七時より府內長谷川町商工會議所にて支那及蒙古の識者に就き根岸佶氏の講演會を開催するはず

人

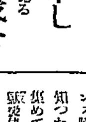
◇今井五介氏（片倉製糸社長）廿七日の同社總會へ臨むため廿六日入城の筈
◇御手洗氏（黃海道知事）內地より二十三日午後七時歸城
◇吉野伊之助氏（新聞聯合社總支配人）滿洲及支那各地視察のため二十三日午後七時廿分京城通過奉天へ、二月中旬歸東の豫定
◇長岡半六氏（ハルビン副領事）二十三日午後七時二十分發ハルビンへ

南山蛙



◇…京都の七條署長から本町署長に轉じて來た早々、不良パンフ組暴力團の檢擧で大向を唸らしてゐる中村さん、曾つて見ると京都辯丸出しの好々爺でちつとも怖い所がないが一度劍を執つて命令すると二百五十の全署員はピリツと來る。とは署員の話。この中村さん、パンフ組檢擧は京都時代からのお手のもの

とか、御大典當時の三團體連を悉く京都に集る。これを知つて各所からパンフ團組が押寄せた。これを知つた中村さん一夕方面委員を集めて『今迄の經驗によると出獄後仇をするものは千人に三人といふ割合だ。諸君恐れずに怪しげな者はドシく當局に突出してくれ』『千三つ』の仇を說いて安心させ、豫期以上の好成績をあげた事もある。◇…朝鮮商務の新田留次郎氏の家庭は御主人公を始め、令嬢、令息お揃ひで俳句をよくし、趣味の一家としてきこえて居るが、このうちの總り頭は目下京城で大島氏の名で活躍してゐる長男君、同君



さきに頃歸城して目下南米倉町の自宅で久しぶりの家庭愛に浸つてゐる。ところが先頃京城座に上映された『北海』には主役を買つて出演してゐるので、父君留次郎氏も一日映畫館をのぞいて一人でニコく父性愛に浸つたといふ（寫眞は大島屯君）

肺病必ず治る
斷然!!他藥の追隨を許さぬ
權威ある立證
結核徹底治療藥 錠劑 レンゴール

◆主藥レンゴールは六年六月十日前安達內務大臣、赤木衞生局長、醫藥界權威者列席、內務省藥業振興會に於て國產優良藥品と決議され全國に推奬されたること
◆專門大家實驗御推奬並に各大病院の御採用を蒙りつゝあること
◆發賣以來錠劑レンゴールは果して注文殺到し患者の總狀は日に由々積しつゝあること
◆且つ藥品の本場たる獨、英、米諸國へも輸出さるゝこと等はその眞價を物語る明確なる實證なり

殺菌と體力改全の合理的治肺作用
錠劑レンゴールは効力卓絕の主藥レンゴールに更に貴重な合理的補佐藥を配合したる優秀な治肺藥である、その主成分は胃に何等の惡作用を與へず十二指腸に於て初めて分解し、腸壁より吸收されて血液並に組織中に深く浸透し强烈なる殺菌力を發揮して堅牢な被膜內に潜む結核菌を撲滅す。加之患者の常に苦痛の種である食欲不振又は下痢等の胃腸障害を回復して頓に榮養を增進し體重の增加を來す。斯くさしも執拗で頑强な結核菌を撲滅し、獨特の作用により組織の病的變化を治癒し、漸次、結核病巣部を瘢痕狀態に固かためると謂ふ狀態に治癒して行くところの最新强力の徹底治肺藥として理想的な藥である

（適應症）肺結核・肋膜炎・腺病質・結核症に因る食欲不振・下痢・胃腸障害其他一般結核性疾患
〔價格〕[illegible]
●全國藥店ニアリ ●文獻贈呈要郵券二錢
發賣元 富松武助商店 大阪市西區靱南通一 電話土佐堀七七二 振替大阪三八八八
東京出張所 東京市下谷區上野通四ノ三九

頭痛にノーシン

東萊溫泉場 新館落成 溫泉御旅館 蓬萊館 清楚閑靜 ▲內湯完備家族湯五個新設 電話五番

醫學博士 武田正房 武田產婦人科 京城府明治町二ノ八二（浪花館前向上）電話本局二四九五番

大阪優良品商店

各種作業服 勞働ズボン 製造卸 大阪谷三 辻豊商店 電報受信略號オサカズボンヤ

諸縫針、ボタン 裁縫用品 製造卸 新婦人ネクタイ 通信販賣 カタログ進呈 大阪市東區南久寶寺町一ノ 菊一針本店

丹頂印メリヤス サウンド印靴下 發賣元 大阪市東區南久寶寺町四丁目 株式會社 信保商店

社說

要するに人の和である

貴族院内に現存する會派が政黨であるかどうかは頗る疑問である。少くも現在の貴族院議員諸君は、政黨政派に非らずと辯解し、且つ然う信じてゐるらしい。理論的に觀れば、研究會の如きは一時政黨的色彩が頗る濃厚であつた。同じ貴族院議員であつても、端的に言へば、渡邊千冬子の如きは民政黨に近く、小笠原長幹伯の如きは政友會に近い。

◇

貴族院議員にして同時に政黨員たる人物もある。若槻君の如き總裁以前に於ても、立派な民政黨員であつた。現に鈴木喜三郎君の如きは立派な政友會員であり、同黨の總裁である。貴族院内に結ばれた會派が政黨なりや否やについては疑問があるが、貴族院議員が政黨員であつてはならぬといふ理由は事實上成立しない。

◇

いづれの内閣と雖も、その組閣に當つて、單なる貴族院議員を閣僚とすることを躊躇するのは最近數年間に於ける傾向であり、政黨政治の確立するに從て、其の傾向は著しく具體的に進みつゝある。江木翼君が民政黨内閣の一員となつたのは、民政黨員にして而も適材なるが爲めに外ならぬ。鈴木喜三郎君の現法相も恐らく同じ理由であらう。

◇

既にひらの大臣が貴族院議員であつていゝ以上、總理大臣と雖も貴族院議員であつて更に差支へない筈である。また事實上から觀て政黨は生抜きの所謂準長官相なるものゝ例は極めて尠ない。しかし我國の首相が官界若くは軍部から起用された例は頗る多く、却つて政黨に關係のない首相の現はれる機會は逐次失はれつゝある。

◇

たゞ政黨の總裁が大命を拜して總理たる場合には、政黨員たると同時に貴族院議員たることが、實際政治の運用上、頗る便宜に富むであらう。しかし、總裁總理たる人が、解散過渡期といふ場合に、國民の信任の埒外にある貴族院議員たる場合には、法理的には何等の不都合もないが、政治的に觀て一種の物足りなさを感じ、責任政治家としての立場に曖昧な點の伴ふのを如何ともし難い。

◇

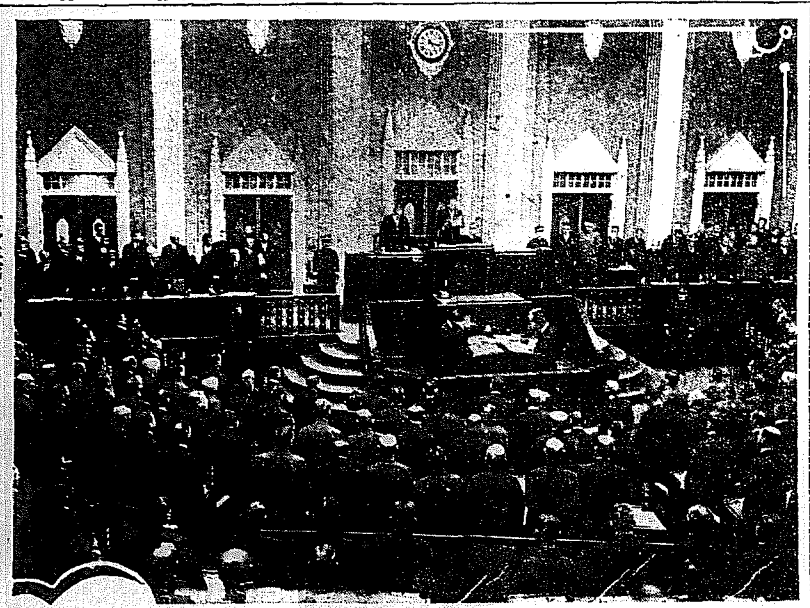
況んや總理が貴衆兩院いづれにも議席を持たぬとなると、可なり妙なものであつて、官吏若くは院外團の一員として議會に出入し得るに過ぎないから、實際上不便が多い。故田中義一男が政友會總裁であつた當時には潮く其の總裁が貴族院に議席を持つこととなりその缺陷は補はれた。しかし、程なく宇垣陸相の勸說で貴族院に議席を持つこととなりその缺陷は補はれた。同じ議席を持つにしても、政黨の總裁は、貴族院議員であるよりは、衆議院議員である方が實際的であり、好都合である。既に貴族院議員君が職を辭して代議士たるべく、田子一民君と遞職理由に與ふた原因も亦其處にある。

◇

昨今突如として、政友會内閣の法相鈴木喜三郎君が立候補すると噂が飛んでゐる。筆者は素より其の噂がどの程度まで事實であるかを確かめてはゐない。しかし、如何にもありさうな噂である。殊に鈴木法相が政友會の後繼總裁候補の一人として數へられてゐる點に想到すると、一層其の感を深くする。

◇

民政黨の現狀は抑も何を教ふるであらうか。今、政友會は犬養老を戴いて、我が世の春を謳歌してゐるが、鈴木、床次兩君の存在は、黨として一種の人物過剩である。現に辛うじて保たれてゐる人の和も、一步を誤れば、或は其のバランスがかき亂されるかも知れぬ。筆者は政友會の爲めに、其の盛んなる時に於て、先づ注意すべきは人の和であることを述べて本文を結ぶことにする。



その日の衆議院　議會解散の詔書降下の刹那

彼我戰士の忠魂を祭る

古戰場碧蹄館に大記念碑建立

國民精神作興の一助に有力化した計畫

京城を距る西北約五里、文祿の役に於て南下する明の大軍を邀擊して大勝を博した小早川隆景、立花宗茂、毛利秀包等の古戰場碧蹄館の戰蹟に一大記念碑を建立すると共に、碧蹄館を修理し彼我戰士の忠魂を祭らんとする議が昨今有力化して來た。これは數年前より地元民間に府内有力者の間に於て既に計畫されたことであるが、現在時局の國體護持を强調し國民の士氣と犧牲的精神を要する際に當面してゐるので、國民精神作興の一助ともすべく、佐伯碧蹄館駐在所長、韓相龍氏、府會議員、高陽郡守、林西部署長、肥塚京城府尹、小田城大教授、松本京畿道知事、渡邊殖産局長の各氏が發起人となり、寄附募集其の他に奔走中である。これに毛利一族、立花伯家でも協力援助することになつてゐるが、同戰蹟保存計畫は大體次の如くで、これが完成の曉は面目を一新するであらう

一、古戰場地域内碧蹄館を中心に周圍適當の地を買收保存公園とし記念碑を建設

一、記念碑及び碧蹄館修理

一、道路、兩側を開墾し植樹、ベンチの設備をなす

一、戰場地域内の諸重要地點に標識を建立

一、前の破損朽廢せる箇所を補修保存に努む

一、每年戰鬪記念日（舊一月二十六日）に追悼祭、十年每に大祭を行ふ

一、記念碑の建設及開園式等の經費は陸軍式及臨時祖事大祭等行ふ

一、收入金の都合で開忠碑の創設並に本戰鬪史等を刊行

内職から本業へ

煙草販賣店 漸次直營に

專賣局の側から見ても甚だ不便であり從業者の側から見ても收業を行つてゐるものは更に角、單に煙草のみを賣つてゐるものゝ生活はひどく困窮の狀態にあるので、專賣局では新年度から煙草賣捌所を直營に移すことになつた。賣捌所は會社時代のものをそのまゝ繼承したものである。現在百二十四箇所の中九十六箇所は直營となつてゐるが、十八箇所は會社時代のものをそのまゝ繼承して居るために他の商賣と共に行ふ所謂副業が多く、專賣局から支給するものは單に賣捌手數料に對する少額の給料のみに限られ、家賃その他の雜費も營業者自身が支拂ふこととなつてゐるため營業所に改善してゐるが、七年度も本府豫算中に煙草賣捌所の經營改善の經費として九萬五千五百九十二圓を計上し、九十六箇所の委託營業所を中二十八箇所を直營々業所に改善することゝなつてゐる。殘り五十八箇所は來年度以後漸次直營々業所に改善して行く筈である。勿論その目的とする所は煙草販賣上便利であると云ふ點にあるが、他方煙草營業者の待遇改善といふ點に重きを置いてあるので、現在の委託營業中成績の極く劣等なものは更に角然らざるものはそのまゝ直營に改善して行く筈で、直營となれば營業所の從業員は勿論雜費も凡て專賣局から支給される外一名の事務員が本局から任命されることになつてゐる

京噴

一、十五字詰五十行以内 一、原稿に住所姓名明記の事、但紙上匿名は隨意 一、採否は係へ一任の事 一、原稿は返戻せず

入學準備教育にこの弊害

從來、初等學校の上級學校入學試驗期になると、無茶苦茶な泥繩式準備教育が行はれてゐますが、これは兒童の訓育を主體とした初等教育の目的からいつても感心出來ず、況んや發育期にある兒童に精神的肉體的の障碍を與へることは、蓋し想像にあまりあると思ひます。この點（弊害）については、數年來矢釜しく論議され、京城の初等教育界でも一昨年學校長會議の結果、放課後一時間以上はいけないといふことに決まつたそうですが、どうも口と行ひは一致せぬものと見え、その後一向實行されてゐる模樣がなく、到るところに情實的なる事實があります。

これは親學といはず校長といはず受持の先生といはず、自己の榮達を圖るのに汲々としてゐる誹謗で、若い先生は親學や校長のご機嫌をとりたい、親學校長は物持す。

理窟は更も角夕方遲くまで準備して來るといはれてゐます。父兄や高級官吏の息をりかように結果、こうなるのではないかと思はれます。しかし、この人達も可愛そうです。敢へて子の上級學校の入學成績が自分達の成績に關係して來るといはれてゐます。教育をやつて貰へる兒童や先生を獨占出來る兒童もあれば一方ではてんで先生から相手にして貰へぬ兒童もあるといふのです。から疑た話ではありませんか。識者の一考を煩はしたいと思ひます（父兄代表）

その激戰苦鬪は滿洲事變中の隨一

戰鬪を非常に有利に導いた故石野中尉の偉勳

錦西に於て名譽の戰死を遂げた故古賀大佐以下十八名の勇士の遺骨は、廿二日午後八時五十分、臨南第一七驛着の中隊長高瀨大尉に護られて京城に到着したが、古賀聯隊下に於て壯烈なる戰死をとげた石野步兵中尉の詳細は錦州に到着した朝鮮軍司令部よりこれが奮戰ぶりが發表された……。

滿洲事變には多くの貴い犧牲の血が流された。しかし今回の如く石野中尉に見るが如き激戰苦鬪はその隨一と見るべきであらう。廿三日夜京城市民が迎へた故古賀大佐の勇士らの遺骨の間に石野中尉の壯烈なる戰死の跡を辿つて迎へる勇士の遺骨に默禱を捧げよう。

古賀騎兵聯隊が錦西方面（錦州西方十里）の匪賊討伐命令をうけたのは五日早朝であつた。直ちに古賀聯隊長は討伐編成を終へ五日午前十時錦州を出發して間もなく二十分過ぎる頃、聯隊が金嶺寺附近に差かゝつた際、突然優勢なる敵に遭遇し交戰約二時間のゝち、これを西方に

擊退し

同夜は虹螺峴に宿營を急行をなしたが、余暇間もなく草木も眠ると云ふ深夜頃、古賀聯隊長は軍師聯長より『錦西附近は優勢なる敵匪の根據地なるを以て特に警戒を嚴ならしむるを要す』との通牒を受けた。偵察の結果、元帥級首領の指揮する數百の兵匪が錦西城内に潛伏しあるを知り、古賀大佐は翌六日之を擊退することゝし同夜直ちに錦西に向け前進、聯隊は途中敵の抵抗を排除しつゝ七日錦西東方三粁の地點に達した。古賀聯隊長は錦西攻擊に先だち歸順を以て

日本軍

は良民に對し危害を加ふるものに非ず良民は一時城外に避難すべしと布告した。かくの如き溫情ある布告によつて良民の生命を保護したが、この布告によつて、早くも古賀聯隊の錦西攻擊を知つた錦西城内の兵匪は、錦西をすてゝ急遽西方に逃走……その日は無事平穩に過ぎた。が、七日夕方我が兵力の寡少なるを知つた敵は、同夜錦西城西門方方より猛烈に襲擊し來り、一時兵匪としてはかつてない稀に見る激戰を演じたが、遂にこれを擊退した。八日聯隊長は有力なる兵匪が錦西西方約一里半の龍王廟にあることを知り、これを擊退するに決し、折柄

同隊に

錦朝護送をかねて入城した石野步兵小隊（石野中尉以下三〇名）の支援をうけ、騎兵及び重機關銃の一小隊を錦西に殘め九日早朝錦西を出發龍王廟に向つて前進した。同時に敵は龍王廟──干家屯の線にあり、その兵力は二千、聯隊長は騎兵主力をもつて龍王廟に、石野小隊を以て干家屯に向ひ攻擊命令を下した。石野中尉は聯隊長の命をうけ騎兵主力の戰鬪に協力して、優勢なる敵に對し正面より猛烈に攻擊前進し、遂に龍王廟高地を占領するに至つた。この時敵は益々增加し石野中尉の指揮する兵力の

數十倍

となり、小隊は三方より敵の猛射を受くるに至り、戰況は、まづく激烈を極め我軍の危險は刻々と迫つて來た。石野中尉は奮然目若、部下を指揮し敢戰力鬪したが流石に猛き石野中尉も潮の如く寄せる數十倍の敵兵には如何ともしがたく、遂に軍刀を打ち上げたまゝ壯烈なる戰死を遂げた。時正に午前十一時二十五分、しかし石野步兵中尉の激戰奮鬪は無駄ではなかつた。これがため騎兵主力の右側面を安易ならしめ、その後の戰鬪を非常に有利に導いたのである。なほ

騎兵は

聯隊とはいへ實は名稱のみでその筆數は他に分割し僅に數十騎に足らざる兵力と支援步兵小隊を合せてなほ百に足らなかつたこの寡兵に對し敵は二千に餘る大部隊をもつて來たるのでこの戰鬪が如何に猛烈であつたかを知ることが出來る、殊に騎兵を支援した石野中尉の奮戰力鬪は實に壯烈無比なものであつた、かくして騎兵をしてよく勇敢なる戰鬪を敢行せしめ得たのは實に騎兵聯隊の表看板にかくれた石野步兵中尉及びその部下步兵小隊の殊勳によるもので、この事實は見逃すことが出來ない、依田〇〇團長の師團長宛報告によると『古賀騎兵聯隊長の戰死の情況は軍神

橘中佐

に劣らず、又步兵七三石野中尉以下及び騎兵聯隊の戰死將士の奮戰は何れも壯烈にして筆談ならざるはなし御安心を乞ふ』とあつた

……壯烈鬼神を泣かしむる故石野中尉……

名譽の負傷

たは石野中尉の部下としてこの戰鬪に殉職した卅余名の勇敢なる兵士の中左記二名は名譽の負傷をしたが何れも生命に關係なかつた

分隊長步兵軍曹　松本市五郎

步兵一等兵　川口秀吉

同　岸本要藏

次朴多山君原韵

[illegible]

逆風寒日夜多
此時何以執干戈
安民大計興師意
非欲揚威要合和

弔古賀騎兵聯隊長

兵隊驅身々反癸
列强爲國指方名
遠和選鄭化爲君
烈々尊光鎭京城

京城商議の滿蒙進出

視察員を送る

京城商工會議所では昭和七年度豫算に滿蒙調査費として三千五百圓を計上してゐるが右は滿蒙に於ける經濟狀態を調査すると同時に鮮産品の輸出販路に滿蒙取引の開拓を圖るを目的とするもので其の實行期は三月中旬頃の豫定であつて視察員は正副會頭及各部代表者其に有志議員等で近く具體的成案を見る筈である

米國聯銀現送手續完了

【紐育廿二日發電】聯邦準備銀行は本日フランスへ向け二千四十七萬四千弗の現貨手續きを完了した

皇軍の恩威に

感じて匪賊も和平を求む

錦州、錦西方面の匪賊掃蕩を終へた臨時朝鮮長兼憲隊の朝鮮部隊は師團司令部を滿州西方面に移動し新民打虎山、臨熱方面の一大匪賊討伐を決行することゝなつた。この方面には孫日鐙の率ゆる約二千名の馬賊、義勇軍、敢鐵團の率ゆる一千名の義勇軍等西南部をはじめとして米振標の指揮する敦國軍二千七百名等約一萬近くの匪賊の大集團が各所に蟠居して居る、なほ今回の大匪賊討伐には最も注目すべき朝鮮の馬占山の率ゆる精銳なる黑龍軍の一部が我皇軍の下に降しつゝあることである。目下主殿忠の率ゆる黑龍軍二千百余名は我朝鮮部隊と共にこの方面の匪賊討伐に參加することゝなつた。かくして今や張學良の統率命令は刻一刻としてその勢力を失ひ、主を失へる匪賊等は我皇軍の一至業れめ統制と溫情限りなき治安維持の下に逐次和平を求めつゝある狀態である

航空標識立標

遞信局で郡山海面九百間の島嶼上に航路標識立標の新設につき同局長から申請中のところ一月十九日遞信局から許可された▲位置、長寄師燈台より眞方位三三一度、距離約一浬、北緯三六度五分四〇秒、東經一二九度三三分三八秒▲塗色と構造、白色、圓柱形、鐵筋コンクリート造、圓錐形頂標を載く▲頂平均水面上高さ約三米▲大低潮時岩礁干出高さ約三米

太平漫語

◇府會議員の寥で府民の寥ではないが、特に、料金値下の一項が入つてゐるんで、電氣瓦斯府營代行案も、府民にとつて反古ではなかつた。

◇府民は『料金値下』以外には感興がない。安くなるなら、代行案でなくても苦しうない。

◇代行案でなければ料金が安くならないといふなら、府民も代行案への聲援を惜まない。それまでは默つて見物・と肚を定めてゐる。

◇十三萬圓泥棒が、内地から朝鮮に潛入したといふが、七十八萬圓の朝鮮では、こんな小泥棒は手應へはないや。手國へのないところをつけ込んでやつて來たといふなら、此奴、なかなか氣が利いてゐる。

◇土地改良會社が成績不良で社内を改與、改良の鍬にブツかつて社員の首は跳れ飛んだ。

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	七十九圓丁	（不　變）
日新	九十八圓三	（廿錢高）
東新	四十一圓二	（廿錢高）
新	百六十六圓五	（廿錢高）

◇期　米◇

各地期米後場止

下關二五、五〇▲名古屋二五、六〇▲金澤二三、〇八▲熊本二三、八八▲大阪最終須配八十九錢（二錢安）

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

一家に一個　齒を健かに口中を爽かにする

ミツワ煉齒磨

齒と口の健康第一

使用後すぐと玉露の茶を飮んでも、些しも其茶の微妙な香味に障りません。

ミツワ煉齒磨は、齒を淸らかにし、齒齦を斂め、口中の糜爛を防ぎ、口腔の防腐、消毒、及び制酸の效力を有し、齲齒の豫防に效があります。

◇舶來品と比較御試用の上その優秀さをお味ひ下さい

德用大形（七十瓦入）一個金二十錢
携帶用中形チューブ入　一個金十錢

ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店

流感襲來

一、暴飮暴食するな
一、夜更し、夜氣にあたるな
一、ねつ、頭痛にはスグ手當を怠るな

ヘカリ印のヘブリン丸

かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です。胃腸を害せず、心臟を保護し、頭痛を鎭め、副作用なく、穩やかにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります

二十錢（三日分）より、各藥店にあり

大阪市北區　參天堂株式會社

245

家庭にはセメンエンメロンは又醫家とはサントニン

SANTONINUM・P.J.IV　蛔蟲驅除 強力原藥 サントニン 日本藥局方

社員招聘

日本生命支店

ゴウラ ノーシン

資本金壹千五百萬圓　株式會社　十八銀行京城支店

同　新龍山支店

同　龍山支店

X線・紫外線科　イケダ小兒內科病院　京城南山町二丁目　院長　池田勝三

寫眞機械 活動寫眞機 一式材料

岩瀬寫眞機店　釜山本町一丁目

麻撚絲各種工業用
綿撚ミシン及手縫用
カタン絲各種エ業用
小荷物小包結束麻絲
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目
電話本局三九〇四番
振替京城五九五番
（特種品製作御希望ニ應ズ多量品ハ内地工場ヨリ直送致候）

忠南道議會
公州農學校設立は
道廳移轉と無關係

忠南道評議會休會明け第三日二十二日は午前十時二十分開會前日に引續き議案第一號乃至第三號土木、勸業、授産、教育、衛生、社會事業、評議會費、財産、地方費取扱費、雜支出、豫備費の各款目に就き審議に入るに先だち議長より從來の例に倣ひて全般に亙り質問するか一項目毎に審議するかを諮問し結局從來通り全般に亙り質疑をなす事となり直に質問の請求に入る

▲丸山議員(公州) 本道各般の施設が南部に厚く西北部に薄く殊に經濟界の不況に伴ふ論山川の……

▲杉山土木課長 ……
▲高田學務課長 ……
▲成元慶議員(禮山) ……

涙ぐましき
銃後の人の同情
軍人として感謝に堪へず
後藤騎兵殘留隊長談

○○隊の戰死と古賀大佐以下の名譽の戰死は國民一般に非常に感激を與へ、極めて力強い反響を示しつゝあるが、……

▲慰問金　十四圓二十錢 ……

古賀聯隊長等
合同葬執行
來る二十六日舊練兵場にて
羅南空前の盛儀

名譽の戰死を遂げた古賀騎兵大佐、米井同少佐、野口同大尉、石野歩兵大尉外下士兵十四名の尊き遺骨は、……二十六日……舊練兵場において盛大な合同葬が行はれる豫定で、……

滿洲高女生
の篤志

滿洲事變につき各所に涙ぐましき美談を傳へられてゐるが滿洲高等女學校生徒間にて……

宴會費を慰
問金に

十九日忠北黄澗……

髮結さんか
ら寄贈

清津女髮結組合の髮結さん達は……

凍傷の豫防と療法
牛糞と柏の葉
虎狩の名人金九福氏が
小山軍醫監に進言

新春早々黄海道長淵郡に……虎狩の名射手仁川府……金九福氏は……

傷病兵慰安の演藝會

傷病兵慰安演藝會は……

オートバイか
自動車を贈る
不壞の自動車運轉手達が
醵金して滿洲軍へ

青年團から
慰問金を募る

慰問金募集

七九の耐寒
行軍

湖南かるた大會
二月十一日全州にて

働ける者は
働かす
安東縣の避難朝鮮人

議場雜觀

師團移駐問
題打合せ

昨年中の火事

咸興の火事
捨てた灰から

滿蒙の空に轟く
砲彈が高氣壓を攪亂
だから今年は暖かい
嘘のやうな本當の話

わら屋根を
全部トタンに改良
初めは少し金がかゝるが
十年たてば丸儲け

妓生の盟休

三時間目に
御用

成南雜俎

牛の川博
耕地四町歩に
平均一頭

牧牛山

不良種

系統的

不慮の

無情を恨んで放火

故高野氏告別式

清州から

親切 叮嚀 勉強
朝日の旅館
京城明治町二ノ六六(元中田旅館跡)
電話本局三八八九番

脊の高くなる最新療法
全身發育不全・虚弱の人
強壯と有益な身長器無料貸與
ハガキで實驗集
申込め
野村商會

三十二年度新製品發賣
細沼株式會社
東京日本橋區本町

自働給水裝置(特許)
唐箕付ナショナル
自働精麥機
動力費ヲ半減セヨ
雨天デモ麥が一馬力デ樂ニ搗ケル
ナショナル自働精麥機
特約店 山岡發動機京城支店
精工商店

白毛赤毛染最新劑
わかやなぎ
定價 貳拾五錢 五拾錢
簡易の瞬間毛染料わかやなぎ
東京帝國醫科大學 藥學博士 協力創製
到る處信用ある藥店に販賣す
製造元 東京 成毛英之助商店

▲投資と利殖號(全册)
經濟之日本社出版部

中小工業の經營合理化

平壌府臨時産業調査會 ◇—決定事項報告

平壌府臨時産業調査會第一部（中小工業經營合理化の部）では三浦委員長をはじめ委員一同熱心協力昨年三月來種々調査中の處この程左の如く決定本會に報告した（平壌）

決定事項

一、府内中小工業經營の合理化を必要とする調査に付て工業經營合理化を必要とするものに就ては以下數項に止らずと雖も現在府内の工業は少數の大工場を除く外其規模何れも幼稚にして未だ廣汎なる合理化を必要とする程度に到達し居らず從て之が必要ありとするも阿同の情勢に於ては各種の關係にあるを以て現下府内の工業狀態に鑑み最も緊要と認むる數項を選ぶことゝせり

（一）同盟組織を必要とする工業調査、府内諸工業中左記工業に付き差當り同盟組織を必要とす

（イ）靴下製造工業（統制を要する主なる事項）原料糸の共同購入、染色仕上の共同作業、製造方法の改良、販賣價格の統一、販賣方法の改善

（ロ）護謨靴工業（統制を要する主なる事項）原料護謨の共同購入、販賣價格の統一、販賣方法の改善、簡易試驗所設置、巡回指導技術員の設置

▲實行方法（イ）靴下製造工業（ロ）護謨靴製品工業の各團體組織に就ては能く當業者の自覺を促し産業組合法に依らしむる目的を以て先づ任意組合とし相當時期を待ち勢を見たる後法人組合組織に改むること、組合組織前に組合組織後の事業經營に付ては府に於て充分助成を遂げ之が發達を期すること

（二）工業經營上改善を必要とする事項調査

（イ）工業用熱及び動力の利用を合理化すること、工業用熱及動力使用の合理化は單に一工場の利害に關する所大なるのみならず地方工業の振否に關する重要事項なるを以て差當り左記各項に付き之が徹底を期する必要を認む

（1）工場の作業と動力使用を均衡ならしむること、高馬力の設備を低馬力にて使用する爲動力費極めて不廉なるもの尠からず

（2）原動機使用上其の維持修繕に最も注意すること、中小工場にして使用者の取扱不注意なると電氣に對する知識充分ならざる爲其の維持修繕に不關心にして不測の損害を蒙りつゝあるもの尠からず

（3）蒸汽機關內燃機關電動機の選擇に充分留意すること

（4）石炭を燃料とする蒸汽々罐にありては燃料炭の選擇と燃燒法の研究を遂げ蒸汽發生の能率を高むると共に燃料費の節約に充分留意すること

（5）工業動力機關從事員の技術訓練に努むることの實行方法以上各項に付ては官廳又は大工場の專門技術員に囑託し時々府內各工場に就き實際の狀態を能く調査研究せしめ以て改善を要する點は一々これを指摘して周到なる實地指導を遂げ或は工場動力機關從事員の爲短期の講習會を開催して技術の練達を圖り以て熱及動力の利用合理化に努むること

（ロ）工場における實行方法、府は各工場と連絡をとり毎年府內工場の無駄排除デーを制定しこれが實行を極力勸勵す

（ハ）一、不良品排除節約、整理、清潔、時間勵行、無駄探し、工場にして事業經營の各方面に渉るものは事業を單純化すると共に一面分業制を勸め小經營の多數を不可とする點一、固定資本多額を要すること二、人件費その他諸經費嵩み生産費割高となること三、主力を本業に傾注し能はざる結果經營上の研究改善不行屆となり勢ひ自ら消極的經營に出難きこと（分業制は以上の弊害を輕減し得べし）二、實行方法、本項は一々當業者の自覺に俟つに非ざれば容易に改善を期する能はざるも府は分業制を原則として常にこれが勸誘に努め漸次實現を期すること

慶南水産試驗場 豫算に計上さる

場所は統營か鎭海

年額二千五百萬圓の水揚げがあると謂はれる慶南水産界多年の懸案であつた道立水産試驗場の新設は既報の如く昭和七年度豫算に計上されることになつたが水産試驗場を設置すべき候補地については道當局に於いて目下慎重に研究中であるが近々地方長官會議より歸任する渡邊知事の豫算査定によつて統營、釜山、鎭海の何れかに確定される筈である、更に候補地のうち釜山は地理的にもその他交通上行政上にもあらゆる點に於いて斷然好適の位置を占めてゐるが土地狹隘と地價が高きに失するに加へて既に總督府直轄の水産試驗場が牧の島に現存し尚ほ他に候補地を選定するを適當とされ殘るは鎭海統營の二ヶ所である、鎭海統營の可否については道當局の內部に於いても議論があつて技術方面では統營說が有力であるに反し行政的立場より鎭海說を支持する意見も相當に根強く未だに一致を見ない狀態である、渡邊知事が各特殊の長所を有する候補地の內何れを選定するか若くは財政難を理由として再び道立水産試驗場の設置案を棚から闇へ葬り去るか興味ある問題となつた（釜山）

窮救事業公債內譯

昭和七年度における慶南道內の失業救濟事業額は二百八十三萬四千圓であるが地方費起債額は百六十萬五千六百圓にて六年度起債額に比すれば十五萬三百圓の減額となり公債內譯は左の如くである（釜山）

▲道路橋梁改良費 四六四、七〇〇圓
▲河港改良費 一五、〇〇〇圓
▲砂防工事費 二四九、八〇〇圓
▲道地方費事業七二九、五〇〇圓
▲釜山府線道路渡津橋 七三七、七〇〇圓
▲南港防砂堤 六七、五〇〇圓
▲密陽上水道費 三〇、〇〇〇圓
▲三千浦上水道費三二、五〇〇圓
▲晋州邑下水 一八、四〇〇圓
▲公共團體貸付八七六、一〇〇圓
合計 一、六〇五、六〇〇圓

六年中の元山港貿易

八百五十萬圓の大減少

六年中に於ける元山港貿易額は一千四百八十二萬四千二百〇九圓にして內輸出が五百七十六萬六百四十五圓移出が二百五十萬六千四百二十六圓合計三百九十六萬四千〇七十二圓輸入は三百二十八萬一千〇二十七圓移入が七百八十七萬九千百十四圓合計一千百二十六萬〇百三十七圓で前年に比し輸出五萬九千七百十一圓移出二百〇二萬一千四百三十五圓合計二百〇八萬一千百四十六圓輸入二百九十三萬九千五百四十一圓移入三百四十七萬九千四百九十一圓合計六百四十一萬九千〇三十二圓總計八百五十萬〇百七十八圓の大減少を告げてゐる重要品左の如し（元山）

移輸出（單位圓）▲米及籾七六七、七一六▲大豆八九九、三八九▲乾鰛三四、九八七▲鰮搾粕七、七七三▲乾鰯一五、三〇八▲海藻三六、〇六二▲繊維衣物三〇、〇七三▲魚油二六、九三一▲セメント一▲黒鉛二九、三五一▲金鑛六十二六四▲牛三〇九、五三五▲木材一八、七三八▲太泉二〇、七六五▲魚肥料一四九、〇一九▲其他六九〇、八七〇合計一、五六四、〇七二

輸移入（單位圓）▲米九二、五五四▲粟五七八、一四一▲小麥粉二四三、五三二▲砂糖一一〇、五〇六▲乾魚一八四、〇五〇▲重油一三八、一五〇▲揮發油一、二九九▲石油八八九、二五二▲打綿二二一、六▲綿織物四九〇▲絹織物二九六▲漁網一〇、八八八▲護謨靴一七四、六八一▲紙類一〇四、二五二▲石炭一二〇、七一四▲セメント一九、三七二▲機械類一二三、五三八▲木材二〇六、〇七九▲鐵類二六、一三三▲肥料一三、六八二▲其他諸品四、七八九、〇七四▲合計一一、二六〇、三七

トマトサージンの統一

問題となる

本年から積極的に生産されることゝなつたトマトサージンの海外進出は比較的新産業に異彩を放つ海外輸出向きの特産品として非常な期待をもつて迎へられてゐるが食用罐詰製品のあわび、鰮罐詰はいづれも水産品檢査所の檢査を受けて合格品のみの輸移出を認められ從つて製品の統一、品質の向上に多大の効果と信用を得てゐるがトマトサージンは食用罐詰として檢査を要せず自由輸出が出來るので海外輸出を目的として取引される場合には製品の不統一を來たす惧れあり早くも鰮あわびの罐詰の如く製品檢査品として特定する必要があると唱へられて來た（釜山）

煙草の密輸

清津が全鮮第一

對岸との往來が頻繁なのと越江が容易なので

清津は煙草の專賣令違反犯則者が全鮮第一に多い、これは國境を隔する豆滿江に沿ふ潮の多いのと川幅が狹くて結氷し越江の極めて容易なる關係と、對岸支那地の朝鮮人は何れも咸北內のものと密接の縁者などが多い關係で從つて往來も頻繁になるからで、密輸と云ふ犯意なしに、つい土産ものなどにして簡單に持ち來るからである昨年中の清津專賣局出張所で受理した犯則數は千七百四十三件、此の外に現場調べが千七百七十六件といふ驚ろしい數字を示して居る（清津）

南川署武道納會

南川署では二十一日午後一時から平山郡農會樓上で同署武道納會を行ひ四時終了各勝者にそれぞれ賞品を授與し國分署長の武術に關する激勵的訓示あり次で東洋館に於て慰勞の盛宴を張つた（南川）

▲柔道 一等韓先得、二等吳貞燁、三等裵道洪▲劍道 一等江口道次郎、二等金炳錫、三等武如玉

新義州に金組增設

新義州の經濟的發展性は昭和製鋼所、鐵道設置等の好材料があり、從つて金融組合も更に一個所增設の必要があるといふので新義州金融組合評議員中込繁一氏ほか四名は二十二日平北金融組合に松木理事長を訪問し種々懇談した結果聯合會としてもその必要を認めてゐるので新設に努力することになつた不日總督府に認可を申請するであらう（新義州）

多島海諸島と麗水完全に握手

興洋水產會社が連絡航路を開始

全南麗水に確固たる地盤をしめ多年麗水水產界の發達に貢獻し又不斷の開拓といはるゝ南鮮多島海諸島の開發に力をそゝげる興洋水產會社は南海岸及び多島海諸島航路の開始せらるゝや、麗水及び多島海の水產物の內地輸出に一路の開始を見し、その價値を高め來り一面同會社の設も理想とする南鮮、關西連絡の延長たるをモットーとして多島海諸島との連絡航路が開拓して以つて、諸島の發達に意をもちひ、最近、西鮮部の設立を見て、臨時諸生丸、初宏丸の二艘を新造し、從來の巨文島航路を延長し濟州島一周航路を去る十月より開始し好成績を上げつゝあり又十二月廿日より第五興洋丸を以つて、麗水絹老島、莞島茄圍、子島莞諸島を月十五回の定期を開始する等多島海諸島の交通網と合せて、麗水と、多島海諸島との、完全連絡を見るに至れ、鮮內都市は勿論內地市場と多島海諸島とは、產業的にも商業的にも密接なる關係を結び、島々の文化と各經濟の向上に對する影響は偉大なものである（麗水）

全北道議會

二月廿七日から

全北道地方費豫算は各主務課の手も出揃ひ目下地方課で審査中で今月中には終了する豫定で、それから知事の決裁を經て印刷に附し、約五六日前各議員に配布される筈で道評議員會は二月二十七日より一週間の會期で開催される筈である（全州）

減下同盟總會

大邱朝鮮借家借地料減下同盟では二十二日午後一時から朝鮮會館において第二回定期總會を開催し經過報告その他將來の方針、經費報告その他の事項等の打合をなし四時半閉會した（大邱）

會社と資本金

釜山府內に二百五十四 資本金四千四百萬圓

現在に於ける釜山府內の會社數は株式合名合資の各種を網羅して二百五十四社公稱資本四千三百九十九萬二千九百四十四圓拂込資本二千五百廿七萬三千四百四十圓に達し之を昭和五年度當時の數字に比較すれば會社數にて三十六社資本總額百九十二萬圓拂込資本金にて七十七萬六千七百八十圓の增加である（釜山）

三地有力者會合

終端港問題につき

吉會線道終端港の主席運動で清津商工會議所が道評府會議員等各公職者と協議の上清津、羅南、雄基道評議、道府會副議長、小竹四元道議、瀨戸府會副議長、羅南西會頭の各代表の準備的會合をもつたが豫定方針通り此れには會寧雄基等各關係都市と連絡を保つ必要ありとし、近く、清津において三地有力代表者の會合を催して具體策を講究すべく、其の日取打合せ等の要務を帯び當副議長は二十日先づ會寧に向つた（清津）

海女の對策

最後的方針決定

一昨年以來全南との大紛爭問題となつて今年へ持越された濟州島海女の入漁問題について慶南道では來たる廿六日午前十時より東部漁業組合會議に地元關係者の會合を求め海女居住に關する本府の解釋と對策に就いて慶南側の最後的方針を決定することになつた、勿論全南側との協定最後會議を遲くも二月中旬頃までに開催する筈で準備をすゝめる筈（釜山）

萬頃穀檢昨年業績

京畿穀物萬頃穀物檢査所昨年一月以降十二月迄の成績は五萬七千六百一叺で悉く玄米である、同所管內と見るべき西浦、立石、龍花、大尾の四ヶ面の買收籾高は五年度十三萬二千八百六十五石であつたが六年度は約五割減の七萬一千四百八十四石で同地方は大部分荒蕪地に屬し昨年の如きは植付前雨多く植付後又同樣の結果に陷り土壤關係を不良ならしめし爲め斯の如き結果を招來したものである品質は在來種の雜多にして四等級以下に屬し主として內地は關東地方の勞働者級に歡迎せらるゝもので値段は普通銀尾より約一圓安である（新安州）

◇二十一日慶北部俗漁組管內において鰊七百噸（百四十萬尾）の大豐獲があつたが相當日は十六噸程度で附近漁村は大いに振り合つてゐる（大邱）

◇釜山工業俱樂部は廿四日正午から會員有志にて瓦斯會社、製鋼會社工場（牧の島）、若狹製材所（榮町）加藤精米所（釜山鎭）日榮ゴム工場（同上）の諸工場を見學し營業狀態を視察する（釜山）

◇江景商業學校は先年甲種昇格以來年々四十餘名の卒業生を出して居るが本年の卒業生は既に全部採約濟の素晴らしい好成績である

◇人口十五萬の釜山府の昨年中の府民死亡數は內地人九六四名朝鮮人一六七八名死亡別の最高は呼吸器病の八五名腸結核病四〇五名消化器病四八〇名の順位で溺死縊死等の變死一七名を數へ一ヶ年を通じて死亡率の多い季節は三、四、五月の春先、氣候の替り目が惡いらしい（釜山）

◇清津鐵道署は二十四日から二月十日まで鐵路の年末年首の特別警戒を行ふ（清津）

◇仁川署では二十二日夜から二十三日未明にかけ十四名のルンペンを狩集めた（仁川）

◇大田上水道工事用鐵管二萬六千三百三十九尺の購買入札は廿一日午後二時其事務所に於て施行したが五千二百四十一圓二十七錢で三沢商事に落札した（大田）

◇元來咸興府內にはコソ泥の被害が頻發する。二十一日夕から二十二日迄に咸興署に屆け出た盜難は三件、咸興府町咸興稅務署に保安課長官舍、黄金町里洋服店中島某方で何れも南京子戸を破壞して侵入したものらしく主として衣類被類の被害である（咸興）

入學試驗期日

慶南道內の各中等學校にて入學試驗期日の決せるもの左記の通りである（釜山）

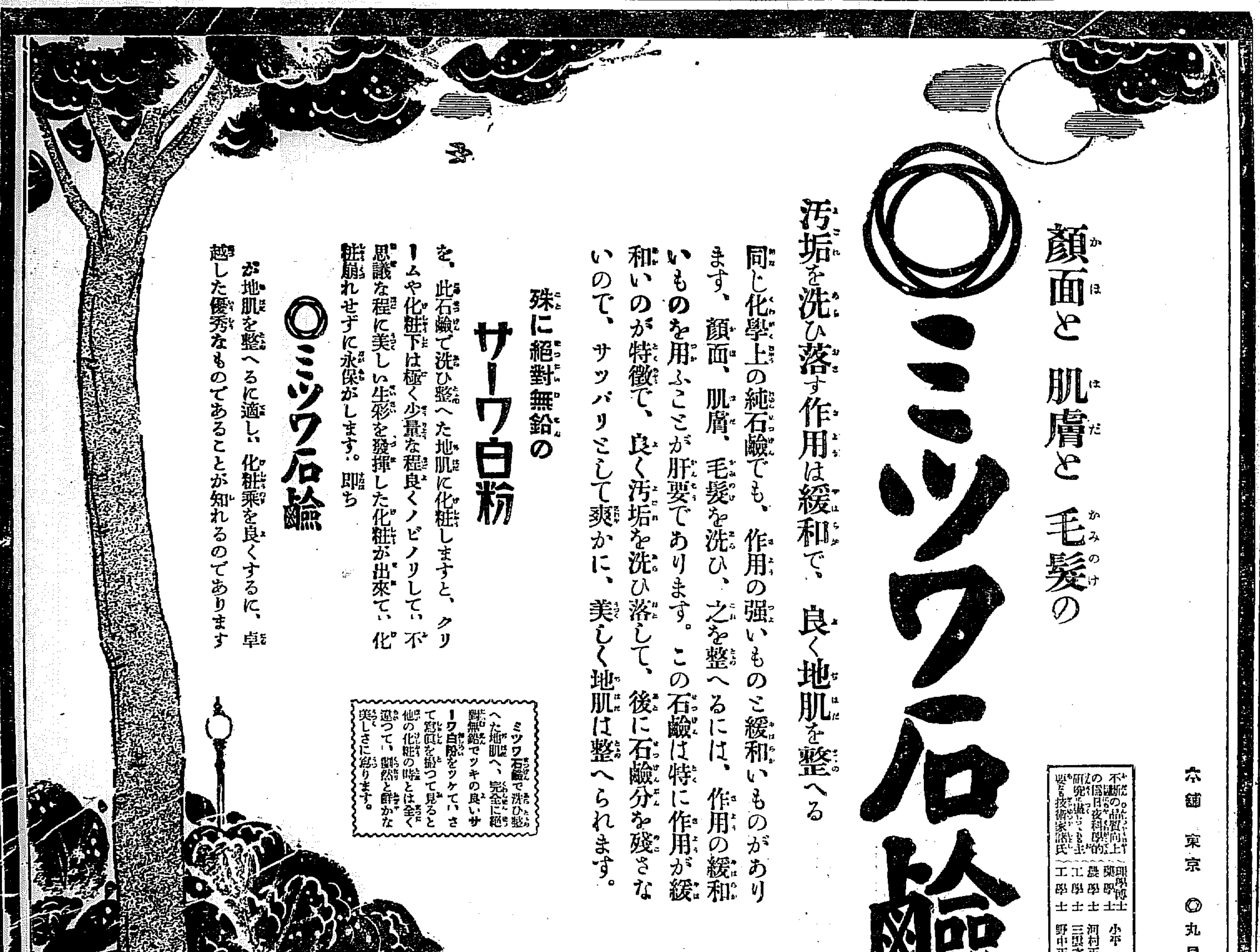
▲釜山高女 二月廿二、廿三、廿四日
▲釜山女子高普 三月九、十、十一日
▲統營水產學校 三月廿二、廿三、廿四日
▲鎭海高女 一月廿一、廿二日
▲釜山中學 三月廿二、廿三、廿四日
▲釜山第一商 同上
▲釜山第二商 同上
▲馬山高女 二月廿二、廿三、廿四日

少年窃盜團

七名捕はる

大邱府七星町朴元〇（一七）以下約二十名の少年が昨秋九月頃から窃盜團を組織し以來府內各所を荒し廻り商店の倉庫の錠を捻切つたりして手當次第の金品を取り歩いて本年の一月十日頃までの間に約五十件金額にして千數百圓の窃盜を働いてゐたが其の中七名は大邱署に捕はれた（大邱）

銀幕



男女防毒用ゴム サック
本邦唯一の精良品
○上製 一打廿八錢 三打一圓 六打一圓七十五錢 十二打卸値三圓卅錢
○特製 一打五十五錢 三打一圓四十錢 六打二圓六十錢 十二打卸五圓
○特上 一打七十五錢 三打二圓 六打四圓 十二打卸値七圓五十錢
○別誂 一打一圓 三打二圓六十錢 六打五圓 十二打卸値九圓五十錢
○舶來別製 一打一圓卅錢 三打三圓五十錢 六打六圓 十二打十一圓半
○羽二重 一打九十錢 三打二圓四十錢
○縮緬 半打一圓 一打一圓卅錢
○女用 一個七十錢 一個一圓卅錢
東京銀座西三ノ一 丁子堂

安田銀行 京城支店

齒科 渡邊榮醫院 黄金町二丁目入口 電本七二二番

朝鮮郵船 裏日本北海道 樺太行（釜山、木浦、經由）代理店 朝鮮郵船出張所
△鮮海丸 △大成丸 △長成丸 △明石丸

仁川發
△鮮海丸 △大成丸 △長成丸 △明石丸
各船共無線電信裝置アリ
仁川代理店 日鮮海運株式會社 本町四ノ二 電話五〇一・〇八番
京城代理店 國際通運株式會社支店
鎭南浦代理店 鮮海運出張所

定期出帆朝鮮郵船
博多航路（博多行）慶州丸 一月二十七日 仁川發 西鮮各港經由博多行
漢城丸 一月三〇日 雄基發 北鮮各港經由博多行

仁川出帆 代理店國際通運支店
東京行 佐賀丸 一月二九日
大阪行 慶州丸 一月二七日
三角行 漢江丸 一月二三日
長崎鹿兒島行 鎭江丸 一月三一日
大連青島行 會寧丸 一月三〇日
青島大連行 京畿丸 一月二五日
大連行 平安丸 一月二九日
釜山上海行 慶安丸 一月二三日

木浦出帆 代理店 國際通運木浦支店
東京行 佐賀丸 一月三一日
大阪行 芝浦丸 一月二三日
濟州島行 泗州丸 一月二四日
長崎鹿兒島三角行 鎭江丸 一月二五日

釜山出帆 取扱店大池回漕店
釜山上海行 慶安丸 二月七日
東京西鮮行 佐賀丸 二月二日
東京北鮮行 明治丸 一月九日
大阪西鮮行 芝浦丸 一月二五日
大阪北鮮行 漢城丸 二月四日
長崎鹿兒島三角行 鎭江丸 一月二六日
三角行 羅南丸 一月二九日
鎭海行 金剛山丸 一月二二日
北海道行 平安丸 一月二六日
上海行 新義州丸 一月三一日
濟州島行 鏡城丸 一月二六日
大阪宇品行 立神丸 一月二八日
清津經由直行 立神丸 二月七日

元山出帆 代理店國際通運支店
東京行 明治丸 二月七日
大阪行 漢城丸 一月二二日
江原沿岸經由行 春川丸 一月二四日
清津直行 立神丸 二月九日
右之外各地共國時臨時船を配船致し船腹の調節を取計ひ居候

日本郵船出帆
歐洲行 照國丸 神戸 一月二五日 門司 一月三〇日
桑港行 龍田丸 神戸 一月二四日 横濱 一月二五日
濠洲行 北野丸 神戸 一月二九日 長崎 二月二日

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆 扱店釜山本店
麗水行（急行）毎日午前十時三十分
木浦行各港寄港毎日午後三時
馬山行各港寄港毎日午前九時半
統營行（急行）毎日午前一時
九龍浦行各港寄港毎日午後十一時
方魚津行各港寄港毎日午前九時
木浦出帆 扱店木浦支店
釜山行各港寄港毎日午前八時
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九五・四一九六
釜山支店 大倉町 電長一八四・一九八
元山支店 海岸通 電長三二四・三二〇
仁川出張所 海岸町 電長一三四
京城代理店 國際通運 電本一九・三二二 番

SANTE

肺結核の革命的治療藥

サンテ

●「サンテ」には、應用の適切を期する爲め、一號（有熱用）、二號（無熱用）、三號（虚弱質用）、の三種がある。これも創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀に當てはまる藥を選ぶ事が治癒の促進にどれほど有效に働く事か云ふ迄もない事である。

●「サンテ」は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徴としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げないのである。

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼疾

【種類】「サンテ」一號＝有熱期に適す
「サンテ」二號＝無熱期に適す
「サンテ」三號＝前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虚弱質、榮養不良に適す

●別に醫家調劑用粉末あり

【藥價】	「サンテ」一號	一二〇錠　三六〇錠	二圓八十錢　八圓四十錢
	「サンテ」二號	一二〇錠　三六〇錠	二圓八十錢　八圓
	「サンテ」三號	一二〇錠　三六〇錠	二圓五十錢　七圓

臨床大家四十餘博士が

「サンテ」を各種の結核性疾患に應用せられて

その藥效を推奬せらる

醫學博士　岩井登門氏　醫學博士　生地憲氏　醫學博士　石山暢昌氏　醫學博士　飯島近治氏　醫學博士　濱田良輔氏　醫學博士　半田久雄氏　醫學博士　西田宗一氏　醫學博士　豊田正達氏　醫學博士　大國二郎氏　醫學博士　渡邊貞恵氏　醫學博士　川上理作氏　醫學博士　川村六郎氏　醫學博士　高橋三千彦氏　醫學博士　高島俊治氏　醫學博士　竹島光藏氏　醫學博士　竹森啓祐氏　醫學博士　内藤業太郎氏　醫學博士　中村和雄氏　醫學博士　内田謙益氏　醫學博士　内野淺次郎氏　醫學博士　上森虎之助氏　醫學博士　黒岩文一氏

醫學博士　栗原基氏　醫學博士　松崎香佳氏　醫學博士　増田貞一氏　醫學博士　小竹政吉氏　醫學博士　小松原謙三氏　醫學博士　蘆名泰氏　醫學博士　齋藤齊氏　醫學博士　佐藤弘氏　醫學博士　澤田四郎作氏　醫學博士　木崎正美氏　醫學博士　木許寛氏　醫學博士　百合野順太郎氏　醫學博士　三好毅一氏　醫學博士　宮井茂吉氏　醫學博士　宮崎正一氏　醫學博士　宮本博人氏　醫學博士　志賀費氏　醫學博士　弘田茂富氏　醫學博士　森本正好氏　醫學博士　勝呂悌氏　醫學博士　杉田貞之氏（イロハ順）

全國臨床醫家に急告

＝品切れ中の粉末の用意成る＝

「サンテ錠劑」御注文殺到の爲め「サンテ粉末」製造の暇なく、永らく品切れにて御迷惑を掛けて居りましたが、工場設備の擴張に伴ひ「粉末」の用意も充分に調ひましたから、今後品切れの爲め御迷惑を掛ける事はない積りであります御諒承の上弊社又は藥品問屋へ御用命を願ひます

何が故に革命的治療藥と云ふか？

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る病氣ではない。

結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不進、盗汗、下痢、咳嗽、血痰、頭痛、心悸亢進、疲勞感等の症狀に對して、先づその症狀を抑へんとあせるのは人情の止むを得ざる所であるが、此等の症狀は何に因つて起るかと云へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕減せしめ得たとて結核治癒の上には何等の效を爲さないのである。

又、一時的に藥で抑へた症狀は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絶滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。

斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症狀などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

新發見藥「サンテ」は、この見地より、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしめ治療界に一新生面を開拓すべく、醫學博士藤澤好雄氏の多年苦心研究に成れるものであつて舊套依然たる結核治療に正に革命的の斷案を下したるものと云ふべきである。

世には往々にして、理論上效果あるべしと稱せられたもので、臨床上の效果擧がらず、期待の裏切られるものがあるが、「サンテ」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい效果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せられる所である。

正しき治療に目覺めよ

悲しむべき統計は我國に於て年々約十二萬の人が結核の爲めに死亡して行く事である。

而もその八割は十六歳から三十五歳までの年齡で、斯くも多數の前途有爲の青年や、一家の柱石を爲す壯年が、雄圖空しく恨みを呑んで結核の犧牲となりつゝある事は、小にしては一家、大にしては國家の大損失である。

故に、結核の治療に就ては、患者自身にとつても、家族の人にとつても、最も細心の注意を以て、對策を誤まらざる樣に考慮すべきであるに拘はらず、多くの人は何等深く考へる事なく、たゞ漫然とその日暮しの一時的治療に甘んじ、又は食慾も無いのに無暗に榮養食を詰め込む事のみに骨を折るといふ有樣であるから、病狀は益々惡化する許りである。

云ふまでもなく、結核は結核菌の傳染に因るものであるから、菌の繁殖を抑制せず、毒素の排除も講せずして、徒らに榮養食を多く食べたとて、毒素のために弱められた胃腸は到底その負擔に堪へ得ず、不測の下痢など起して却つて身體を衰弱させる位が關の山である。榮養を盛んにする事は、先づ結核に對する根本處置を講じてから後でなければ無駄が多い。

正しき治療は、是非とも結核菌の殺菌と毒素の排除に第一目標を置かねばならない。

即ち、その見地に立つ新發見藥「サンテ」が各知名大家によつて競つて推奨せられ、日々多數患者の感謝の的となりつゝあるのも、決して偶然ではないのである。

肺病を治すか否かの分岐點

結核藥に對する認識不足ほど患者自らを毒するものは無い

世に、結核藥又は結核治療劑と稱して販賣されてゐるものは、實におびたゞしい多數に上つてゐる。

藥店の店頭を一寸のぞいて見ても、新聞や雜誌の廣告を一瞥して見ても、正に

結核藥オンパレード の感がある位であつて、惱める患者が、あれこれと迷ひわづらふのも誠に無理からぬ事である。

然し乍ら、此等多數のいはゆる結核藥の中に、眞に結核そのものを治す効力のあるものが果してどれだけあるであらうか。

その多くは、結核性疾患に伴つて起り來る症狀の一部を抑制するだけ、即ち熱を下げるとか、ねあせを制限するとか、食慾を進めるとか、咳嗽を抑へるとかいふに止まり、結核藥に非ずして單なる症狀緩和藥にしか過ぎないのではあるまいか。

その樣な藥をいくら浴びるほど服んだとてたとへ一時的に症狀は輕減しても、結核そのものゝ根本治癒にはなる筈がない。その正體に就ての認識が足らず、結核藥と名がつけば何でも手當り次第に鵜呑みにしてかゝらうとする患者は自分自ら

治る希望を捨てた人 と云はねばならないのである。

自分の病氣を治さうと思へば、モット眞剣に、自分の服む藥に就て正しく考へねばならない筈ではあるまいか―

今茲に述べんとする「サンテ」は、別項にもある如く、徹頭徹尾結核の病竈に向つて殺菌的作用を營む眞の抗結核藥であつて、病氣そのものゝ本體に藥理效果を及ぼし根本的の治癒を計る獨特の創意に成る新藥である。

見方に依れば、病竈に對する作用のみに急にして、現に患者を惱ましつゝある各種の症狀に對する處置を閑却したるものゝ樣にも見ゆるであらう。然し、實際は閑却するどころか、病の本源を鎭める事が、即ち症狀を輕減する事に一致し、而も最も早道なる事を知るものである。

人爲的に外部から症狀を抑へる事は、やゝもすると反動を伴ひ易い。のみならず、各種の症狀の起り來る事は、起るべき原因あつて起り來るものであるのに

その源を究めずして 單に表面に現はれた症狀のみを抑へんとすれば、どうしても無理を生じ易い。

若し、先づその源にさかのぼつて、結核毒素を排除し、症狀の起り來る根を斷つ事が出來たなら、少しも骨を折らずに極めて自然的に症狀を消失せしむる事が出來、病氣そのものゝ急速なる本質的治癒を計る事を得るに違ひない。即ち藤澤博士が苦心されて「サンテ」を創作せられた核心は此處にあるのである。

その效果の手近な説明は、「サンテ」を實驗せられた各博士の報告に見る事が出來る。

―食慾大いに增進し、體重時と同様の食餌を攝るに至る

―微熱去り、平温となる

―ねあせ止み、夜間安眠する事を得

―胸痛去り、頭痛、全身疲勞を感ぜず

―咳嗽鎭まり、血痰止み、呼吸輕快す

―肩こり、全身違和感去り、元氣振起す

―ラッセル消失す

―下痢輕快す

斯くの如き著名な症狀の減退が「サンテ」の服用後、早きは四五日

おそくも一週間目頃 からメキメキと現はれ來る事屢々であつて患者の氣分は、日增しに不快なる症狀の消失し行くに從ひ、益々明るく輕快となり、體重も增加し、一歩一歩全快への堅實な歩みを進めて行くので各博士とも非常な喜びを以てその結果を報告せられ、その效果を賞讃せられてゐる。

單なる症狀の沈靜劑であつても、この樣に速かに安全に奏效を見るのは稀である。まして、僅か一劑にて、斯くも多數の症狀を一擧にして消失せしめ得るのは、前述の通り、「サンテ」が、病の本源を爲す病竈に直く樣作用して殺菌排毒の效果を現はす獨特の製劑なればこそであつて、斯くてこそ

始めて本當の治癒が そこに期待出來得るのである。

なほ、本劑が、服用極めて安易安全であつて、消耗性の婦人や小兒も喜んで之を服用し得る事、又少しも副作用習慣作用なく安心して持長せしめ得る事、及び、本劑のほかに下熱劑や其他の症狀緩和劑を併用する必要は更になく（併用する事は妨げなけれどもその必要なし）唯一劑のみにて充分各種の效果を同時に現はす故、從つて頗る經濟的なる事など、各博士の一致して推奬せられる所である。

●先づ文獻に依りて諸博士推奬の聲を聽け

文獻（實驗報告書）送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す

ST44

御注文方法

◎御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◎御送金は振替貯金（大阪三五七番）御拂込か、又は郵便爲替御利用が御便利、前金の御注文には送料を要せず
◎代金引換便ならば御注文金にて送料御負擔の事

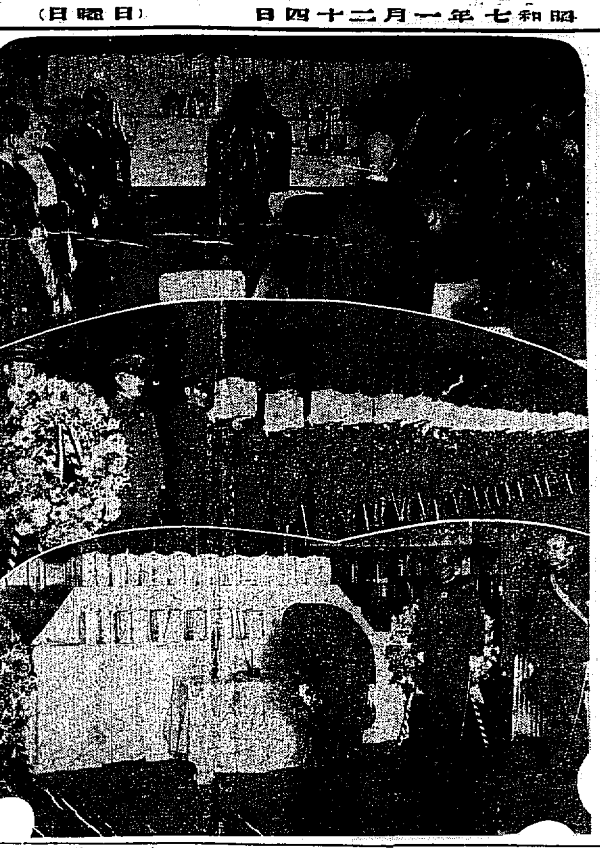
各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目

參天堂株式會社學術部

振替貯金大阪三五七番

あゝ十八勇士



龍山驛に於ける讀經【上】京城驛頭の遺骨【中】京城驛貴賓室に於ける林軍司令官の禮拜【下】

武勳は輝く

古賀聯隊十八勇士

變り果てた姿の英靈がへる　さく夜京城着原隊へ

錦西にて名譽の戰死を遂げた騎兵第二十七聯隊長故古賀大佐以下十八名の勇士の遺骨は錦州より出迎へた生ける戰友騎兵第廿七聯隊長苗滿大尉に開城まで出迎へた朝鮮軍參井大尉以下二十余名の將士に護られて廿三日午後八時五十分京城驛に到着した。ありし日の面影だになき

白木の箱に　納められた十八個の遺骨が假備への花輪で飾された列車佛壇から十八名の將卒に捧持されてホームに移されるや數千名の奉迎者で埋められてさしもざわめいてゐたホームも水を打つた樣なしめやかさにかはり勇士らの遺骨を見る人々は涙ながらに心からの哀悼を捧げた、かくて遺骨は第一禮拜場にあてられた

驛貴賓室　に靜々と捧置され、出迎への林軍司令官、兒玉參謀長、各局部長、岡本知事、韓京城府尹始め朝鮮貴族代表朴泳孝侯爵始め各團體代表、在鄕軍人、愛國婦人會等遺族八名其他代表者等數百名の禮拜あり

それより遺骨は貴賓室の周圍に參選、周圍を埋めた在鄕軍人分會、青少年團、愛國婦人會、學生兒童その他一般府民によつて第二回の

禮拜默禱　が捧げられた、また午後九時廿分、流石驛頭の中心京城驛頭もこの瞬間鬱地の如き靜寂をたゝへ、市民はひたすらに勇士の死して歸らざる遺に默禱した、たゞ空にきらめく星も心なきか、勇士の遺骨は還明りに輝として、淸く、貴く白色に輝見するのみであつた、かくて遺骨は再び九臺の自動車に奉遷され、龍山鐵道食堂內に設けられた佛壇に奉安、午後九時四十分より勇士に對する

京城最後　の告別式が舉行された。式場は林軍司令官、兒玉參謀長をはじめ軍部、龍山方面の在鄕軍人、學校、諸團體及び一般參拜者によつて埋められ盛大を極めた、先づ中山大佐の弔辭あり其の言々句々は列席の將士をはじめ一般人の心肝をけずつて流石名譽の戰死を遂げた故古賀大佐以下勇士の壯烈なる戰死をしのばせて涙をそゝつた。弔辭についで讀經となり、終つて林軍司令官は勇士の遺骨の前に恭々しく燒香をなし軍部の燒香を終るついで府民總代燒香あり、午後七時四十分告別式を終了した

かくて勇士の遺骨は再び列車に奉安され、生ける戰友隊當大尉以下廿餘名の將卒に護られて午後十一時八分發、想出深き勇士の原隊羅南へと向つた

赤誠溢れる送迎は　涙の外なし

遺骨を捧じて歸つた　廣瀨大尉語る

故古賀大佐以下名譽の勇士十八名の遺骨を錦州まで出迎へ、捧持して入城した騎兵第二十七聯隊廣瀨大尉は暗涙を禁じ得ず、感慨深げに左の如く語つた

勇士の遺骨を迎へるため去る十七日奉天に到着、十九日朝鮮飛行機で二十日錦州に着き聯隊旗を拜すると共に聯隊將校から戰況を聞き今更ながら感慨を深くしました、大佐は御勇戰の結果、心を一にした部下と共に名譽の戰死を遂げられましたが私等は死體して直接戰鬪に參加し得ず、聯隊長と行動を共にすることが出來なかつたことは今さら遺憾千萬に存じます、隊長のことにつきましては既に皆樣御承知の通り敬神の念深く、卒先勵行の方で部下の敬慕は並々ではありませんでした、今度の錦州派遣に當りまして奉天、安東を始め其他小驛に至るまで官民擧つての赤誠溢るゝ出迎へと見送りは涙なくては居られませんでした、たゞ〳〵感謝の言葉もありません、私等は遺骨を迎へてまだ二週間にもならず、戰況をきいたり、熱誠溢るゝ色々な光景を目の當り見て、たゞ感激を覺ゆるばかりで言葉も多くは出ない次第であります

われらの代議士を送れ

活氣橫溢する　朴氏の事務所

ポスターの準備に　眼をまはす相愛會員

【東京電話】朴春琴氏は二十三日午前寄附金と立候補手續きを濟まして愈々選擧戰を開始した東京市內で最も激戰を豫期される第四區本所、深川の歌であるから相當の苦戰は免れまいが、選擧事務所に當てられた相愛會館の一室には早朝から二十數名の相愛會員が詰めかけて活氣橫溢、立看板やポスターの準備で眼のまはる忙がしさだ、是が非でもわれ等の代議士を送らねばならぬと云ふので同胞の會員連は何しろ初めての經驗なので勝手もわからず躍りぬいてゐるが

これまで私達が議會に對して發言の機會を持たなかつた事がどれだけ內鮮關係に不利な結果を生んでゐたか判りません、內鮮同化の大御心を無にしないためにも是非朴先生に當選して貰はねばなりません

と火の出る樣な熱意を見せながら數千枚のポスターが出來上つた(寫眞は朴春琴氏)

後見人の承知がないと　すべて無効になる

『未成年禁治産者』の問題に　高等法院の新判例

慶尙北道慶州郡慶州面東部洞鄭某と洞川北昆明面柒某外四名の間に起つた無効による登記抹消訴訟は富豪の馬鹿息子を間に於て數萬坪の田畑を二重に賣買した極めて復雜な內容を持つものである

この訴訟の最終審の判決が廿三日午前十時京城高等法院野村裁判長により言渡され、二十二年の民事部大事件のとつプを切つたものとして關係方面の注目を惹いたがこの事件の判決は、更に新判例となり、社會的にも少なからぬ影響をあらはすに至つた、すなはち判例の內容は

『未成年又は禁治産者に對し後見人があるとき、第三者間に行はれる一切の事は後見人にその意思が表示され、後見人がそれを知らない限りその效力は一切無效である』

と云ふのであるこの判例の指示は更に一歩進んで農村の無智な富豪の財産爭ひなどにからまる、不正限に對しても一大鐵槌ともなるべき性質のもので朝鮮司法界における一大新判例とされてゐる

家庭爭議の　火の手に油を注ぐ

散々搔廻して甘い汁を汲ふ

不良輩に一大鐵槌

事件の內幕

新判例をつくつたこの訴訟の內容は、數十萬圓の土地の二重賣買に依つて起つて爭ひだけに極めて復雜なものである、慶州富豪朴某某の息子朴某某は精神病者で父の莫大な財産を相續して一家を立てゆくことが出來ないものであつた、そこで朴某某は朴某某に禁治産を命じ財産は信託された形となつてゐた、ところが大正十三年陰二月十一日に至り、同家の親族間に財産分配から、紛糾が生じ、面白からぬ、家庭爭議を起すに至つた、この時朴某某は女婿にあたる、鄭某某と協議して原告である鄭某某に土地全部を讓渡しこれより先朴某某は昭和四年九月十二日死去しその息子である朴某某が財産全部を相續し、叔父を後見人として、朴某某が原告に賣渡した土地を被告柒某某外四名は該土地は朴某某が當然相續すべきものであるとの見解のもとからその土地を更に朴某某から買受け移轉登記をなさうとした、一つの土地に二人の買主が出來、遂に所有權移轉に爭ひを起し、つゞいて法廷の泥試合を演ずるまでに事が運ばれたものである

法定代理人が　知らぬ譯はない

絶對に意思表示が必要だ

新判例の要旨

この事件の爭ひの要點は禁治産者に對し後見人の意思表示なくして賣買が解除されるかにあるが一審では原告が勝ち二審では、被告が勝ち原告が上告までには一勝一敗の成績であつたが高等法院では禁治産に管理した結果遂に後見人の知らない限り禁治産者に對して行はれるあらゆる事は一切無効であるとの判決を下し原告の勝訴となつたが判例の要旨は左の通りである

禁治産者に對する意思表示は民法第九十八條の律意上其の法定代理人が之を知りたる場合の外全然第三者に於ては全然其の效を生ぜざるものと解す

名判決だ

沈辯護士の話

この判例に對し沈相直辯護士は次の如く語る

後見人が意思表示をせぬ間は如何なる事が當事者と第三者間に行はれても無效であると云ふことは、法律問題をはなれて社會的にみても非常に結構な事である、民法九十八條に對しては今まで明確なる指示がなく、裁判所側にも統一がなかつたがこの判例に依つて明示されるやうになつたから今後この種の爭ひは全然無くなり、自ら明白になるであらう。更に有名判決であると信ずる

鍾路署の捜査主任異動

鍾路署司法主任今岡警部補は今回水原署に轉出し後任としてさきに本町署から同署高等係に轉勤した馬渡氏が刑事部長として任命された

玖殿下の御胎衣

昨夜御到着　明日埋納の御儀

李王世子玖殿下御胎衣は青木李王職囑託捧持して廿三日夜七時京城驛着、李王職長官以下李王職高等官其他數十名の奉迎を受け直ちに自動車で昌德宮殿に安置された右御胎衣は廿五日午前十時敦化門を御出門李王職長官以下供奉申し朝鮮古式の行列を整つて高陽郡神道面の西三陵に御埋納し奉ることになつてゐる

專門と一族を　蒐めた特異性

それが最も强味だつた

大怪盜後日物語(2)

むかしベルリンで繁華な街路にテントを張り工夫が道路改修工事をしてゐるが如く裝つて地下室に穴をあけ大金を盗んだといふ話があるが、左奈田一味の犯行はこれほど大膽不敵ではないけど、臨機應變を被るだけ設つて犯罪を遂さないほど周到な注意と用意を怠へクソ度胸を据ゑてかゝつたことは全日本犯罪史に一ページを記錄づけた稀代な智能犯であつたわけだ

◇……………◇

しかし見事やつてのけた金庫破りも役者が揃つてなければ出來た藝當ではない。そこで左奈田興吉がまづ胸の秘密をあかしたのは滿洲で荒くれ男を手玉にとつた强か者の妻マツノである、更に大それた計畫だけにマツノの姉婿で松ノ家の貸家の集金に廻るなどして手傳つてゐた濱田嘉次郎に構を明かし、更に古物賈賣が商賈で主として金物を扱つてゐる鉄郎の金子讓吉も引込み、甚吉の手で其吉の實弟有價證券現物賣買業の牧野正男を加へ、ここに親戚、縁故を引然めたグループをつくつた。この犯罪の特異性があるすなはち金子が金庫の構造に明るく、牧野が證券など取扱つてゐることなどそれぞれ專門的智識をもつたものを左奈田の參謀役にすゑ込みそれに銀行內部に詳しい正男が小學校時代の友達で元同銀行の給仕をしてゐた城台五男を引入れて案內役をめさせた城台は手際が惡くて銀行を逐はれて滿洲の馬賊群に投ずるといつて飛び出し惡事を重ねて退去命令まで喰つた惡黨でその後は內各地を渡り歩き機械器具も詳しいルンペンであつただけに至極誂へ向の役割りではあつたのだ

左奈田が指揮官で城台が案內役濱田が小細工動役、鐵、スツパナ、ネジ廻しなど持ち込み昨年十一月から銀行內に侵入し金庫のマンホールに穴をあけることから始め、二回、三回と辿りの空氣を見て忍び入つても大丈夫と見込んだ日をねらんでは連續的に侵入、厚い鐵戸をくり拔いて用は機械で吸ひとり、くり口には黑を塗つてゴマ化し、遂に十五、六と十、日曜日二夜續いて忍び込み前後四時間を費して十七日午前四時半に至り漸く目的を達して七十八萬圓を盗み出したのだ

◇……………◇

逮捕されてのちエピソードになつてゐるが、百圓札十萬圓の一包みは僅か二寸五分の厚さしかないので、彼等に持ち出すまでは十萬圓內金を位置ひ込んでゐたらしい七件二百日もある古い札束を抱へた彼らは數ヶ月間、西留ならぬ張りつめた心に更に大事を迎へたのかり立てられるやうな氣持に驅りつゝ〳〵勘定もせずに左奈田、城台、濱田の三人で山分けにしておの〳〵自宅に歸つてチツと呼りを靜めたから專ら殺錢探防に努力を寂つてゐた

◇……………◇

平壤署が端緒をつかんだのは山分けのことから仲間割れした共犯者の密告からだとか、且兜密告されてゐた松ノ家の娼妓の咎み聞きの密告とかなど色々噂があるが、元鮮銀支店行員の中から十六名の容疑者を擧へ、その中起も身持の惡い城台をたゝき、一方急に金廻りのよくなつた左奈田の身邊搜査から糸口を引張り出したのが本當らしい

◇……………◇

一味が一齊に二十日の未明を期して持擧されたときは六十名の刑事隊が編成され蟻も洩さぬ陣をとつて、まるでキネマに出て來る捕物活面ソツクリの大仕掛けであつたが、殊に左奈田の逮捕けたゝましい物語に沸早く夫婦づれ便所桶の後甾間にかくれたため娼妓の野嵐を一々點検して時ならぬエロシーンがあつたといふ

◇……………◇

兎も角この未曾有の大金庫事件は現金を取扱ふ人々に大警鐘となり反對にチ密な用意とクソ度胸があれば恐るべき犯罪も外見、實にやすく〳〵と實行出來ることを敎えてゐるが、一行祕密裡に統制をとつて行つた大盜一味が犯行後の用意をしなかつた事後の無銭罰さ者件發生後僅々四十二時間で一網打盡されるに至つた弱點であつたに違ひない(をはり)

麗性の女　佐奈田マツノ

朝鮮最初の　セルミンの公演

渡邊光子孃の獨奏

三十一日晩に延期

朝鮮で初めてのセルミン(空中電波音樂)と獨奏會は我社主催、第一高女白楊會後援の下に卅一日(日)―既報廿日は都合により延へ―午後七時から公會堂で開催される當夜中島歌劇にデヴューする渡邊光子、同孃子孃の姉妹は府內第一高女出身だけに、鄕土訪問の如きなつかしさをみたへるものである、同夜の會費は最も大衆的となし、一圓五十錢(指定)一圓(普通)七十錢(學生券)の三種で府內各所で前賣をなしてゐることとて早くお求めありたい(寫眞はセルミンの前にたつ光子孃)

感激の獻金

二萬二千圓突破

滿洲事變勃發以來國民の獻金慰問金等は朝鮮軍司令部取扱で去る七日までには一萬八千十八圓餘に達してゐたが、八日から二十日までに愛國部に寄託された金額は四千四百五十四圓で總計二萬二千四百六十七圓を突破してゐるが八日より二十日までの內譯左の如し

兵器製造獻入金　四二九圓(〇)
一般恤兵金　六二九、四六
朝鮮軍慰問金　一、八六六、九一
傷病兵慰問金　一、五五三、六五
計　四、四四九、〇二

那須丸急航

日光丸救助に

【門司電報】日光丸からの午前十一時發無電に依ると二番艙の上甲板鐵扱た縦る溫度百四十七度を降らず危險を感ずので救助を求むとあり、郵船では三池に廻航中の東京サルベージ救助艇那須丸を現場に急航せしめる事となつた

南米の大地震

【グアテマラ市廿二日發電】昨日當地に六十回以上の强震あり、火山も噴火を始めたが通信機關破壞のため詳細不明である

六人組の　窃盜團

鍾路署員が　一網打盡

本月上旬、窃盜現場を發見され、鍾路署に檢擧された府外崇仁面城北里而科、犯罪證據物を取調べ中のところ、鍾路署管內の內地人專門の窃盜團を組織してゐる事が判明したので、二十日來鍾路署では府內、白川外六名の一味を一齊檢擧した、彼等は昨年十一月から徒黨を組んで、府內外の內地人宅に忍び込み時計洋服衣類金品を手當り次第に竊取し、入質しては酒場に入りびたり、又は賭客に喧嘩を吹きかけたり、他の賭博をやつたりしてゐたもので自白したものだけでも二十餘件、被害高一千四百圓に達し稀に見る組織立つた窃盜團である

優しい慰問金

二十三日正午鍾路小學校の女生徒四年生矢鍋幸代(二)同袋口美子(二)伊藤たま子(二)の三名が鍾路署を訪れて『兵隊さんの貯金を兵隊さんにあげて下さい』と各一圓を寄托して歸つた、同署では痛く感激してゐた

鈴木傳明　罰金五十圓

【東京電話】新冬東京銀座サロン春で武勇傳を演じた不二映畫俳優鈴木傳明(三)に對し東京檢事局は二十三日略式で銃砲火藥取締規則違反で罰金五十圓即決言渡をなした

空氣銃を　弄ぶ人へ

◇◇◇◇◇◇その筋の注意

最近ポカ〳〵と溫かい午後あたり空氣銃を持つて雀狙ちして遊んでゐる少年達がよく見受けられるので、鍾路署で左の如く空氣銃所有者に注意をうながした

空氣銃は五間の間隔から瞰つて二分五厘板に九發の內一發でも貫通せるものは必ず所轄警察に屆け出る事になつて居りこの規約に違反するものには三百圓の罰金に處すると云ふ規を知らないものがあるので、注意をうながす

鼻病

御中越次第進呈　直接販賣店規定御申込次第送呈

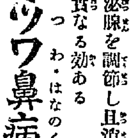
醫學博士 醫學士 監督

鼻腔內分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効あり

◎ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり）

適應症　鼻閉塞　鼻充血　鼻加答兒　鼻出血　臭鼻症　鼻汁過多　鼻粘膜腫脹

他に　ミツワ點眼液　ミツワ齒痛液



脫毛

普通脫毛の第一期には垢脂が多い。其中に本劑を用ひれば效果は一層、本劑には本店特製のハプトール、芳香劑、其他配劑を含んで居ります

◎ミツワ養毛液（みつわ・ぬけげどめ）

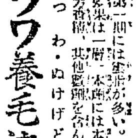
適應症　頭垢の過多、痒み、脫毛の過多、若禿、毛髮薄き、神經病、産後、皮膚病或は精神過勞、其他脫毛を防ぎ毛髮の發育を助く

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け頭垢を良くし脫毛を防ぎ、爽快な佳香は頭腦を淸爽ならしめます

頭髮用香水　◎ヘーアローション（ミツワ月の雫）

著名の藥店にあり

ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店



小兒のせきに　チミツシン

普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑固な百日咳には特に良効がある。

寢る前に一匙を服ませて置けば夜中に咳き込むことなく良く安眠を得せしめる。

蜜の如く甘いから喜んで服み、與へ過ぎても害にならない。

一瓶一円八十錢　試用小瓶もあり　各地藥店にあり

株式會社田邊元三郎商店　東京日本橋區本町

生徒募集　東京獸醫學校　獸醫科　蹄鐵科

クスリは川浪

ぢ　痔疾　肛門病　野崎肛門醫院　京城府岡崎町七番地

◎頭痛に　ノーシン◎

どりこの　贈るに便利　受けて重寶

京日案內

雀莊の新年麻雀大會　雀莊倶樂部

英語

恩給

毛皮

恩給

ほね　つぎもみ

恩給

恩給

特別案內

外科　花柳病　性病　レントゲン　內科　島崎病院

在城畫家・・・新作 色紙展 を見て・多田毅三

アンデパンダン展以來の集團的展覽會である。色紙であるところにそれ等作者の仕事の上に種々なるハンデキャップを生じてゐるのであるが、色紙展と銘打つた展覽會であれば先づ特別な色紙の上の仕事に期待して見に行くのであつたしかし既に存設せられつゝある所謂日本畫風の傳統的仕事ばかりを確重するのでも無く恰ゝ作可を短時と稱して、手頃と發言字數を忘れたやうな自由な氣持で畫筆在城作家諸士への新春の贈與を提へた拜顏でもあるのである

◇

日本畫家達の仕事は勿論別であるが、洋畫家なしには手なれない材料である。膠の弱い毛筆、或は繪絹物い紙や繪具を溶ませぬ絹の取扱ひ、作者の感興を掴る迄の屬便等は多分に觀賞の興味をそゝられるのでもあつた。洋畫家仲間では村上美里氏が畫と紙との勞働には最も慣らされて居り、もつとも手に入れてゐるのであるが、他の人々の仕事が如何にノリ、如何に盛を弄するかは見學の上で無くては想像も許されないのである

◇

日本畫の方では三戸嵐泉、加藤松林、堅山坦、松田聖光の四氏の作があり、三戸氏は『孤嶋山水』に近來の氏の仕事の新らしい方向があり『めざし』によい手なれがある。近來氏の仕事が手輕く心懸けられてゐることに賛意が捧げられると共に、その手堅さが誤い意味での畫習的傾向を帯び來るとなきかを懸念もされるのである。松田氏には『新秋』『白鷺』が目立つてゐる。何時も現代の流れに船をおし入れて眞向から追求してゐる氏の作畫態度を尊敬するが共に又經技を缺く遊離が認められ、この遊離が或は作の重味をなし或は缺點をも意味する場合もあるのではないかと思ふ畫料の持ち來る味はひが何となく私には雨臭いと言ひ現はされるやうな感覺的習癖となつてゐるやうに感じられるのである。これは色彩布置の反映照合から來るものかも知れないが、畫具の重ね、或は原味が醜すものかも知れないとも思はれるのである。加藤氏には『觀察』『秋晴れ』など、お手前みもの好個題であるる。トゲ／＼しかつた岩の面張りとなつてゐる。松田氏や三戸氏の場合もさうであるが皆で何とかとかいつたりいはれたりしてゐる內に遂は次第に進展してゐるのだと思ふと過ぎた頃の回想もされてこのさゝやかな會場にも見從かぬ親味さが感じられるのである堅山氏は『あざみ』に作者一流の洒脫があり潤ひがあるのであつて『黃昏』『犢子』等の律動的な線の使驅は作者の近業とされるものであらう。さうして此の線は作者が永い間その鉛筆スケッチの上に素描的勞苦を續けてゐたものでそれが近來紙や絹の製作(殊に色紙の場合)に多く現はされ始めたもので附與される趣際と共に律動的な面白い効果をなしてゐる。新味ある南畫味とでも云はれべきものであるかも知れないが、一方にはニジミや線の力の上の躍如なる潤ひなどは棄捌されてゐるのではないであらうか

◇

洋畫の方では村上美里氏が傳統的な仕事の上での一人者で『早春賦』『西遊記』諸作など巧者に過ぐる位の氣榮さがある。石黑義保氏は『りんご』『水仙』の二作は熱心な日本畫の追求で、この人に此の仕事は氣紹つものとされる。殊に前者がより効果的である。然しより以上面白く感じられたのは氏の仕事らしい『東亞』の持つ新鮮さである。此の種の仕事がノビ無く紙の上に仕上げられたらと思はれたのである

佐藤九二男氏の『戾り路』は味たものであり、逸田龍雄氏のものでは『ヒヤカスの花』が色紙の上でより効果的であつた。伊藤秋畝氏の『晩秋』はお手のもの題材であれば三木弘氏『赤瓦の旆にゆく京城』も赤何といふ夢の無い三木式の揺劇であらうか。後者は全く洋畫の型式に於て作られて居るが山田新一氏の諸作は日吉守高木章河野々郷の諸氏等の如く特に色紙與くない色紙で作中『マントウノワル』はお得意のフランス風趣を濃はす色彩の布置に感興が持てる

讀書ページ

ソヴエーとの連中と房吉　前田河廣一郎著

ソヴエート・ロシアを、ほんとうのロシアを、いろいろの記錄、書籍を通して見きわめることは、從來殆んど不可能のやうに思はれたある者は勞農主權の社會機構を強調するに急にして、その制度が目指し、その機構の持つ特異な殺肢組織だけが全部でゞもあるかのやうに傳へてゐるからでもあり、又過渡的な制度の中に不備であり、ある反動的に對立する者は、その缺陷をのみ殊更に取り上げて攻撃材料としてゐるからでもある。何れも宣傳乃至攻撃手段としてのみの材料にしか過ぎなかつたゞ稍することが出來るやうに思はれる

◇

前田河廣一郎氏著『ソヴエートの連中と房吉』といふ一冊を手にした時も幾分かういふ先入感が強いた。そして第一行の

『この長い物語を、徹頭徹尾やつてのける男は、房吉といつて、モダーン日本の生れた、國際的勞働者である』と讀み出した時にはてつきり勞働階級の一種の宣傳が多分に盛られるであらうことを懸念して終つたが讀み進むにつれてこの先入感が全く裏切られて、これこそ正眞のソヴエート・ロシアを語るものであらうことを痛切に感得させられた。といふのは、黨員と、民衆の大部分である非黨員とをはつきり區別してそれ／＼の生活、活動の模樣を語り、一般的なロシア人通有の缺點などもアケスケに暴け出してあつて、その間に少しも誇張らしい點が見出されない。然もその制度の運用には慨かしい期待を多分に認めてゐるなど、極めて地味に語られてあるからでもあらう

◇

主人公である田中房吉といふ勞働者は、果して實在の人物であるか何うかは知らないが、とに角宮澤敎壽を受けて敎務あり、獄門の技術家でもある。酒も煙草も嗜まね頑固な人物のやうに思はれるさう思はれるほど本書に語られてゐるソヴエート觀が冷靜なものである。たとへばかういふこともいつてある

勞働者自身が、自分の生活に都合の良い條件を並べるであらうと豫測されやうが、事はその逆なる

んだ！自分に最も良い條件は、一年三百六十五日を公休日にして、月給、食料附きで遊ばせて貰ふことだらう。―だが『勞働者よ、お前達けこの家の主人になつたんだぞ、好きなやうにやつて行き給へ！』と投げ出されたんだから、ウオッカに醉拂つて居られぬわけだ。家を壞築するも、ペンペン草が屋根に生ひるも、主人の働き一つだつてことは、三つの子供だつて解つてることだから、勞働條件の改善は、漸次、工場と社會と國家との關係から考へて無理のないところを一歩づゝ進めて行くと云つた風になつたんだ、だから、資本主義制度下にある、ストライキや決議文とは全く反對のことが決議されることさへある。例へば『時間外勞働賃銀を廢止しよう！』とか『土曜の午後を無報酬勞働に！』とか、すべて、ソヴラニエの決議なんだつまり勞働者自身の決議なんだロシアが潰れさうで、逆に發展するのも、勞農大衆が、主人になつたからなんだらう―』。

併しソヴエートにも產業の合理化の前には馘首が行はれる。組合的た勞働においても同樣である。が失業保險は最低の生活を保證して與れるのだから、馘首に對する不平、反抗は個々繼上のそれではなくて、よりよい生活を目指してのそれである。そして工場における馘首の理由は、

『君達は大抵、有爲の人達だ、だから馘首になつて貰つた……我が―工場は、スッカリ作業完成の準備が出來上つた、機械さへ運轉すれば、馬鹿でも作業が出來る所まで來たのだ、然し破壞された機械、破壞された工場は、そしてルンペン的勞働者の大群を、ソヴエート勞働者は組織し、指導して行く爲めには諸君は次の工場に作業を起して貰はねばならない！』

といふのである。建設途上にある場合とを比較して首づかれるものがある。又こんなことをも語つてゐる。

ソヴエートでは、結婚は至つて自由だ、先づ言つて置くが、それでは、何處かの學者の報告にあるやうに『ソヴエートは犬の樣の結婚を奬勵してゐる』とか『卵を製造する雞の如く簡單に結婚が出來る』なんてバカバカしい話は百パーセントのデマだ。コロンタイ赤い戀はどんなものか知らないが、一晩に三ペンも結婚をやり直した事實があるといふ噂なんか、あまり突和子もない噂で打消すことも出來ない、ソヴエートでも結婚はさう／＼簡單なもんぢやないよ

そこで相當嚴頑な結婚の條件や手續きが語られる。

◇

かうした極めて地味な敍述に對しては何人もデマ的な興味を感ずることがないであらう。それだけに周圍のソヴエートの眞相であらう處のものが納得出來るやうに思はれる。本稿の距者が新發揮み得た最初の本として、この好著が選ばれたことを幸福に感ずるものである(板垣生)

(四六判三百五十二頁定價一圓、東京市日本橋區江戶橋二ノ六側雜社發行)

滿蒙―獨立建國論　高木翔五助著

滿蒙の獨立建國の機運は熟して、今や具體的に一歩一歩を確實に進めてゐる。しかして、滿蒙をもつて生命線としてゐる日本からすれば、滿蒙新國家の本質、機構が最も重大な關心を持たれねばならぬものであり、わが國都と與い憾甦とを最大限に効果的ならしむべく一切を擧げて考究しなければならぬとは今更いふまでもない。本書はこれに應ふべき總括的な論策で總論において近代國家獨立の例を擧げ滿蒙獨立の必然性を指摘し、本論においては獨立國家としての滿蒙の機構、政治、經濟、外交、軍事、文敎の府を說明し、結論において日滿關係の新展開と日本の基本的な對策を論じて國內政治の轉向の必要、朝野擧げての覺悟を痛論してゐる。なほ附圖として滿洲共和國政府組織一覽表、交通網一覽圖、行政區劃一覽圖を添へ本書の論旨を簡明に表示してあることは重大時局に際し抱くべき多くのものをもつ好著として推稱す(第判八十九頁定價三十錢)奉天滿生町二八國民外交協會發行

日本評論社版 陸軍讀本　平田晋策著

△本書は單に群秋出版界の一異彩たるにとどまらず、その堂々たる雄姿は今年中を通じての一大出版として多くの讀者をかち得る光榮を約束するものの如くである

△本書は軍部が軍事研究家として令名ある平田晋策氏に囑して努力完成せしめた力著だけに、內容の豐富且精確な點は申すまでもない明快暢達な行文は一讀卷をおく能はざらしめる妙趣に富み、とかく無味におちいりやすい軍事書の通弊を完全に脫してゐるあたり、流石苦心の力著と敬服させられる

△二十頁を算する口繪をはじめ、本文に挿入された豐富な寫眞は、宛然一個の軍事博物館をしのばしめ興味ある本文と相俟つて讀者の理解を一段と容易ならしめてゐる。

△宇垣大將及び荒木陸相が相攜へて卷頭に序し『無二の軍國讀本』と絶讃して居るのも故ありとうなづかれる

△現下の難局を打開すべく帝國一致邁進すべき有事の新春にあたり畏くも軍人勅諭發布五十周年記念の事業として、この卓越した好著を得たとを讀書界のために慶し、各位の机上に敢て一本をすゝむる所以である(菊大判四〇〇頁定價一圓)東京市丸の內昭和ビル日本評論社發行

五ケ年計畫と文化建設 (野村儀平譯)

(本書はアルフレッド・クレラ著『五ケ年計畫における社會主義的文化革命』とA・エルゲルス著『ソヴエート同盟における文化革命』の二著を併せ譯述したもので、ソヴエート同盟における社會主義建設が、單に經濟の領域に止らず、文化の領域においても着々行はれてゐる具體的狀態を示してゐる。わが國プロレタリア文化聯盟結成を見たこの際の出版として意義のないものではない(四六判二百六十六頁定價八十錢)東京市外巢鴨町二ノ四一・木星社書院發行

相場成金帳 (村尾政明著)

東京株式取引所長村尾政明氏の近著で相場一般に對する平易な解說を下し一般人の相場は危險であるといふ誤まつた觀念をのぞくため相場の正體を解剖し、相場と人生の關係を說いたもの、株式賣買法と期米賣買法の二項は相場に興味をもつ者の絶好の參考資料であらう(四六版二五四頁、定價一圓五十錢)東京市外杉並町馬橋八七番地東京株式觀測所發行

高等獨逸語講座 第三卷

(三浦吉兵衞、佐久間政一外數氏著)我が國最初の高等獨逸語學書で第一第二卷は既に出て本卷を以て完結、各卷分つて、哲學、文學、自然科學、社會科學、和文獨譯の五講座、專門語の研究に志す人、帝大受驗する人にとつて絶好の參考書(定價各冊貳圓五拾錢)東京、本鄕、大學書林發行

拔萃のつゞり (熊平源藏編)

哲學論、宗敎論、國策など十八編を新聞や雜誌などから輯めたもの(非賣品)廣島市草屋町二一・熊平商店發行

生產權奉還 (長澤九一郎述)

日本主義勞働運動の基本的な概論を日本海員組合に宛てた公開狀の形式で說いたものである(定價二十錢)東京市外下落合二一九八・愛國勞働社發行

現代畫家番附 (昭和七年改正版)

和洋畫、彫刻、工藝諸家を網羅し、所屬系統その他を明細に示してある(定價一圓)東京市麴町區土手三番町一〇美術倶樂部出版部發行

井上中尉夫人 (葛生能世作詞、榎本芝水作曲)

今度の滿洲事變に出征の井上中尉の後顧の憂を除くために自刃した夫人の心境を葬曲とし新曲を附したもの(定價二十錢)東京市麴町區永田町二ノ八六・葛生道吉發行

我國木材需給と米材・滿洲材　東亞經濟調査局編

わが國は、現在木材業者當面の窮況を救濟するため、關稅引上により、木材輸入の防遏に力めつゝあるが、それにより豫期される所のものは、價格なるわが國林業の發展であり、將來における國內以上の木材不足でなければならぬ。これを木材資源調節の見地からすれば、わが國に對して、今日無限の供給可能なるかの如く見做される米材も、その將來に限りありわが國としては、米材に代るべき若しくは米材なき後における資源に對する準備がなければならぬ。わが國林業局の補植計畫に對する努力のみによつては將來におけるわが需要を充たし得ないことは余りに明白なる事實である

然るに一衣帶水の滿洲に、多量の木材資源を有することは、正に意を強うせしむるものでなければならぬ。今日滿鐵の限定により滿洲の林業については、わが國と殆んど無關係の狀態にあるのは、遺憾を除去するを得ば、木材需給に對し重要なる存在として最高の國心を持ちべき時はなきところである

本書は東亞經濟調査局が建議調査にかゝる本邦木材需給事情の一般を示すものであるが、滿洲林業の知識に缺ける建國に入らむとする今日この刊行を見るに至つたことは誠に喜ばしいもので、新しき滿蒙經濟を論ずる者の好資料として江湖に勸める次第である(菊判百八十餘頁定價八十錢)東京市麴町區丸の內一の一東亞經濟調査局發行

一九三一年 朝鮮詩集年刊　高尾九州男

この詩集は詩誌『軌道』『水脈』の同人を中心として、『詩脈』『亞鉛』『せゝらぎ』等を始め、その他朝鮮內の殆ど全部の詩作家の詩篇を收めてゐるものにして、將に一九三一年の朝鮮詩壇の鳥瞰圖と云つても過言ではなからう

×　×

次に詩篇を拾つて感想を綴つて見よう

『焚火』岩本潔氏。讀んでゐて胸のあたりが干乾びて來て、咽喉が水を求めたくなる。

『村の近音』林勝一氏。作者がこんな村に居られるなら、きつとこの村の近音は親しい感じがすることであらう『百姓の思索と感慨』とは、月に見れて來る月並な作品ながら好きな詩篇である

『荒室』林健次郎氏。(B)のけは詩私の心を打つた。『貧困』を第一に摑むのは俺のやうな氣がする』といふ言はよく感じたものだと感心せざるを得ない

『出町』朴世汝氏。この詩を讀む前に、讀者諸君は氏の生活を知る必要があると思ふ。氏の生命は貧く、そして伸びる

『お前たち』島居然三氏。明日の苦惱を貫いて新しい生活に生きようといふ作者は、誰にこんなに呼びかけてゐるか？　私は氏の裏面にひそむ强烈なる感情と意慾を得出する。新らしき明日に！

『秋・暖炉』大田麟三郎氏。秋、作者は自己の生活の中に栗の實のはぢけるやうな生活の斷片を知つたのだらう。生活の新らしき意慾を感じたのだらう

『空海を中心にして』大森文雄氏現代の思潮を新らしき觀點より見たるもの

『谷川』瀬賀三氏私は敢へて云ふ全卷の白眉と讃揚した詩篇の冬をつらぬいて生きる氏の眞面目が躍る

『白骨の花』長末正房氏。心の底まで澄んで來る力。白骨の花のやうな色彩せたしかし強く烈々とくるものを感じる

『沈默の血液』氏は情熱をかつて時々こんな傑作を書き上げて、人を刺す。そして語句は力强い

『蛾の寂語』上田忠男氏。明朗なそして上品な蛾の寂語を聞かうよ詩句をみだりにしない氏の作はいつも淡しさがある

『黑い手』正木光氏。女學生の詩のやうな中に隱烈な世相を折語めにしたやうであるが。女性らしい感觸がある

『オテントウさまと貧乏』丸林時造。味のある歌ひ振りなのだが寸勢足りなさを語句に感じる

『夜風』船崎信太郎氏。平坦な歌ひ振りの中に氏の生活意慾は限りなき熱をもつて燃にてゐる

『雨の日の手紙』寺本喜一氏。静かに人の心に沿つて來る音韻と迫物は氏獨特のもの。佳作の一篇である

『六月』小出香緒里氏。氏の生活の一面がもたらした淑い明るい詩篇だが、未だ幼稚なのである

『孤獨の鬪爭』京鳥盛見氏。現代都市の尖銳な音響にふれて氏がきつと苦しんで作つたものと思ふ

『午後の瞬で』光野松一氏。『そい說別』は外の詩篇の如くよいと思ふつた。血を吐いても娘と笑ふと心に約束した時、氏はきつと泣けたらう

『道』松本長夫氏。この道をたどることによつて、もつと苦悩を拾し。無邪に打ちのめされるだらう

×　×

簡單にして無稚ながら感想を語る

同『昭和六年朝鮮詩集』なる一文は六年の朝鮮詩壇を知るによきもの、併せて一讀を勸む。

(一九三二年度朝鮮詩集年刊)朝鮮藝術聯盟發行第二輯(定價五十錢)申込は京城府黃金町四ノ一九二田中正雄氏方)

命の最高峰 (25)　平山蘆江作　布施長春畫

『早朝からお邪魔をいたしまして、何ともはや、申しわけはおまへん』

さう云ひながら、中原は慇懃にもじ／＼した。

その時までぐつすり睡つてゐた山路が、顏を洗ひに行つてる間に溜川が、

『そしてあなたはいつ大阪へおかへりになるんですか』と聞いた。

『へイ、けふのフジでかへらして頂きまほうと思ひましてな、もうあちやへ、電報も打ちましたやうなわけでな』

『フジといふと』

『午後一時、東京驛だつかいな。あの汽車ですわ』

『もう切符をお買ひになつたんですか』

『へイ、切符も宿の方で、とつとくやうに申しつけて出かけて來ましたやうなわけで』

『もし、金が出來なかつたとしたら』

『へイ、その事がおますよつてんあんた樣、切符の方を一寸見合して居るやうな次第で、甚だ早急な次第ですが、お金が出來ましたら子さんをお連れ申してかへるし、お金が出來なかつたら、それに越した事はおまへんし―』

『ちやどうでもけふの中に―』

『へイ、左樣だす、手前どもの主人は、えらう性急でおましてな、かうならかうと、何事もきめてかゝるもんだすさかいに、私ども、中々、やりにくい事がおまつさ』

『御無理ながら、少しの間お待ち下さるわけにはまありませんか』

『へイ、それあ、あんたはん、午後のフジに乘れるまでの時間でしたら―』

『いや、それを今夜の汽車まで』

『ほらい申し兼ねますが、それはなりまへん、何しろ、今夜の中に私の方にも手ばなせん用事がおますよつてん、どうでもかうでも午前中に埓あけてもらはんなりまへんので』

溜川の顏色が少し氣色ばんで見えた、何か云はうとしたが、唇がもつれて一寸言葉が出にくかつた。

そこへ、山路が手拭で顏を拭き拭き現はれて、

『やあ失敬、御苦勞でした。中原さん、渡る世間に鬼はありませんぜ、どうです、ねらいもんでせう、ちやんと三百圓の用意が出來ましたよ』と、自慢さうにぶちまけて了つた。

溜川の心づかひは何にもならなかつた。病人は身をもだへして口惜しがる、中原はあつけにとられて山路を見つめるといふ光景がほんの少しの間、この薄くさい部屋で目まぐるしく、ひらめいたが、今更どうする事もならなかつた。

『馬鹿』と、溜川が叫んだのは中原が、ぺこ／＼しながら合點のゆかぬ三百圓を懷中におしこんで立上つたあとの事である。

『馬鹿とは』

『馬鹿、馬鹿』

『何が馬鹿だ』

山路はさすがにムッとして、眼を怒らせる。

『お前は馬鹿だよ』

さう云つたまゝ、溜川は目をつぶつた。

『ふん、何を云つてやあがる』

山路は、病人の相手になんぞなつてゐられるものかと云つた顏子で、トミーを膝に抱いたりしてゐたが、

『さうだつけ、飯を食ふのを忘れてた。おい溜川、君、食つたか』

『おれは食べないよ』

『ちや一緒に食べよう』

『勝手に食べろ』

『だからさ、一緒に―』

『うるさい、默つて寢かして置いてくれ、あたまがぎん／＼痛んでゐるんだ』

『そいつはいけないね、ぢや藥をやらうか』

『いらない』

『ははは、何だか知らないが、大變御機嫌が惡いなア。まア好いや兎に角、おれは飯を食ふぜ』

山路はうしろ向きになつて、時々、病人をふりむきながら、齡しい食事を濟ました。

『おい、山路』

お膳をすつかり片付けて、新聞を讀んでゐる山路へ、病人がよびかける。

『うん』

『落原との間の交渉を、一通りおれに聞かしてくれ』

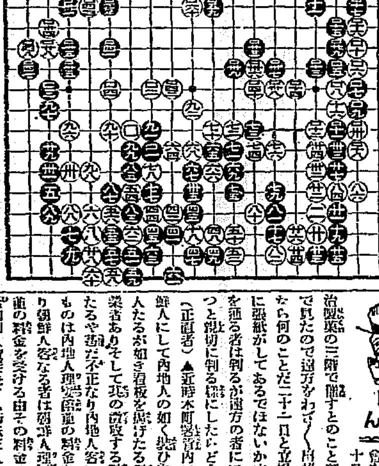
『落原か、聞かせるとも』

威勢よく向直つた山路が、きのふの始末を手短にいつた。目をつぶつて聞いてゐた溜川が、

『そして、きよ子さんの身柄はどうなつたんだ』と叩く。

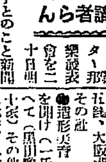
圍碁新局 (八)

先番 小杉丁(四段)　島村利博(二段)



り一　り二　ち二　か五　か八
る四　ち一　ち三　る二　ろ十
り六　へ一　と一　そ九　か六
ぬ六　ぬ二　と三　そ八　上六

讀者らん



▲ビクター那珂樂譜發表會を二十日晩新聞社の三階で催すとのこと新聞で見たので遠方はわざ／＼出掛けて行つたが何のことだ二十二日と立看板がしてあるではないか本町署は判るが遠方の者にも親切に判る樣にしたらどうか(一讀者)▲近時本町署管內に朝鮮人にして內地人の如く装ひ內地人たるが如き看板を掲げたる理髮業者ありそして其の營業する料金たるや甚だ不正なり內地人客なるものは內地人理髮店並の料金を取り朝鮮人客なる者は朝鮮人理髮店並の料金を受ける由その料金の富差何(散髮生)▲姉妹三人にて[illegible](旭町三ノ十加藤)▲[illegible]しても宜敷う御座います但午前中(電本六九一)▲二十二日子供好生保見樂御願申します(電話本局四四番)▲十九歳の青年(苦學生です)お饑ぐ精神修養の爲劍道を習ひたいと思ふのですが誰方か安月謝にて初めよりお敎へ下さる方はありませんか(黃金町道場ひたき生)▲誰方か夜間聖書を初歩よりお敎へ願へませんでせうか。但し經驗も何も知らない一弱年會社員です(聖樂生)▲女人藝術の十月、十一月、十二月號をもちの方は御貸し下さるかたは おゆづり下さい(忠南公州トキワ町五月女和星)▲最近の早稻田大學法律講義錄御讓り下さる方はないでせうか、分厚したものなら使宜しい(平南得川郡水田生)▲日本通信大學法制學會發行に係る要文講義錄有償にて御讓り下さい。分冊しあるものでもよいです(猶學生)▲廿一日の夜十時頃東拓前より京城驛まで間で男子もの羽織一枚を落しました苦は友達よりの預かり物で困つて居ります御拾得の御方は電龍二二〇九番へ御通知下さい。頂きに參上します(困つて居る男)

今日の新刊

(警務局圖書課調)

朝文部　農民世相(第五號)金一大▲農民(新年號)同上▲慶南時報(第七十五號)永井照雄▲文藝月刊(新年號)朴龍喆▲無雙增補明心寶鑑全 盧益煥▲增補具解同 同人▲梧桐唱歌集 同人▲三千里唱歌集 同人

邦文部　慶南自動車協會會報(十一月號)林富太郎▲京城商工専門學校紀要(第一卷第八號)濱田耕太郎▲週刊雜誌の商工(第八十二號)河野年▲月報(第二六七號)沖谷保三▲校友會報(第十一號)小俣誠▲弘法(第二號)二村政了▲會寧金融組合報(第十九號)鈴木貫治▲朝鮮雲樂俱樂部(一月號)韓渡澈

出版界

●白十字(一月)十五錢、東京神田錦町一の一〇白十字會 ●中外財界(新春特輯)本年の財界展望、諸國關稅政策の趨勢、その他(二十錢)東京日本橋北島町一の二一中外商業新報社 ●雜草(創刊)古河太郎個人誌(十錢)岐阜市茶土居町四八學藝社 ●朝鮮經濟新聞(二六一號)十五錢・京城南米倉町二一〇その社 ●病理學雜誌(一月)三十五錢、東京西ヶ原八〇日本植物愛護會 ●朝鮮之產業(新年)三十錢・相生その社 ●詩人部(一月)詩中謠(佐藤惣之助)過去と現在詩壇との比較(河井醉茗)冬夜詩話(富永邦三)一般自由詩論(白鳥省吾)、詩增人國記(瀧谷榮一)その他(四十錢)東京小石川江戶川町一八交蘭社 ●日本印刷タイムス(一月)二十五錢、大阪港區市岡濱通二丁目その社 ●造形美育(一月)美育界の將來を語る(一氏意見)昭和七年を迎へて(黑田鵬心、石井柏亭ほか二十氏)その他(三十錢)東京麴町上六番町二六造形美育協會 ●着物(一月)王錢、東京赤坂田町七ノ三大日本茶道會 ●茶譚(創刊)佐藤潤、寺本鞆一安藤一郎の諸家執筆(二十錢)東京大久保百人町四三佐藤方その社 ●協和(二號)日本人滿洲殖民論(宗先生)その他(二十錢)大連滿鐵本社滿鐵社員會 ●短歌寶庫(一月)十五錢、東京巢鴨町九九〇藤原方その社 ●帝國圖書館報(九號)東京上野公園帝國圖書館 ●滿蒙經濟(四二號)一圓、大連若狹町一六一その社 ●京城經濟時報(一月)三十五錢京城黃金町三丁目その社 ●短歌(二月)[illegible] ●[illegible]ント(淺原六郎、池谷信三郎、小寺菊子)戲曲・伊原公の最後(中村吉藏)歷史小說・油小路月の夜がたり(狹間祐行)悲戀物語・盛遠と袈裟御前(根津茂)海洋小說海豹の如く(賀川豐彦)など(五十錢)東京本鄕駒込坂下町大日本雄辯會講談社 ●滿洲評論(二號)滿洲獨立と支那人(橘樸)中國と國際聯盟(東乾二郎)滿洲經濟の動向(栗屋賢門)(滿蒙新國家の實態)(古谷稱)滿洲新國家敎育根本指針(平泉澄)その他(十錢)大連淡路町七その社 ●照燈(一號)佛語、乙字居士十三回忌記念號、四十一錢、東京大崎町谷山二二二照燈發行所 ●神道の友(二號)神前結婚の由來と祝詞、その他(二十錢)東京目黑町下目黑九六四双人社

演藝案內

中央館　マチネ　帝キネ
新興キネマ榮光照として輝けり此の一週 [illegible]
居候奮戰記　勝間林太郎 歌川八重子 主演
獨乙ウファ社が誇る大藝術巨篇 一九三二年新春第一回提供 [illegible] ベッティアーマン 主演
白魔
熱狂大時代劇 マキノ獨得大時代劇 原作 久山秀子 谷崎十郎 牧野智 主演
まだら蜘蛛

大正館　櫻井町 松竹直營
當る一月廿二日より封切 昭和七年のトップを切る大巨篇 松竹キネマ・ニュース特別撮影
秋季特別大演習
侠勇三馬鹿鳥　全八卷
想ひ出多き女　全十卷
巴里の屋根の下　全十卷
拳の王者　全八卷

喜樂館　日活直營
自廿二日至廿八日上映 日活超特作現代映畫
戀の長銃　原作 武田敏太郎　監督 山崎謙太郎　主演 大日方傳 高木永二 村田宏尉 杉山昌三九 東勇路 澤津 山下須子
肥後の駒下駄　河部五郎 [illegible]

京龍館　東亞キネマ
廿四日より二日間
噫！南嶺卅八勇士　武村新 主演

朝日座　本町五丁日
一月十九日より 東京新派劇
梅乃井秀雄一座　外三十八名
第一劇 **義理の柵**　第二劇 乃木將軍墓參の卷　第三社會劇 **兄妹**　第四劇 近代劇 **放浪者の群**
愛憎秘刃錄
戀は曲者活殺自在　チャールス・バッファイー氏 ミルドレッド・ジューン嬢 珍演

京城寶塚　本町三
一月十九日より午後五時卅分開演 東京キング座專屬少女歌劇
歌劇レビュー團　三十餘名一行
少女歌劇 **タリパリンダンス**

浪花館
家なき兒
戀のモンティー大勝利
三遊亭圓飄
落語 コミック 萬歲 茶番 若柳流舞踊

東亞俱樂部　直營
廿四日より三日間上映
何者？大會

仁川出帆豫定
[illegible]

阿波共同汽船出帆
芝罘、威海衛、大連行 **利通號**　一月[illegible]日午後二時入港
威海衛、芝罘、大連行 **共同丸**　一月廿五日[illegible]出帆
鎭南浦、大連、天津行 **長山丸**　一月[illegible]日[illegible]出帆
代理店 仁川海岸町四 **野口商會**

鮮航同盟會 仁川支部　仁川海岸町一丁目三番地